（昭和八年十二月十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

四月二十五日發行

發行人 木鈴 昇
編輯人 橋本 代治
印刷人 武村 盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

有吉公使强硬態度で 日支關係調整を强調
今後の活動活潑を期待

【上海特電二十五日發】有吉公使は二十五日出帆上海丸で約二週間の豫定で歸朝することゝなつた、公使今回の歸朝は本省の訓令にもとづくもので、廣田外相の對支政策樹立に資すべく現地の報告をなすためで、これがため有吉公使は過般南昌會議後の政府首腦部の對日方策を打診し、或る日上海において孔財政部長黄郛氏等要人と會見し意見の交換をなし、積極的活動を試みた結果、或る種の見透しをつけたもの、如くわが對支政策は同公使歸朝を期にその活潑味を機待される、然るに本月十七日の外務當局の聲明はいたく支那側を刺戟し、歐米派の排日は日支關係整調論者を窮地に陷れる懸念起り一般情勢に著るしい變化が豫想され、有吉公使の抱懷する對支意見と、本省側の見解に開きがありはせぬかともいはれる、萬一右樣の場合は有吉公使は强硬態度を以て日支關係整調を主張すると見られ、同公使の東京における行動は支那側において非常な關心を持たれてゐる

米國は一切干與せず
日本の對支政策に關し
國務次官フ氏記者團に言明

【華府二十四日發國通】米國務次官フイリツプス氏は二十四日記者團の質問に對し米國政府が英國の對日照會に追從し、日本政府をして對支政策その他の政策を明確に表明せしめんとする行動に出る可能性に就ては一切意思表示をなさず、米國政府は少くとも現在のところ過日の外務當局談による日本の對支政策の闡明により起る一切の國際的紛糾については干與せざる方針である事を明確に示し各方面の注意を惹いてゐる

米國の誤解を解く
齋藤大使、國務次官會見

【ワシントン二十四日發國通】齋藤駐米大使は廿四日國務次官フイリツプス氏と會見、去る十七日わが外務當局が非公式に發表した當局談につき事情の説明をなし米國側の誤解を解くことに努めた、右會談は短時間で終つたが、會見後齋藤大使は左の如く語つた

今日の會見は別に公式通牒を渡すためではなく例の當局談の全文を載せた日本の新聞の記事並びに之に關する社説を置いて來た、同氏には當局談なるものが東京で發表された經緯につき説明して置いた、自分がフイリツプス次官を訪問したのは全く自發的で本國政府の訓令によるものではない、今回の當局談は單に過般の帝國議會で廣田外相が演説した世間周知の對支方針を繰返し闡明したものに過ぎず、從つて斯く世界的影響を呼んだのは聊か意外とするところだ、日本は決して支那の門戸開放を閉す考へは毛頭なく、たゞ外國が支那との間に、日本の利益を害する惧れある抗爭を持つ場合豫かじめ日本に協議する必要あることを主張するものである

英政府の質疑

【東京二十五日發國通】英國政府は所謂當局談に關聯し二十四日駐日大使リンドレー氏に對し口頭を以て日本政府に照會する訓令を發した、右訓令は質問書の如き格式張つたものでなく、極めて友好的な辭令を以て日本政府の眞意を確めたものに他ならず、英國政府の極東政策闡明を主眼としたもので必ずしも日本政府の正式回答を必要としないものと解される訓令の要旨は左の通り

一、支那並に極東問題一般に對する英國政府の立場を明確に表示する

一、當局談は支那に對する或る種の財政的援助に關し反對を表示してゐるが、この點につき英國政府の態度を闡明する、但し英國政府としては當局談に表明された日本政府の政策が何等支那に關する九ケ國條約違反の意圖に出たものとは考へず、現在のところ、他の九ケ國條約締約國と協議を遂げる意思は全然持つてゐない

滿洲鐵道早廻競走 紅白兩班走行圖 （走破總距離五、二一〇粁四）

廿五日午前五時現在

	所要時間	走破粁數	實走粁數
紅班	十四日一四時	四二五八・一	五五二四・〇
白班	十四日六時五分	四四三九・六	五六五四・三

北安　訥河　齊々哈爾　ハルビン　江橋　白城子　五常　新站　拉法　洮南　新京　吉林　鄭家屯　圖們　雄基　清津　西安　四平街　通遼　奉天　撫順　北票　朝陽　錦　營口　大石橋　金州　山海關　旅順　大連　安東　紅班　白班

通俗學術講演會

【新京特電二十五日發】第三回通俗學術講演會は滿洲技術協會、同建築協會その他各會の共同主催本社後援の下に二十六日午後七時より新京高女講堂で開催されるが演題及び講演者は左の如くである

一、挨拶　滿洲電氣協會名譽會長實業部大臣張燕卿

一、滿洲と洟藥　滿洲藥學會滿洲醫大教授山下泰藏

一、國防と電氣　電氣學會滿洲支部工學博士岩竹松之助

一、滿洲の農業　滿洲農學會實業部農鑛司長松島鑑

帝都に防空司令部
經費二百萬圓を投じて

【東京二十五日發國通】陸軍では帝都の空を防護するため防衞司令部を平時から作り、防空の準備をなす必要を認め考究中であるが、目下の案によれば、司令部建築費百萬圓、内部設備費五十萬圓、敷地買收費五十萬圓と合計二百萬圓を要するのであるが各國首府中、防衞司令部のないのは東京だけ故之が經費を如何に捻出せんとするか注目されてゐる

小學校の滿鐵委託 僅かに半月で解消
邦人教育方針の轉換

附屬地外邦人小學校の滿鐵委託經營はさきに外務省より提議され滿鐵との折衝の結果、四月一日より滿鐵が附屬地外三十一校の小學校を委託經營の形式において經營に當ることに決し、將來滿洲國内の

邦人教育 行政の根本原則を決定されたものであるが、然るに最近附屬地内の邦人教育行政の關東廳移管が拓務省の主張により表面化し滿洲教育行政の根本方針の轉換を見んとするに至つて、俄に當該附屬地外小學校の滿鐵委託經營方針も拓務省の異議により變更されるに至つたので、一旦決定を見た滿鐵委託經營も急遽取止められることゝなり、去る十五日滿鐵より外務省に宛てた正式回答によつて委託經營は解消し、元の如く外務省の監督下に民會の經營に變更された、右は關係方面の動搖を恐れ

極秘裡に 行はれたので、現地にてはなほ四月より學校は滿鐵委託經營の下にあるものと信じられてゐるが、目下上京中の滿鐵中西地方部長と拓務省及び外務省との折衝によつて拓務省の主張に從つて完全に滿鐵の委託經營を返還したもので元來駐滿大使館の希望によつて外務省との折衝により附屬地外小學校の滿鐵委任經營を決したに拘らず中央各省の意見不同の結果僅か旬日にして方針の轉換となつたもので、これが今後の附屬地を中心とした滿洲における邦人教育行政根本方針確立に重要な暗示を與へるものとして關係方面に注目されてゐる、これがため學年末に既に學務課において委託三十一校の教員配置經營方針を決定してゐたが、四月上旬に

委託解消 の事實を知り一切取止めた、なほ附屬地外三十一校は次の各校である

新民府、大虎山、錦州、洮南、齊々哈爾、滿洲里、海拉爾、一面坡、敦化、頭道溝、龍井村、局子街、百草溝、圖們、琿春、山城鎭、海倫、寧古塔、北安、通遼、新站、赤峰、承德、朝陽北票、平泉、凌源、以上廿七校ほかに滿鐵經營の奉天附屬地外數島、ハルビン、吉林、鄭家屯の四校は委託經營に變更することになつてゐた

新疆危機に瀕す
中央に處置を電請

【ハルビン二十四日發國通】南北新疆省は内憂外患、南京政府もその善後處置に頭痛鉢卷の態であるが、新疆省和闐五依米耳總理聯合軍司令區和嘉茲尼及び馬少武は南京、南昌の中央要人にシベリア邊りで左の如き電報を發し新疆省の危機を報じてゐる

新疆省は内憂外患、殊に南北新疆省は最近異國人の煽動により互に相爭ひ居るも中央において何等統制調停の途を講じないが、この事態をこの儘放置する時は新疆省は遠からず亡びるであらう、曩に派遣された駐京代表定希程は目下北平に隱れ何等新疆省を顧みないが、中央部では速かに定希程を歸新せしめ統制調停に當らしめよ

經濟參謀本部設置論
資源、法制兩局で愼重審議

【東京二十五日發國通】政府が去る十日の閣議において今後主力を注ぐべき政策として決定した三大政策の具體化に關しては、政府において種々考究中であるが、財政税制の整理刷新に關しては既存の税制改正準備委員會及び農村負擔調査會において成案を得ることに努め、又教育革新及び思想對策の確立については思想調査會において調査研究し、更に農村對策の樹立に關しては目下旅行中の後藤農相の歸京を待つて實現さるべく根本的に米穀對策調査會等において調査研究する方針の如くであるが、最近閣内に全般的な財政問題につき經濟參謀本部設置の議が起り、既に資源局並びに法制局等において之が具體化について愼重審議中であるが右は懸案となれる各種産業の統制を許可し一旦緩急あらば國家總動員の役割を演ずるもので閣内に經濟參謀本部設置の議が擡頭したことは注目されてゐる

防空協會の支部
大連に設置實現せん

滿洲國、關東州及び滿鐵附屬地の防空施設の調査研究を遂げ防空知識の普及を圖り、併せて軍の企圖する防空施設と相俟つて主として重要都市における防空施設を促進する目的を以て新京に設立された社團法人滿洲防空協會は名譽總裁に菱刈長官、鄭總理、同副總裁に林滿鐵總裁、張軍政大臣、會長に臧民政大臣、理事長に遠藤總務廳長を推し、その他顧問、理事に日滿要人を網羅し防空並に非常災害防止に關する調査研究と知識普及に努め來つたが同じく三大事業の一たる防空兵器器材の獻納並びに防空獻金の取扱については未だ見るべきものがなかつた、然るに最近本會の資産は頓に充實せんとしてなりその獻納施設方面における活躍を刮目されてゐるが、同時に大連市民間に澎湃として起りつゝある防空獻金計畫に對しても多大の關心を寄せ寧ろ進んで協力せんとする希望あるもの、如く、茲において小川大連市長は滿洲防空協會大連支部を設置して支部長に就任し大連市民防空獻金運動をなして有終の美を濟さしめたき内意を軍部當局に洩らしたる事實あり、協會の大連支部創設は恐らく實現さるものと豫想される、但し大連市民獻金は是非とも大連市防空施設に充てられたいとの要望が地元にて熱心に行はれてゐるため右要望の取扱方が關係方面にて決定したるのち獻金計畫は發表されるであらう

兩班順調に走破
白班の走路はあと二線
廿五日迄の早廻り競走成績

【奉天特電二十五日發】二度の危機を見事に征服し豫定のコースに何等の狂ひもなく疾走をつゞけた第一のラツキーボーイ白班相澤選手は二十四日午後七時三十三分朝陽川に到着、ラスト走者の山下登君に引繼ぎ、山下選手は相澤選手と同車二十五日午前一時十分新京行きの五十二列車で出發、鉢法、新京間の新線を走破することゝなつてゐる、…二十五日…從つて同日は洮索線を往復するに止まり洮南に一泊、二十五日から四平…大連…路は奉吉、西安の二線のみとなつた、一方二十四日チチハル村田選手から引繼ぎを受けた紅班吉田凱選手は一路南下のコースをとり午後十時チチハル發、大連行きの二十四列車にのりこみ二十五日午前七時洮南着、同驛で下車、同八時二十分洮南發懷遠鎭行きの列車で洮索線に入り同日は洮索線を往復…新京間走破の豫定

紅班選手引繼

【チチハル特電二十五日發】北滿の漲沛たる黑土地帶と永の別れをなし二十四日西に沈む眞紅の太陽、沈み果たる頃漸くチチハルに着く、何れも新しく比較的危險なる線を事故なく走破して記者は戰爭と緊張に疲れつゝ最…

【チチハル特電二十五日發】紅班村田選手は二十四日嫩年訥河間を征服して午後七時チチハルに引返し、待機中の吉田凱選手に引繼ぎ吉田選手は同日午後十時發洮南永驛長、高塚居留民會長その他歡送裡に平齊線で洮南へ向つた

吉田選手洮南へ

…任を果して高原民會長の招宴に列す、美酒殊更うまく思はず陶然たり、夜十時吉田選手をはげまして送る、チチハル驛關係者特に驛長と天川氏に厚く謝す

春日選手歸社

白班第三走者として濱北、齊北の兩線及び訥河支線を走破した春日信選手は任務を終つて二十四日午後七時半着のはとにて歸社した

警務指導會議

【奉天特電二十五日發】高粱の稙付農繁期に入ると、各地に大小匪團が蜂起するので、奉天警務廳としては治安維持會の構成を各縣においては縣長を委員長として各關係機關の代表を委員に治安維持の方策を究めしめると共に、五月中旬頃を期し奉天、錦縣、洮南、山城鎭、安東の五ケ所で縣警務指導員會議を各地とも二日間に亘り開催し治安に關する忌憚なき意見を聽取しそれより平和對策を講ずる方針である

營口驛改築を請願

【營口二十五日發國通】營口驛は建設以來二十ケ年になりプラツトホームの屋根もなく狹隘を極め殊に事件以來乘降客は日に月に激增の傾向にあるので營口地方委員、商業會議所は何れもこれが改築を要望してゐたが、近く兩者とも滿鐵に對し改築の請願をなす筈

ばいかる丸船客

【門司特電二十五日發】二十七日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客諸氏

大連豆信專務田村羊三、滿洲國官吏山本茂、醫學博士原正平、會社員黒田我廣、橘津眞一、田中寛一、谷口義、池谷省三、加藤虎藏、中村珍次、廣田歡三、粟屋秀夫、佐藤一夫、曾我順一

うすりい丸

二十六日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲竹中政一氏（滿鐵理事）廿五日午前七時四十分着列車にて歸連
▲河本大作氏（同）同上
▲剛崎虎雄氏（國際運輸常務）同上來連
▲金丸富八郎氏（奉天信託取引所長）同上
▲高山長幸氏（東拓總裁）同日午前九時發列車にて北行
▲袴田可坪氏（前海務協會主幹）二十五日出帆うらる丸にて歸鄕
▲中田敏雄氏（前大連商業配屬將校憲兵少佐）同上上京
▲日笠芳太郎氏（本社囑託）同上
▲菅原惠三郎氏（天覽武道大會劍道滿洲代表）同上
▲高野茂義氏（劍道範士）同上
▲佐藤怨一氏（彌生會理事）同上

蛇角

◇ 内閣のなかに、經濟參謀本部設置の議が起つた。

◇ 序に、大藏、農林、商工、拓務各省廢止の議は何うですナ。

◇ 鄕老宰相、重き任務を終へていよ〳〵あす歸滿。

◇ 双肩は輕く、詩囊は重し、いや御苦勞さま。

◇ 只走り、只投げ、只泳ぐな、は近頃の名忠告。

◇ 選手はロボツトか、否斷じてロボツトにあらず、その證據は。

◇ 西田君トツプを切り、明大選手一同、飛燕に之れに續く。

生活の虹（111）

菊池寛 作　志村立美 畫

虹は崩れる（三）

村山は、萬事を、邦男の計らひにまかせて、綾子にも會ひ度かつたが、典子の視線が恐ろしいので、そのまゝ家に歸つてしまつた。

これが、縁談とすれば、犬の子の遣取りのやうに、突然で簡單であつた。しかし、結納はそんなものでないからと思つて、安心してゐた。

邦男は、綾子を部屋に呼んだ。

「こんな結果になつてしまつたのを、僕はよろこんでいゝのか惡いのか、解らないけれど、貴女が、村山を信頼し、心から敬愛し得れば、僕にとつて、こんなにうれしいことはないのです」

綾子は、返す言葉が無くて、伏目になつてうつむいてゐた。

「村山は、長い僕の親友として、…一本氣な、いゝ男です。貴族趣味でもないし、一しよに居ても、極く氣樂に暮せる男です。御兩親も承知なさつたさうだから、また、典子が、愚圖々々云ひ出さない内に、村山の家の嫁分として、今日から暮して見ませんか。兄として僕は、貴女が此處の家に居辛くて、目黒に歸つて又、働かれると云ふことは、見るにしのびないことです。貴女を何處かへ縁づけるとすれば、貴女が心から愛してゐる村山のやうな男の處へ遣り度いのです。典子さへあんな風で無かつたら、父の喪でも明けたら、思ひ切り華やかな結婚式をしてあげたいのだけれど、……」

綾子は、眼頭に熱く涙がたまつて來た。

此處の家に來る時は、思ひがけない運命の上の變化ではあつたが、兄の家に來るのであつたから、驚きながらも、或る安心があつた。

今度は、全然他人の家に、妻となる身の、はなやかな思ひの内には、恐れと、不安とが、わだかまつてゐた。

御兩親は、どんな方達であらうか、厚かましい女だと、心の中に蔑すんでゐらつしやりはしないだらうか、ほんとうは、獨りで暮してゐた、もとの生活に、もどるのが、私として一番適してゐるやうに思はれるのだけれど、……と、綾子は、口にこそ出さぬが、心の中では、絶えず、さう考へてゐるのだつた。

が、兄の親切にも、涙ぐまされ、村山の眞實にも心が動いた。

精一杯に、何でもすれば、出來ないと云ふことはないにちがひない。良人には良き妻として、良人の兩親には良き嫁として、出來る限りのことをしよう。と綾子は、けなげに考へてゐた。

「僕が一緒に行きます。行つてよく村山君の御兩親に貴女のことを、御願ひするつもり、どんなに、辛いことがあつても、僕に無斷で、僕の知らない處へ行つてしまつたりなんかしたらいけませんよ。心にあまることがあつたら、何時でも、僕に相談して下さいよ。いゝですか」

と、邦男に、噛んで含められるやうに、重ねて、親切なことを云はれると、涙がこらへかれて、頬を傳はつた。

「着物や何かは、追々僕が、送つてあげませう。これは、當分のお小遣ひに、……」

と、幾十枚かの十圓札を疊んでふところに押入れるやうにした。

「さあ、仕度をしていらつしやい」

と、輕く愛撫の籠つた邦男の掌が、綾子の肩にかゝつた。

搖ぐ我が極東大會遠征陣

依然不徹底な體協 益々窮境に陷る
辭退選手續出の傾向

【東京特電二十五日發】各方面を通じて反對論が益々優勢となつたと代表選手の脱退續出に狼狽しつゝある日本體協は二十四日の最後的理事會に於て尚自己の面目にとらはれて明朗な態度を執り得ず不徹底な聲明書を發したことは却てその窮状を暴露したものとして嘲笑と反感を激成した結果に陷りその立場は益々不利に陷つた、かくて四圍の情勢は選手のマニラ行き斷念者を續出せしめ體協役員の計畫は總て畫餅に歸し彼等は進退兩難に陷り總辭職して自らの不明を天下に謝する外道なきに至るであらう

明大選手不出場で 豫定根底的に崩壞
各種競技の中堅選手

【東京特電二十五日發】明大體育會が遂に極東大會不參加を決議せる結果明大出身の選手はマニラ行中止を豫想されたがその選手は各種競技を通じて中堅をなすものであつてこのため體協役員の豫定は根底的に崩壞する外ない 即ち陸上ではコーチの加賀一郎、ハードルの陸口、ジャンプの朝隈四百と五種の吉住、千五百の富江一萬の名島、水上ではバックの河津、中距離の石原田、拳鬪ではコーチの黄、マネージャーの泉、ライト級の永松、野球は東京クラブの中心をなす中村、林、手塚、鷲尾、角田、桝、松井等であるから絶大の打擊である

永松選手も辭退
他の派遣選手も追隨か

【東京二十五日發國通】西田選手の極東大會不參加聲明は多數選手に多大の衝動を與へたが二十四日朝果然拳鬪ライト級選手永松君は大日本學生聯盟森總務委員長に參加辭退の意を表明し他の派遣選手もこれに追隨の模樣で我がオリムピック遠征陣は極度の動搖を來してゐるが永松選手は日本學生聯盟本部で決然と語る

友邦滿洲國選手諸君の立場を考へ擯れて到底參加出來まいと考へてゐた、しかし私一人で決然たる行動を執れなかつたわけで西田選手の斷乎たる態度に感激して斷然參加辭退を決意したわけです

"滿洲國參加は愼重に"
門司で嘉納氏談

【門司特電二十四日發】國際オリンピック委員會列席の同委員嘉納治五郎氏はけさ關釜連絡船で出發朝鮮經由渡歐の途についたが語る

極東オリンピック大會は支那の反對で滿洲國の參加不能となつたが日本の云ひ分にも無理があるので

今後の問題 として考慮させるといふのならよいが、今直ぐといふのは無理だ、將來の問題としてならば友邦滿洲國のために或ひはオリンピックの一時的解散を賭してやつてもよいのでだ、唯今日の問題とすべきではない、滿洲國の參加問題は一に極東だけでなく延いては國際オリンピックの問題である、故に先づ極東の參加權を獲させる

必要がある ことは云ふまでもない、國際オリンピックへの參加は更に困難で恐らく各國が滿洲國を正式に承認した後でなければ實現困難と思はれる印度やカナダはどうだと云はれるかも知れぬが、それと滿洲國とは立場が違ふ、第十二回國際オリンピックを東京に誘致の運動は引續きやつてゐるがイタリーも猛烈に誘致運動をやつてゐるのでどうなるか判らぬが東京の可能性は十分にある

滿洲國軍官視察

滿洲國中央軍官學校上校連長以上の學生三百十七名は南滿洲の戰蹟、文化施設視察のため水町少將に引率され二十五日午前七時着列車で來連したが二十五日大連、二十六日旅順視察の後二十七日離連の豫定（寫眞は埠頭見學の將校團）

滿鮮オリンピック大會
朝鮮體協から具體案提示

【京城二十四日發國通】滿洲國選手第一回の試練部隊として期待さるゝ滿鮮オリンピック大會開催は朝鮮體協の提案に對し滿洲國體協は[illegible]案の提示を要求し來つたので朝鮮體協では二十四日理事會を開き左の具體案を決定、滿洲國側に提示することゝなつた

一、期日　六月七日より四日間
一、會場　京城
一、競技種目（男子）陸上競技十五種、テニス（軟硬球）排球、野球、蹴球、卓球（女子）陸上競技七種、テニス（軟球）籠排球、卓球

採金調査團
新京を出發

【新京二十五日發國通】採金調査の第二回調査隊は二十四日午後九時四十分新京發で飯岡、武内、富岡の三班總員百餘名が黑河、依蘭チャムス方面の金層調査に勇躍出發した

大典記念の武道大會を開催
五月廿七、八日新京で

【新京特電二十五日發】滿洲國柔劍道會では滿洲國政府、滿鐵、關東軍、關東廳後援のもとに、來る五月二十七、八の兩日に亘つて大典記念第一回全滿武道大會を開催する計畫をたて去る廿一日新京大同自治會館において各關係者多數列席の下にこれが準備打合會を開いた結果大體左の如く決定した 即ち五月二十七日午前八時より大同自治會館前廣場に於て各地選拔團體試合及び個人試合、二十八日は宮内府において天覽試合を擧行、役員として總裁に鄭國務總理、會長に遠藤總務廳長副會長に多田少將、阪谷次長、顧問に菱刈軍司令官、林滿鐵總裁、小林司令官、西尾參謀長、金市長を網羅し當日の實行委員は國務院上野庶務科長、民政部阪田調査科長、吉林警務廳小林督察官以下數氏これに當り盛大に擧行することになつた 吉林に於ても右大會に團體チームを參加せしむべく目下出場選手選拔中である

託送中の手荷物中味拔取らる
東京大連間の奇怪事

市内薩摩町四五寺田龜之助氏の妻君うめさん(二七)は去る二十日東京を發ち神戸より香港丸に乘船二十四日歸連して、東京出發の際手荷物として送つたトランク二個その他計六個の荷物を受取り自宅について開いて見たところ意外にも衣類十數點（價格約二百五十圓）が紛失してゐるのを發見、驚いて水上署に屆出たので水上署では直に埠頭小手荷物關係を調べてみたが船中で拔きとられたか車中で拔取られたか判明せず、目下各方面に手配取調中であるが手荷物からの拔取は初めての事件で係員一同緊張探索を續けてゐる

露人ギャング 二名逮捕さる

【ハルビン廿四日發國通】當地憲兵分隊では昨年十一月三十日ソ聯國籍人シヤラボフを拳銃で射殺、九百金ルーブルを強奪せるロシア人ギャングを捜査中だつたが昨二十三日當地ナハロフカに於て主犯アンドレピラワロナフ(三八)フドコロモフグリコフ(二四)を逮捕した

堪らぬ水上署 苦肉の策
埠頭玄關自轉車對策

埠頭ビル玄關口は連日十數臺の自轉車が勢揃ひ、いかにもビジネスオフイスの玄關口らしい慌たゞしさを呈してゐる、從つてこの場所を專門に自轉車ドロを働くものがあり、所轄水上署は自轉車の盜難届の應接に多忙を極めてゐるが遂に業を煮やした水上署、最後の妙計として二十五日、玄關口乘り捨ての自轉車で施錠のないものはすべて一括して裏庭に一時保護をして引取りのものに一人々々お目玉を食はして引取らしてゐるが、朝から五十八臺に及んでゐる、最近の苦肉の策である、右に關し西辻司法主任は語る

最近埠頭ビル玄關附近で自轉車の竊盜が續出するので水上では專門の泥棒がゐるものと目星をつけ數名の密偵をして警戒する一方自轉車には錠をつける樣いひつけてあるのだがなかなか實行しないのでこの苦肉の策に出た、今後も施錠のないものは嚴重に取締るつもりだ

家主樣黄金時代で素晴らしい建築熱
本年の建築願既に百廿三棟
昨年の五倍の豪勢さ

大連市の人口が加速度的に膨脹してゆくにつれ必然的に住宅難が叫ばれるに至り最近家主の鼻息物凄いものがある、この矢先滿鐵が新入社員に與へる社宅を借入れつゝある爲め日本一の家賃高を唱へられてゐる大連市内の

家賃 が又ぞろ値上げの機勢を誘致しこゝもと家主黄金時代を築いてゐる

既に三、五の家主が家賃値上げを斷行し社會的非難の矢面に立つてゐるがこの家賃を如何なる手段によつて防止するかは一つに現在の住宅拂底を緩和する外に道はない、この情勢の下にあつて貸家業は採算的に

立派 な企業となり本年に入り住宅建築熱が素晴らしい勢ひで擡頭してゐる

大連、沙河口、小崗子三警察署保安建築係で受理した本月一日から四月二十五日現在の建築願は件數九十八件、棟數百二十三棟坪數五萬二百七十五坪五十四合建築費五十三萬七千五百七十二圓で前年に比し五倍の數字を示してなり結氷期前の九月頃までには建築件數は優に五百件を突破するであらうと見られてゐる、このうち貸住宅は約七割を占めてゐるので

この 建築が完成した曉は家主黄金時代も過ぎて現在の住宅拂底を大いに緩和するであらうと見られてゐる

なほ大連署管内の過去五ケ間における大建築（建築費一萬圓以上）は八十六戸でこの總坪數十一萬四千八百十五坪六十四合、總建築費四百十九萬八千五百圓、總收容人員一萬六千四百五十人といふ莫大な數字を示してゐるこのうち千六百人迄收容出來得る大建築物は幾久屋デパートを

筆頭 に次が遼東ホテルの七百五十人其他七百人、五百人が各一戸宛、四百人三戸、三百人九戸、二百人十七戸、百人二十九戸で人口増加につれて大建築時代が出現し市街は空へ、空へと伸びて行つてゐる

天覽試合に高野範士出發す
菅原州内代表も同道

昭和天覽武道大會の特定選士として模範試合を行ふの光榮に浴せる滿鐵運動會劍道教師高野茂義範士は府縣代表選士戰に關東州代表として出場する本社々員菅原惠三郎四段を同伴の上二十五日出帆のうらる丸で多數の盛んな見送りを受けて上京したが高野範士は語る

昭和四年の天覽試合にも御召しの光榮に浴し、今回また特定選士として模範試合に出場するの光榮を擔ふことは、身に餘る名譽としてたゞ感激の外ありません相手方選士は未だ確定して居りませんが、武道精神を充分に發揮する試合をしたいと祈念致して居ります

又本社社員菅原惠三郎四段は多數社友にかこまれながら元氣で語る

未熟な私が關東州代表として光榮ある天覽武道大會に出場致しますまず責任は重大なものであると存じます、而も昭和四年に御催し遊ばされました天覽武道大會に關東州代表として出場されました先輩の輝やかしい戰績を顧みますときにますますその責任の重大さを感じます、恩師高野先生の御伴が出來ることは何より氣強く思ひますが、試合に臨んでは武道精神を忘却するとなく正々堂々戰ひたいと存じます

なほ菅原四段は代表選士決定後連日大連神社に詣で祈願しつゝあつたが、二十五日乘船に先だち高橋事業部長以下多數社員に守られ參拜勝利を祈念した（寫眞は船上の兩氏）

熱河省境討匪軍 前進に前進
各部隊勇躍行動開始

【錦州特電二十五日發】二十四日夜全部隊を錦西に集結した秋山部隊は息づくひまもなく勇躍して同地を出發したが此處よりは山岳重疊として愈々匪賊横行の危險區域である、道は羊腸として極めて峻險一歩ふみはづせば千仭の谷底だこの不氣味な間道を折からの月明を利して徹夜前進し拂曉近く五家子に到着、不意打的にこれを急襲し更に三家子に進撃したが初めての戰鬪行爲であり敵匪を木葉の如くけちらし全軍の士氣大いに振ふ 一方八圖營子に宿營中の黒岩部隊並に滿洲國騎兵〇團、六家子に進出した伊藤支隊も二十五日未明同地を出發し某方面に向ひ錦州に待機中であつた桑原、中島兩部隊も午前六時威風堂々と討匪現地に軍を進め小野飛行部隊も命令一下爆音勇ましく行動を開始した なほ伊田〇團は作戰上司令部を〇〇に移すことになり午前十時伊田〇〇團長、澤村高級副官以下數臺の自動車で錦州を出發した

旅客機圖們で逆立ち
但し怪我人なし

【圖們特電二十四日發】滿洲航空會社旅客機一一五號は二十四日午後三時圖們より龍井に向け旅客一名を乘せてまさに離陸せんとする際、突風に煽られて機體逆立ちとなりプロペラ尺餘を地中に突き込んだ、幸ひ操縱士、旅客共に微傷だに負はず飛行機は地上勤務員の應援を得て約一時間の後出發したが一時は大騷ぎであつた

大連神社境内でラヂオ體操

大連市役所社會課では昨年大連神社境内にて試みたラヂオ體操が極めて好成績だつたので本年度は一層力瘤を入れて普及すべく所要經費を豫算に計上したこと既報の通りであるが愈々社會課並に滿鐵社員會修養部主催のもとに五月六日より十月三十一日まで毎日午前六時半より約二十分間 ▲大連神社境内、沙河口神社境内▲嶺前小學校庭▲大連運動場▲日ノ出倶樂部▲北公園内の六箇所において電氣蓄音機の奏するラヂオ體操レコードを擴聲し、中學校體操先生達の指揮のもとに爽快な體操を實施することに決定した

極度に制限して景品附き入場券
大連競馬で發賣決定

大連競馬普通景品附の入場券發賣に關し倶樂部役員は二十四日午後三時來旅、關東廳保安當局と折衝の結果左記の如く一般商店の顧客サービスとして行ふ福引同樣あくまで入場者サービスの形式を離れない景品付入場券發賣を二十七日から六日間の春季競馬に限りこれを許可することゝなつた、これに依つて同問題は一まづ落着を見ることゝなつたが當局では大場局長の歸任後更に同問題を研究することになつてゐる、今回發賣される一般景品附入場券左の如し

一、入場券は一枚一圓のもの二百枚を以て一組として發賣する
一、一組につき賣上二百圓の中二割を事務費として控除し殘額百六十圓を一等百圓、二等三十圓三等五圓各一本、四等二圓宛十本の景品を呈する
一、入場券は競馬場入口においてのみ發賣し市内一般に於て發賣を禁止す
一、入場券は馬券購入の際必ずその證印を捺印せしめ馬券購入ない場合は一切の抽籤の資格を失ふ
一、景品は大連市内の全商店共通の商品券を以てし現金の引換をなさぬこと
一、抽籤は競馬最終に一回、競馬に依らぬ普通方法に依つてこれを行ふ

愛の破局
—に泣く川崎弘子さん

始め、四人の悲運の女性が涙の實話を『婦人倶樂部』五月號に發表、滿天下の婦人の涙を絞らせてゐる。

鄭總理海上で誕生祝ひ

【うすりい丸二十五日發國通】うすりい丸で一夜を過ごした鄭總理は、この日も例の通り四時に起床多島海の朝景色を眺めながら甲板を散歩し非常に元氣である、今日は鄭總理の誕生日で奇しくも大任を終へて滿洲に着く前日七十五回目の誕生日を海上に迎へ隨員其の他船客から「お目出度う」を受け珍しく滿洲服を着けた鄭禹秘書官と食卓につき盃を擧げて新京にある皇帝陛下の御健康を祈り奉つた

鄭特使歡迎會

修聘特使としての大任を果した滿洲國々務總理鄭孝胥氏は二十六日入港のうすりい丸で來連するが氏の來連を機に御影池民政署長、高田商工會議所會頭、林滿鐵總裁、市商工會代表等の諸氏が發起となり二十六日午後六時半よりヤマトホテルにおいて歡迎會を開催する、なほ會費は三圓五十錢有志は二十六日午前中に市役所總務課宛申込むこと

中岡良一渡滿
日滿親善に努力

【ハルビン二十四日發國通】當時の宰相原敬氏を殺害し十三年間獄窓生活を送つた中岡良一(三二)はハルビン北鐵護路軍司令部伊亮中佐の斡旋により五月二十日東京發老母妹などを伴ひ渡滿、ハルビンに落着き渡滿後滿洲國籍を獲得して日滿兩國のため活動し延いて日滿提攜運動に乘出す決心をもつてゐると 中岡良一を斡旋渡滿させた伊中佐は共産主義運動の闘將として支那に活躍したもので滿洲事件後日本、朝鮮、滿洲、支那、印度を通じて利民的經濟政策に立つべき王道政治を決意し目下滿洲國建設に當つてゐるもので中岡とは一面識もないがいつとはなしに文通を始め今日では兄弟以上に親しい間柄である

中田少佐上京

前大連商業配屬將校陸軍歩兵少佐中田敏雄氏はこの度憲兵に轉科、東京の憲兵練習所にて約一ヶ月の教育を受けるため二十五日出帆のうらる丸で上京したが船中語る

今度憲兵に轉科を命ぜられ關東軍に編入されましたので約一ヶ月間勉強して來ます、在連中は種々お世話になつて有難うございました、再び來滿の際はどうぞよろしくお願ひします

因に埠頭には大連商業の生徒數百名が見送り別れを惜んだ

袴田氏歸省

前海務協會主幹袴田可平氏は廿五日出帆のうらる丸で故郷に歸つたが船中語る

海務協會をやめて一先づ故郷に歸りますが、内地の社會事業方面委員の現狀を視察後再び滿洲に歸り餘命を社會事業に捧げるつもりでゐます

忌明に寄附

大連日之出町一四ノ一高月菊多氏は故夫人アヤ子さんの忌明に際し金百圓を本社事業部を通じ忠靈塔建設基金に寄附した

天氣予報（二十六日）

南東の風晴後曇

滿潮（午前八時二五分 午後八時四〇分）
干潮（午前一時五五分 午後二時一〇分）

各地溫度（二十五日午前十一時）

大連	一五	奉天	一四
旅順	一五	新京	一二
營口	一四	新義州	一二

今日の小洋相場（十時半）

金百圓につき百二十七圓七十錢

新講談

丹下左膳 (86)

林不忘作　小田富彌畫

いのち綱(三)

附木屋の花嫁は、たちまち柳眉を逆立てゝ、

「あら、こんなことだらうと思つたよ。年寄は年寄同士、秦軒さんもチラホラ白髪が生えてゐるもんだから、一も二もなくお姑さんの肩をもつて」

「コレ〳〵、さういふ心掛けだから、面白くないのだ。老人は先が短いもの、時には無理を言ふのも無理ではないと考へたら、お姑さんの無理が無理ぢやなく聞えるだらう」

「だつて、うちのお姑さんたら、何かと言へば、あたしのことを厭がるんだからさ――」

「さう言はれめえと思つたら、マア、いまわしの言つたことをよく考へて、お姑さんの言ふ無理を無理と聞かないやうな修業をしなさい。そのうちには、お前さんからも無理の一つも言ひたくなる。そのお前さんの無理も無理でなくなる。何を言つても、無理が無理でなくなれば、一家は始めて平穏ぢや。ハヽヽヽ。お解りかな」

「わちきには、お經のやうにしか聞えないよ」

「いゝわちきが出たナ。マア、よい。明日の晩、亭主を寄越しなさい。さア、次ぎッ！」

「先生ッ！」

破れ鐘のやうな聲。グイと握つた二つ折りの手拭で、ヒヨイと鼻の頭を擦りながら、この時膝を進めたのは、長屋の入口に陣取つてゐる左官の傳次だ。

「今夜は一つ、先生に白黒をつけてお貰ひしてえと思ひやして。この禿茶瓶が、癪に觸つてたまらねえんだ。ヤイッ！前へ出ろ、前へ！」

「こんな亂暴なやつは、見たことがねえ。秦軒先生、わつしからもお願ひします。裁きをつけて貰ひ度えもんで」

負けずに横合ひから乘り出したのは、その傳次の隣家に住んでゐる獨身者のお爺さんで。

「先生も御承知の通り、わつしは生得、犬猫が大好きで御座えやして……」

「じつさいこのお爺さん、自分で言ふ通り、犬や猫が氣狂ひみたいに好きで、商賣は繪草紙賣りなのだが、稼ぎに出ることなど月に何日といふくらゐ、毎日のやうに、そこらの町ぢうの捨猫やら捨犬を拾つて來て、自分の食ふものも食はずに養つてゐるのだが。

それがこの頃では、猫が十六匹、犬が十二匹といふ盛大振り。

犬猫のお爺さんで通つてゐる、さんがり長屋の變り者だ。

「そつちは好きでやつてゐることだらうが、隣に住むあつしどもは災難だ。夜つぴてニヤア〳〵、ワン〳〵吠えくさつて、餓鬼は蟲をかぶる、産前の嬶は血の道を上げるといふ騷ぎだ。あつしやアこの親爺のところへ、何度となく呶鳴り込んだんだが……」

「わが家の中で、おのれが勝手なことをするに、手前に兎や角言はれる謂れはねえ」

「何をッ！汝が好きなことなら、人の迷惑になつても構はねえと言ふのかッ」

「マア、待て！」

と秦軒先生は、大きな手を擴げて、二人を隔てながら

「これは爺さんに、すこし遠慮して貰はなくッちやアならねえやうだ。人間は近處合壁、一緒に住むなア、如何に好きな道でも、度を外しては……」

「秦軒先生ッ！肩竹の婆あが、お願ひがあつて參じました」

お爺婆さんの大聲が、土間口から――。

ファンの同情に　川崎人氣増加

蘭童問題を清算した松竹蒲田の川崎弘子はその純情に一般の同情を集めて居り、ブロマイド人氣に於ても減調なくかへつて増加してゐる情勢なので、蒲田でも彼女の大スターとしての地位をどん〳〵押し進める方針で「地上の星座」では主要キヤストを當てゝゐる

變つた遣り方の　藤原義江獨唱會

來聽者の希望でプロ編成

來る二十八日午後七時半より本社主催の下に協和會館で開催する藤原義江獨唱會は從來とその遣方を全く變へて第一部と第四部とは以前同樣プログラムに從つて唄ひ、第二、第三、第五部は來聽者希望でプログラムに並べた曲目から適宜にピックアップして聽衆の聲の多いものから唄ふといふ遣方をすることゝなつた、これは彼の低音歌手シヤリアノピンが常に行ふ演奏方法であるが、日本では今回が初めてゞあるから、相當變つた演奏會の味が出ることであらう

うわさ話

大連會館の「さくら音頭」唄合戰はいよ〳〵今夜で終るが、この催しはダンス・ホールの催し物として最近の傑作だらう▲午後十時から丸山夢路、藤田エン子兩孃の獨唱とレコードで唄合戰が開かれるが、全日本的になつてゐる「さくら音頭」のことゝて投票も色々なヒイキが現はれてさんだ番狂はせがある▲つまり歌の好し惡を始め映畫「さくら音頭」のヒイキ〳〵レコード會社の好ききらひ、それに丸山夢路、藤田エン子兩孃のファンの對立▲ビクター勝つか、コロンビア優勝か、或ひはポリドールか、勝敗は未だ何れとも決しかねる亂戰ぶり、當の大連會館よりもレコード會社と、最近映畫「さくら音頭」を上映する中央館と日活館が一生懸命で唄合戰は大當り

∞野狐三次∞　阪妻谷津プロの超特作、原作は沖博文、監督古海卓二、講談でお馴染みの野狐三次に新らしい粉飾をこらした阪妻獨特の大衆映畫、毛利峰子の「戀の繪日傘」鈴木澄子の「競艶錄」と共に映樂館に上映

藤原義江は今尚人を魅す

在東京　野村光一氏批評

また藤原か、もう聞き飽きた！といふ人は云ふ、然し藤原義江の人氣だけは全く不思議な程である、一月二十九日歐洲より歸朝して、第七回歸朝發表獨唱會を日比谷公會堂で催した時の物凄い聽衆の數然も相變らず絶大なる好評を博してゐる、まことに藤原義江は吾等のテナーとしての名に恥ぢない、次に當時東京日日新聞に發表された野村光一氏の獨唱會の批評を掲げて見よう

……◇……

二月八日夜、日比谷公會堂、昨年の六月藤原義江氏の第六回歸朝獨唱會を聽いてから今日迄に丸七ケ月の月日が經れてゐる、その間に氏の歸朝は第七回となつた、何時迄經つても藤原氏に對する大衆からの人氣が落ちないのには感心させられる、いろ〳〵な流行歌手が現れても藤原氏は矢張り藤原氏である日比谷公會堂は當夜滿員の盛況だつた、例の「藤原節」を唱ふと益々巧くなつてゐるし又「勝太郎節」が今日盛んに世間に流行してゐるに拘らず藤原節は藤原節で今も人々を魅する

……◇……

然し私は、こゝではその方面のことを問題にしたくない、問題にしなくたつて解つてゐる、問題にしたいのは藤原氏の本格的歌手としての成長である、此前聽いた時から僅かに七ケ月にしかならないから藤原に大きな變化が見られないことはいふまでもない、恐憚なくいへば各種のコンデイシヨンは昨年聽いた時と同じである、もう藤原氏には、この頃氏自身の分野が明確過ぎる程出來てゐる、恐らくこれ以上それを擴張することは難しからう、然しそれで良い、歌謠は勿論のこと歌劇歌手としても確固たる希望がある

……◇……

當夜は相當喉の狀態が宜敷かつた爲か氏の此の領域を立派に表示した、昨年よりも拔が進歩してゐる高音域の張りのある聲が見事である、唱ひ廻しも細いところが更に磨きが掛かつてゐる、歌劇では最後のイタリー物二曲が際立つて優れ歌謠曲ではハーテイ・カシエベロフ等の甘物が技巧も氣持も充分唱はれてゐた、要するに今回見る藤原氏は昨年と同じ領域であるがそれが更に錬磨され良き歌手としての素質振りを示してゐたことであつた

(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價　一ヶ月　金一圓五十錢　郵税　金二十錢
廣告料　普通一行　金一圓三十錢　特別　金二圓六十錢　場所指定　二割以上加算
發行人　鈴木昇
編輯人　槇本喜代治
印刷人　木村武盛

發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

善隣の好修めて家苞は重からん
鄭特使一行けさ着連

さくらの國、隣邦日本を訪れた修聘特使、滿洲國總理鄭孝胥氏は、重責を恙なく果し日滿兩國親善の上に偉大な効果をあげたが、いよいよ

廿六日朝 七時二十分港外へ着うすりい丸で歸滿することゝなつた、月餘に亘り東京、京都、伊勢、奈良、大阪とその足跡を印し更に九州に渡つて哲人宰相として の眞縁を各地に示し國民を擧げての大歡送迎は熱誠と感激の

機場面を その土地毎に現出、門司における怒濤の如き歡呼萬歳を最後として玄海を渡り母國へ歸任することゝなつたものであろ、一方上陸地大連はこの大役を果し恙なく歸國途上の特使を迎へるに全市を擧げてその

歡迎準備 に大童、市内各警察署、憲兵隊をはじめ警備機關並びに在郷軍人、學生團等歡迎團體は早朝より埠頭につめかけ日の丸と滿洲國旗の小旗に全市は華々しくいろどられる

米に日本の態度を闡明
齋藤駐米大使
ハル國務長官を訪問

齋藤大使　ハル長官

【東京特電二十五日發】某所着電によれば齋藤駐米大使は二十四日午後ハル國務長官と會見支那に關する

過般の 非公式聲明に付いて約半時間に亘り友誼的懇談を遂げた、同席上齋藤大使は日本は支那の獨立と安寧を望む事に於て如何なる國にも劣るものでない、併し支那の獨立安寧は外部からの援助でなく支那自身の覺醒により達ぜられる、從來の外部よりの援助は國內鬪爭を長引かせるに役立つ事を常とした、日本は支那に於ける他國の利害を尊重するに周到ならん事を努めてゐる、日本は極東に於ける平和と秩序を維持する上に主なる責任を擔はなければならない、この責任を果すため日本は支那及び他の

極東に 關係ある諸國と協力せんとしてゐる、日本がその責任を果さうとするのを妨害しようとする外國の行動に對しては如何なる國といへども反對せんとするもので聯盟といへども日本の對支政策を判斷するに當つて裁判官のごとき態度を執る事には抗議する旨を述べ日本の態度の説明をなした

愛國主義の偏向匡正
政府の右翼取締方針

【東京特電二十五日發】右翼團體取締方針に關しては議會に於ける治安維持法改正の審議に際して兩院の要望もあり內務省は愼重研究中でこの程成案を得て近く司法省と正式協議をなすはずであるが、その案によれば左翼運動とは異り峻烈なる取締りを避け右翼團體の有する愛國主義の思想を寧ろ助長する意味も多分に含まれたもので刑法第二百一條中「其豫備をなしたるものは二年以下の懲役に處す」との條項の內二年を五年乃至十年とし相當彈力ある制度とするのである

官民合同歡迎會

赴日修聘の大任を果しけふ二十六日歸任着連する鄭滿洲國々務總理に感謝の意を表するため御影池民政署長、小川市長、八田滿鐵副總裁、高田商議會頭、張各商會代表發起人となり今二十六日午後六時半よりヤマトホテルにて官民合同の歡迎會を催すにつき出席希望者は會費金三圓五十錢を添へ會務引替に當日午前中迄に市役所總務課に申込まれたいと

鄭總理次弟
きのふ大連へ

鄭孝胥氏令弟鄭孝檉氏は二十五日天津より入港の長平丸で來連したが船中語る

兄が廿六日訪日の大任を終へ歸滿するのでそれに間に合はせ大連で面會喜びの言葉を述べた上一緒に新京に赴くつもりです

なほ孝檉氏は天津に居住し旣に融一三國滿洲北支間を來往してゐるが一鄭國務總理の次弟に當る

對支外務聲明へ
北支二大紙の論調

【天津二十五日發國通】日本外務當局の聲明に對する世界各國の反響は當北支にも異常なセンセーションを與へ特に英國が日本に對し照會を發したとの報道は更に此の空氣を擴大し當地支那紙は此の時とばかり殆ど全面を割けて各國のニュースを掲載且つ連日論説を掲げてゐるが本日の大公報並に益世報の論說は左の如きものである

大公報

日本の東亞領導權樹立の企圖は日本資本帝國主義の行くべき必然の進路である、資本帝國主義國家間にも暫時の協調あり且つ資本主義に對しては社會主義の抗爭あるを考へれば此の種の企圖の進行が直に世界戰爭を捲き起すとは斷定出來ないが世界大戰の危機を蓄積するものであることは確である、世界大戰の危機の蓄積方式には左の三方式がある

一、積極的危機蓄積方式　英米提携して先づソ聯を援助する

二、消極的危機蓄積方式　英米とも表面上日本の聲明を重大視せず實力を整備して時機を待つ

三、分贓式危機蓄積方式　英米佛伊とも共に暫時自ら利するの方策に出て一面實力を整備すると共に一面支那を犧牲として各自の利益を圖る

而して之等は何れも世界紛糾の危機を蓄積するものなる點に於て同一である、然らば支那の之に對する方策如何、消極的對策としては一、日本の宣言なある種空前の衝動ある日まで一部分のもの、遺憾は無い

益世報

日本の宣布した保護主義に對し支那は思ひ見做すことゝ

二、之に應ずる方策としてすべてをそのまゝ受け容れるが如きことをなさぬこと

三、別國が起つた後に日本に反對しようといふやうな方策を執らぬこと

四、別國が日本に對し反對せる場合その國の犧牲とならぬこと

等であり積極的對策としては

一、速に徒に要人名を連れたやうなものでなく權威ある國際政治經濟特に外交の研究機關を組織すること

二、根據ある一貫せる外交政策を樹立すること

三、外交の後楯となる實力卽ち武力財力自主の精神を涵養すること

等で稱既に目前に迫る際此の自救の努力をなすは急し今日を措いて

リンドレー英大使
廣田外相と重要會見

【東京二十五日發國通】リンドレイ英大使は二十五日午後二時半より一時間餘に亘り廣田外相と重要會見を遂げた、リンドレー大使はその際「過日の外務當局談に關して種々解釋行はれ英國議會にても今後議員よりの質問あるべきを慮り豫め日本帝國の眞意を伺ひたい」とて口頭を以て詳細に亘り質問を試みた、之に對し廣田外相は過日の當局談は非公式に爲されたものではあるが帝國政府の對支方針に變りはない とて當局談の內容につき懇切なる說明を加へたところリンドレー大使も之を諒として更にリンドレー大使は

サイモン外相が議會に於て聲明した如く英國政府は支那に於て日本が懸念するが如き危險を冒すことはしない、又今後斯かることは絕對無いことを茲に言明する

と言つたに對し廣田外相は英國政府からこの點につき明確なる意思表示をなされた誠意を諒とする旨答へ今日の會見は兩者の誤解も解消し極めて友誼的雰圍氣の裡に行はれた、尙ほ齋藤駐米大使より

政策調整に
陸相愈よ乘出す
先づ拓、外相と會見

【東京二十五日發國通】林陸相は就任以前から我國の意外な危局を考察し、外交、國防、內政問題の調整の必要を痛感し對策を考究中であるが、この際從來の行懸りを棄て具體的方策を實現する事になつた、卽ち閣議決定の三大政策の實施を機會に右政策中に陸軍の意見を充分包含させこれを擴充し陸軍の抱負を實現せんとし目下部內の各機關に具體案の作成を命じつゝあるが、これ迄の經過より觀て所謂會議が効果なきを悟り各閣僚と個々に折衝せんとしてをり、先づ手始めに永井拓相、廣田外相と會見する筈である

滿洲鉄道早廻り競走・
一日以上の差で白班つひに優勝か
專門家の稱讚する紅班のプラン

【奉天特電二十五日發】かれてそれは豫倍の前の豫定變更であつたとはいひながら白班コースは何等の狂ひもなく、紅班は遂に一日以上の

差を 以て勝を白班にゆづるの外ない形勢となつた、紅班が東から西に廻る逆コースの最短時間連絡方法の樹立の理想を目指しとつた大英斷の變更プランに對しては各專門家から非常な同情が集まり、たとひ戰ひに敗るゝとも決して恥づべきプランではないとの決斷を稱讚してゐる、かくして競走は旣に終熄に近く二十五日午後四時新京に着いた白班山下選手は直に同五時發吉林行の列車で

再び 吉林に現れ同地一泊奉吉線入の準備を整へてゐる(夕刊白班廻りコース欄二線とあるは撫順線を加へて三線の誤り)紅班吉田選手、亦洮索線を往復し二十五日は洮南一泊、四洮南下の待機の姿勢をとつてゐる、紅班の奉天歸着は目下の所二十八日夜と見られラストコースを奉山線に依るものと觀察されてゐる、倘本日午後五時現在兩班成績左の如し

	白班(新京)	紅班(洮南)
實走	六〇三九、三	五七七二、九
走破	四六五二、六	四四一二、七
所要時間	十四日十八時五分	十五日二時

重責に眠れぬ一夜
暗黑中に戰跡へ默禱
廿五日洮南にて　紅班吉田選手

惠まれた春のドライヴ
突如！パンクして立往生
廿四日上三峰にて　白班相澤選手

手に汗を握る
際どい藝當で汽車へ
廿五日廻川にて　白班相澤選手

闇中突破
吉林から新京へ
あたら景勝を

洮索沿線の新開地風景

白班山下選手新京に着く

ソ聯と提携
フランス外相
小協商國訪問

樞府本會議

レーサム氏

東拓人事

海軍辭令

關東廳辭令

兩獸醫部長

社說

對支聲明を更に徹底せよ

我外務省の對支列國援助に關する聲明は爾來各方面に反響あり、政府間の交渉にもならんとしてゐる。我國民は此の情勢の下に更に改めて此の聲明並にその反響に就いて考察を加へる所なくてはならぬ。我聲明は非公式談話の形式であつたが、我對支國策の要旨を明言したもので勿論頗る重要なものである。

◇

その大要は（一）日本は東亞に於ける使命を果し責任を遂行する爲に全力を盡す（二）その爲に支那の保全乃至秩序の恢復を切望す（三）それには支那自身の自覺と努力とを要す（四）支那が自力更生を謀らず、外國に依存し、しかも日本を排斥せんとするならば、是れ支那の自覺といふべからず、日本は反對す（五）列國が純經濟的の意味にて又は普通外交的の意味にて支那を援助するは、もとより日本の介意する所にあらず（六）併しながら共同動作といふことになると必然的に政治的干渉となり、その結果は列國の勢力範圍建設とか、國際管理とか、甚しきは分割にもなりかねぬ（七）かくては、支那の自由を束縛しその主權にも影響する（八）しかも、列國が共同援助、經濟援助の名に於て支那に軍用飛行機を賣り込み、飛行場を設置し、軍事教官を派遣し、政治借款を行ふなどは日支を離間することになり、東洋の平和を害する虞れがある（九）右により日本は斯る行動には反對するといふのである。

◇

右は日本の從來執り來れる對支政策を言明せるものであつて殊に新方針と稱すべきものではない。從來は時に應じ事に從ひて此の方針を執り來つたが、今之れを明白に言明したのであつて、今日の狀勢から見て適宜の處置である。此の聲明の主旨は日本の立場を明白にするにある。日本は自國存立の爲に東亞の平和を絶對必要と爲す。故に東亞の平和に害あることは國命を賭して之れを爭はねばならぬ。過去に於ても然りし如く、將來に於ても然らざるを得ない。東洋平和の確保は日本獨力の能く爲すべきにあらず、支那と責任を分ちて協力して之れを爲さねばならぬ。その前提として支那自身の獨立確持、領土保全、秩序恢復、國內の統一を必要と爲す。日本が支那を援けんとするも此の目的に副はんが爲めである。若し支那と爭はんとするならば、支那の行動が此の目的に合致せざるが故である。蓋し此の目的に背反する行動あらばそれが支那自身の行動たると英米其他の行動たるとを問はず、均しく日本の排擊せんと欲する所である。

◇

日本は既に九國條約にも參加してゐる。其の大意は支那の獨立保全にある。機會均等、門戸開放を約するも、支那の獨立を害せず、統一を妨げず、秩序維持に反せざる範圍にあることはいふまでもない。又之れを助成する爲めの行爲に關する機會均等、門戸開放である。萬一にも支那の獨立を害し、統一を妨げ若しくは秩序攪亂に導く如き行爲の爲めに、機會均等、門戸開放を主張せんとするものあらば日本は反對である。況んや若しも支那政府當局の無自覺政策と結びて列國が日本を排斥して共同動作を執る如きあらば、それは明白に九國條約の違反である。日本はその責を問はざるべからざるのみならず、東亞の和平を破る行爲として、國家存立の必要上、斷乎としてこれを排擊せねばならぬ。

◇

支那及び列國の我聲明に對して疑問を懷き、或は非難を加へんとするが如き傾向あるは、敍上日本の意思を明白にせざるが故であらうか。囲つて滿洲國の獨立にも正確な認識を缺いてゐる。我外務省は更に進んで此の意思を徹底的に說明して列國の誤解を解く必要がある。若しもそれが誤解でなく日本の此意思を解しながら、尙且此の聲明を承服しないならば、それは明に日本を敵視して、日本の存立を危くせんとする底心あるものと認めねばならぬ。若し夫れ支那及び列國朝野の言動に關しては更に詳細考察の必要あるも、吾人は此處に先づ、我國民がその要點に就きて覺悟する所あるを必要と爲すことを、力說せんと欲する。

農民の懷中ねらひ 大小匪賊の蠢動
新編の反滿抗日僞軍 警備手薄に乘じて蔓る醜草

【奉天特電二十五日發】耕作期を控へた滿洲の各地には金融を受けた農民を目がけて大小馬賊匪賊が蠢動しつゝあるが興京、桓仁、柳河一帶の鮮人共產黨軍は最近鮮農の懷中具合が日滿兩國の努力により良くなつたのに附け込み

約百數十名の **一隊が** 興京方面に移動し近く鮮農部落を襲擊せんとする計畫ありとの確報あり又領瑞鳳、朴の一派は反滿抗日軍の殘黨鄧鐵梅、唐聚五部下と合流するために兩者の軍師が桓仁附近で會見し農繁期には積極的に行動を開始すべく鮮人共產黨と鄧の一派は部隊を七個團に分け各鮮農の村落を目がけて中央財政部から **指令を** 出して人頭稅を徵收しその分擔部落民を共產黨員として共產思想の宣傳と教育を施し日滿兩國の非常時危機と見られる一九三五、六の兩年には積極的行動を開始する準備を進めてゐる

が全滿各地に發生する鮮滿兩國人の土地紛爭に乘じて反帝國主義を鼓吹し全滿の農民の獲得に奔走し洮南、通遼の內蒙古地帶から東邊道三角地帶の日滿官憲の手の及ばない地方の **鮮農に** 對しては財政的の搾取對象物として租稅の命令をなし共產化に努め今や反滿抗日の殘餘部隊とは幾分連絡を執つた模樣である、尙各地鮮農は彼等共產黨の脅威を受け人頭稅を徵收された村も多數あり鮮人共產黨の撲滅と大小馬匪賊の剿滅は共に滿洲建國の完成には重要性を有してゐる

すれ違ひ　紅（村田右）白（相澤）兩選手、拉濱線周家驛にて

奉天都市計畫 いよ／＼實行に入る

【奉天特電二十五日發】大奉天商工都市建設案はこれまでの準備計畫から實行機關に移すために計畫委員會を組織し二十四、五の兩日に亘り事務の引繼を行ひつゝある實行委員會では荒木技師、鈴木事務主任の外四名の專任技師が參畫し五月上旬から計畫案により測量を開始することになつたが上水道の敷設については本年度內に給水塔を建設し配水出來るやう工事を急いでゐるが新都市計畫は百萬を抱擁するもので工業區商業地帶一般居住地を始め市內に七ケ所の大小公園を設け近代都市美に滿洲獨得の色彩を盛つたもので都市計畫委員會最高會議では既にその大綱のスケヂユールを決定してゐる

ニユーヨーク 銀塊奔落
大統領銀立法に反對

【ニユーヨーク二十四日發國通】銀立法に對する銀論者の猛運動にも不拘政府筋の反對態度強硬なる爲め近來の銀市場は市況頗る冴えなかつたが本日の定期市場に於ても多額の手仕舞ひ物に見舞はれ相場は更に急激に奔落した、之はル大統領の議會に對する勢力が矢張り非常に大きいと云ふ事が各方面から喧傳されて居る事及び大統領の銀立法に對する反對態度等に影響されたものである、而して更に損見切りの賣り及び場外の軟調等に押されて下げ足に拍車をかけ相場は昨日大引に比し一七五乃至二〇五安を示し本日の安値で大引けた、五月限大引四十三セント丁度は昨年十一月三日以來の新安値である

△備考　最近數日間の定期銀塊足取り左の通り（單位仙）

	五月限	七月限	九月限
十九日	四五・六〇	四六・〇〇	四六・三六
二十日	四五・七三	四六・〇五	四六・三〇
廿一日	四五・一〇	四五・五五	四五・九〇
廿三日	四四・八五	四五・一五	四五・五五
廿四日	四三・〇〇	四三・四〇	四三・七〇

不正米商退治
荒谷理治

◇米穀商のインチキに就ては既に新聞紙に指摘されたところであるが、最近又復不正商人が蠢動し始めた、桝目のカスリ位は朝飯前のこと、江蘇米を滿洲米として賣りつけたり、上等米、すし米などいろ／＼な名稱で無檢査米をお客に押しつけるなどその不正インチキ手段は枚擧に遑ない、これらは詐僞とは謂へないだらうか、不正な桝に對しては石炭の場合の如く警察で徹底的に取締つてもらへないだらうか

◇勿論一般消費者が一々いくら入つてゐるのやら知らない――こんな消費者にも責任はある、もつと消費者が自覺すればこんな不正商人は撲滅し得る筈である◇更に望みたいことは米穀同業組合あたりで、組合員の不正行爲を徹底的に取締ること、また米穀商においてもインチキが決して商店繁榮の所以でないことを自覺して互に相戒めること――かくてこそ米穀組合の存在の意義もあり、米穀商の生きる道でもある。

◇百尺竿頭一歩を進めて組合が强制的に米の品格調査を行ひ包裝にその斤量とか米格を明記するなど不正手段を弄するの餘地なきやう手段を講ず――正當な商人にとつては何等痛痒を感じない筈で、困るものこそ不正商人なのである、各關係者並に消費者の自覺を求むるや切。

滿洲社會事業協會役員會

滿洲社會事業協會役員會は二十五日午後大連民政署にて御影池副會長、安永關東廳地方課長、井口同囑託、多田滿鐵地方課長、中根同社會施設係主任、長嶺市社會課長、松澤協會主事、坂本治一郎氏、木下聖愛醫院事務長、永井軍治氏等の役員出席して開催

一、昭和八年度決算並に事業報告の件
一、昭和八年度追加豫算の件
一、昭和九年度豫算の件（歳入歳出とも九千九百十圓、特別會計歳入歳出とも六千四百九十圓）
一、會則變更の件

以上原案通り承認し、次に新京及び奉天に本會の支部を設置する件を可決したが第四回總會は卅日午後四時社員俱樂部にて開催の筈

官有地拂下 十三圓廿一錢也

早苗町ほか四ケ町の官有土地百十筆の拂下競爭入札は二十五日午後大連民政署官有土地係室にて行はれ八十一筆約四百口の入札があつ[illegible]

●訂正●　昨報「商事會社」記事標題中西理事は山西理事の誤り

大觀小觀

滿洲の經濟參謀本部設置說日本に飛火して燃え上らんとしてゐる▲生產分配消費の各經濟作用が複雜になつて來ては企畫も必要、統制も必要と考へられるに至る▲それといふも、自由主義的資本主義の弊に對する反動である▲反動はやり過ぎると又極端になるのだが、それを云つてゐられない場合もある▲首相の兩黨總裁訪問を地方官會議の後に延ばす、何でも延ばすことは此內閣の特徵である▲我外務省の對支政策聲明に關して、前には米國が何かやかましいやうで、英國は冷靜だと傳へられた▲其後、英國政府が議會の質問を受けて、日本政府に何か照會せんとしてゐるが却て米國政府は當分靜觀と出てゐる▲特產問題は如何にも大問題、滿洲死活の問題である▲日滿共通の大問題で、我邦朝野の對策を怠るべからざるは勿論だ▲滿鐵でも頗る大規模の對策委員會が設置された、各方面から十分研究を要する▲新疆省內憂外患で危機迫る、南京政府如何に頭痛鉢卷しても、長鞭馬腹に及ばぬ悲しさ。

大連の天長節

二十九日天長節當日大連市では左の如く市民祝賀式及び市廳內の祝賀會を行ふ筈

▲午前十一時半　大連神社境內において、開式、國旗掲揚（喇叭）君ケ代吹奏、一同注目敬禮）君ケ代合唱（樂隊伴奏）遙拜、市長奉祝の辭、天長節の歌合唱、天皇陛下萬歳（民政署長發聲）國旗降下、閉式

▲廳內祝賀會　市會議場にて十時半開催

函館市大火災義捐金（四月二十四日分）

▲百圓東亞土木企業株式會社▲七十二圓五十七錢大連商業學校職員並生徒一同▲六十八圓九十二錢大連第二中學校生徒一同▲二十圓大塚宇平外十一名▲一圓士川りう

小計　二百六十二圓四十九錢也
累計　二萬八千八百三

本日廳報を添ふ

濱北線の重大使命
政治的、經濟的重要な交通路
濱江にて白班選手　春日義信

二十日朝九時少し前海倫ホテルを立ち、前夜の疑心暗鬼の道をカムバックする、思つた程寂しいものでもない、晝の道だ、こゝから綏化まで約九十粁の地域は非常に風景に惠まれてゐる、なだらかなスロープ、水溫む小川の流れ、村草の萌え立つ草地、その間に點在する部落や陽光に息づく牛馬の群、家鴨や豚さへ萌え出んとする春草や新芽を心待ちさうなアットホームな情景の中を汽車は行く、午後零時卅九分沿線の都邑綏化に着く

× ×

この綏化から濱江までは又廣々とした曠原だ、依然として特產集散地としての小邑が續き黑土地帶が大海の樣に限りなく廣がつてゐる北滿開發に更に重大な意義を持つ呼蘭には午後四時近く着いた、それからは呼蘭河を渡り松花江の作る土砂地帶を過ぎ愈々松花江にさしかゝる、新松浦を發すれば松花江の大鐵橋梁、鐵道橋の全長一千三十九米八、公道橋が一千百四十七米六それに輕油機關車道と三つの道が出來、自動車、汽車、ガソリンカーと三種の乘物が一時に同方向に走り得る大鐵橋、幅六米、高さ橋臺より一番上の公道まで十二米二十四、工費概算四百萬圓、この大きな工事を一年たらずで仕上げたのだから大したものだ、北鐵の鐵橋等は五年もかゝつたのだから、但し公道橋の竣工は今年六月の見込みだ

この人類文化、北滿建設の一偉業たる橋梁を渡つて記者は三棵樹から濱江へ、濱江驛頭驛長廣谷宗一氏、哈爾濱鐵路局總務處長濱田有一氏、其他建設局、鐵路局關係の方々、本社神藏支局長、吉田凱紅班選手、相澤、吉田要白班選手等多數の出迎へにて驛構內廣場にて乾杯し第三走者としての重任を果す

× ×

前日及び今日通つて來た濱北線は北滿穀倉を走る線として齊北線とは姉妹線、その收穫においては昭和八年度は呼海線として見るとも豆類に雜穀を合すれば百十萬三千餘噸、齊克線地方の百一萬九千八百餘噸に比し幾分多い狀態で、經濟的に重要缺くべからざる線であると同時に、北滿の治安維持のための政治的軍事的有力線であり、又大黑河方面への交通線であり、それと同時に風光明媚なる北滿の花園と呼びたい樣な鐵路である

この沿線特に滿洲の鐵道には珍しく橋梁が多い、松花江、呼蘭河等の大橋梁を入れて四十八の橋梁があるがそれ等の殆ど全部は日本の兵士が銃劍も勇ましく橋梁の袂の守備處の前に立つて警戒に餘念がない

沿線には海北、海倫、綏化、呼蘭と特產生產地を背後地に持つ小邑があるので、鐵道收入も相當に上り、最近一日の旅客收入は三千圓から四千圓見當で二千五百人程の乘降客があるさうだ

馬賊の搖籃地"蛟河"
鹽野大尉の說く日滿親善論
濱江にて紅班選手　村田福太郎

京圖線の一驛、拉濱線開通してその關門に當るや俄然市勢膨脹を來し吉林、敦化間の最重要都市となつた、額穆縣公署の所在地で吉林軍閥の發祥の地、換言すれば滿洲馬賊搖籃の地なりといふ、同時に鮮人共產黨もこの附近において呱々の聲をあげた由緒深き土地である、そのためか住民の氣は凡そ馬賊の後裔を偲ばす慓悍さを湛へ、それでゐてどこか愛すべき一脈の飄逸さを帶びてゐる、京圖線を走破して記者に引繼いだ今村選手とゝもに驛長のつけてくれたボーイを案內として驛附近の守備隊に鹽野大尉を訪ひ日夜の勞苦に敬意を表し警備の苦心談を聽く

大尉は日滿親善のいふに易く行ふに難きを沁々と語り、まづ兵に滿人との接觸方法を教へ、列車警乘の際滿人の婦女子に席なき時は席を讓りボーイが茶を持ち來れば、たとひ五錢でも與へてやる、さすれば日本軍隊が乘込めば必ず茶を持つて來てくれる、京圖、拉濱の兩線は水が惡く且つ不便で、お茶を持つて來るのも並大抵な苦勞ではないのだ、內地から來たばかりの兵は一般日本人も同樣だが日本人の優越感は恰も自分達が偉いかの如くに考へて威張り散らす、彼等果して日滿親善が如何に重要にして困難なるかを自覺してゐるのだらうか、第一兵は日本の利權擁護、在滿同胞並に善良なる滿人の生活權擁護に來てゐるのだ、彼等の使命は實に日滿親善の大義にあるのだ、それを知らずして不心得を行ふ者が時々あるといふ事は悲しむべき事だといふのである、その言や切々、記者をして流石は一隊を指揮する人物なるかなを思はしめた

× ×

更に大尉は治安維持が漸く成功しつゝあるを語り「我々は自衞團の組織擴大に盡力し、一度他地方へ出動となれば當地方の治安を完全に委託しなければならない、ソ滿國境地方に驅逐された共匪軍は糧食を追うて漸く南下しつゝあり、京圖拉濱兩線もこれから高粱繁茂期に至るまで次第に多事ならんとする現在、治安維持の平常工作は一層必要の度を增しつゝあり、幸ひ額穆縣は有名な貧乏世帶にも拘はらず、治安工作には積極手段をとり、たとへば山間の小屋などは盡く破壞し、住民は別の小屋へ移轉せしめ、もつて匪賊をして據るところなからしめつゝある、これ等の小部落は匪賊と共存共榮をなすもの多く、物資を供給し匪賊の守備を受け阿片等を栽培密賣して巨利を博しつゝあり、これ等を制壓するために立退きを命じそのために十萬圓の豫算をとつてある

鹽野大尉の談はつきない、記者は大尉初め全隊の武運長久を祈つて辭れを告げた、黃昏の闇が濃く迫る頃少し離れた蛟河の街を見て廻る

× ×

午後五時半といふのに公學堂の女生徒たちが先生から何か訓誨をうけてゐる、聞くと遲刻が多いといつて叱られてゐるのだ、後の方にゐる女生徒は脇見をして聞かうともしない、見物人が好奇の瞳を輝かしてこの光景を見守つてゐる

市街は穢いが活況を呈してゐる、支那家屋の入口に紅燈がかゝつてゐる、よく見ると〇〇亭と麗々しくペンキで書かれてゐる、突然異樣な面立ちの女性が飛出して來て記者のスプリングコートを引張つた「寄つてゆかない」記者は帽子を取つてうや／＼しく敬意を表し多忙の旨を告げて別れた、心に彼女等の健闘を祈りながら

蛟河、拉法、小姑家、老爺嶺、六道河等の各驛には木材が山積してゐる、匪賊防衛に沿路の樹木を伐採したものだと某氏が教へてくれた、ところが後で訊くとトンデモない大與太、實は世にいふ吉林材、凍結した地上を山奧から馬橇にて運び出したもの、前記各驛に合計二千車はあるとの事、木挽きの苦力が五十人から多きは百人を越す、營々として六、七尺、七、八寸角の木材を拵へてゐる、殆ど全部が鐵道の枕木に使ふため滿鐵へ納めるとの事、スッカリ解氷して拉法河の水量が增すと同時に山地からの木材の洪水が殺到するといふ、關係者は今から商機に腕を撫してゐる（廿一日）

市況（廿五日）

株式
內地變らず 保合閑散

內地主力株氣配變らず地場株も閑散保合であつた

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
五品	寄	二二六三	二二六六
	中	二二六三	二二六六
	引	二二六三	二二六六

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二四三	二四三	二四三	二四三
新豆	二四一	二四一	二四〇	―
日產	二三〇	二三〇	二三〇	―
東新	一七三	一七三	一七三	一七三
滿鐵新	六七一	六七一	六七一	―
滿鐵二新	一四〇	―	一四〇	―

◇鞘取引　在木企業　一二三

特產
銀安と買氣に 大豆反撥

後場の定期は大豆は小口買と銀安を移して強調を辿り豆粕も相伴つて強含を示し豆油はマバラ筋の賣に軟調を呈し高粱は閑散保合を辿つた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三三四〇	三三六〇	三三四〇	三三六〇
五月末	三三〇〇	三三六〇	三三〇〇	三三五〇
六月末	三三三〇	三三四〇	三三三〇	三三三〇
七月末	三三五〇	三三七〇	三三五〇	三三七〇
八月末	三三九〇	三四〇〇	三三九〇	三四〇〇

出來高　百二十六車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（強保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一二三五	一二三五	一二三五	一二三五
五月末	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇
六月限	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇

出來高　二萬一千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一七五	一七五	一七五	一七五
七月限	一七五	一七五	一七五	一七五
八月限	一七三	一七三	一七三	一七三

出來高　一千百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	一四三〇	一四三〇	一四三〇	一四三〇
八月末	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇

出來高　五車

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	三一七〇	三一八〇
出來高	五十車	
普通大豆（袋込）	三一八〇	三一九〇
出來高	五車	
豆粕	一一六〇	一一六〇
出來高	二萬一千枚	
豆油	七六五	七六五
出來高	二千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔
投物熄まず 鈔票續落

後場材料薄なるも寄鼻投げ物熄まず七八十錢安と續落し二圓臺に近つたが引際四五十錢高に引締つた

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	一二三〇〇	一二三五〇	一二二五〇	一二三〇〇
遠期	一二二〇〇	一二三〇〇	一二一八〇	一二三〇〇

出來高（近期百五十五萬五千圓　遠期百七十一萬五千圓）

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一四三五	一四三七	一二六四
二時	一三三五	一四三五	一二六五
三時	一三五四	一四四八	一二六五

出來高（銀對金 四十八萬三千圓　銀對洋 一萬圓）

奧地市況

▲奉天奉票對金票
現物	五、七〇〇	

▲奉天國幣對金票
現物	一〇四、五〇	一〇四、七〇
先限	九五、八〇	九五、七〇

▲新京國幣對金票
現物	一〇七、八〇	一〇八、〇〇

▲哈爾濱國幣對金票
現物	一〇四、七〇	一〇四、七〇
現物	一〇四、七五	一〇四、七五

▲哈爾濱大豆
五月	五四五〇	五四〇〇
六月	五四二五	五四〇〇
七月	五六〇〇	五五〇〇
八月	五六七五	五六五〇

▲哈爾濱小麥
五月	一、一一七五	一、一二五〇
六月	一、〇七五〇	一、〇七五〇
八月	一、〇六五〇	一、〇六七五

商品
麻袋見送り 綿糸甦り

●綿糸●　大阪三品後場小甦りを入れたが當市は氣乘薄閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	五月限	二〇七	三〇
同	七月限	二〇八	二〇

●麻袋●（出來不申）　出來高　五十梱

市場電報

大阪株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大株新	一一二四〇	一一二六〇
大紡新	一一四八〇	一一五四〇
鐘紡新	二四〇三〇	二四〇六〇
鐘紡	一三〇九〇	一三〇九〇
日糖新	七九六〇	不申
滿鐵	六六九〇	六六九〇
東新	一七二九〇	一七三三〇

大阪株式（短期）

	大新	鐘新	東新	日產
寄値	一二四〇〇	一二九一〇	一七〇九〇	―
引値	一二三九〇	一二九二〇	一七二五〇	一二六三〇
高値	一二四五〇	一二九〇〇	一七〇九〇	一二六三〇
安値	一二三九〇	一二九四〇	―	一二六四〇

東京株式（長期）

	帝人	滿鐵
寄値	七三三〇	六八〇〇
引値	七三七〇	不申
高値	七四〇〇	六八二〇
安値	七三二〇	六八一〇

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
株新	一五七八〇	一五七五〇
東新	一七二四〇	一七二一〇
五品中	二六二〇	二六一〇
先	不申	不申
新豆先	二六六〇	二六七〇
中	二四一〇	二四〇〇
先	二四四〇	不申
	二四四〇	二四三〇

	東新	鐘新	日產	滿鐵新
寄値	一七二三〇	不申	一七〇九〇	一二九〇〇
引値	一七〇九〇	一二九四〇	一七二五〇	一二八九〇
高値	一七二五〇	一二八九〇	一二六三〇	六七七〇
安値	一七〇九〇	不申	一二五一〇	六七七〇

大阪期米

銘柄	後場寄	後場引
當限	二四八〇	二四八四
中限	二五三一	二五三〇
先限	二五七六	二五六六

神戶期米

銘柄	後場寄	後場引
當限	二三五四	二三六八
中限	二三九三	二三九九
先限	二四四九	二四四二

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	二〇九九〇	二一一〇〇
五月	二〇八四〇	二〇九九〇
六月	二〇六一〇	二〇七四〇
七月	二〇三八〇	二〇四〇〇
八月	二〇一〇〇	二〇二〇〇
九月	一九九〇〇	二〇〇〇〇
十月	一九八七〇	一九八四〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
四月	五二五〇〇	五二四〇〇
五月	五三三〇〇	五三三〇〇
六月	五三四〇〇	五三六〇〇
七月	五四〇〇〇	五四三〇〇
八月	五三九〇〇	五三九〇〇
九月	五四〇〇〇	五三八〇〇

神戶特產

大豆現物	五二〇	五二〇
先物	四二〇	四二〇
豆粕現物	一四四	一四四
先物	三一〇	三一〇
滿洲小麥	四一五	四一五

鎭平銀の廢止布告で安東財界不安に怯ゆ
安取に善後委員會を設立し具體的對策を立案

【安東】鎭平銀廢止布告の影響で二十三日國幣慘落し安東取引所では同日前場の立會を中止し混亂を極め二十四日は山成中央銀行副總裁の聲明が効いて平靜に復したが安東財界は依然陰慘な空氣が漲つてゐる、安取では二十二日臨時大株主會を開催對策を

講究　し二十三日も引續いて善後策を練つてゐたが、結局安取に善後委員會を設置し高橋理事長を始め在安重役、取引人組合代表、商工會議所代表及び市中側から大津地委議長等が委員となつて

二十四日初會合を爲したが、この委員會において財政部に對する損害賠償若くは低資融通を要求することなりまた安取の甦生策を具體的に立案しその成行如何に依つては安東商議と總商會が積極的運動を起すものと觀られてゐる、これについて瀬之口商議會頭は次の如く語つた

今度の鎭平銀廢止聲明の當日私は新京にゐたが特務部や關東廳なども相談に與つてゐなかつた模樣で財政部の獨斷專行でやつたことだと思はれる節がある、我々が要請した最少限二年の猶

豫が置かるれば財界に混亂を來さず圓滿に整理出來たらうし千何百人の仲買人關係者の生活問題も起らなかつたであらう

如何　に考へても安東の經濟界の前途は暗澹たるものである、これから日滿全市民にヂリ〳〵面白くない影響が來るものと覺悟しなければならぬ、鎭平銀問題に對しては安東の日滿商議が共同戰線を張つて來たのだが只今のところ安取自身で善後策を研究することになつて居り善後委員會も二十四日成立したのでその決定事項の推移を觀た上で商議と總商會の態度を決定し度いと考へてゐる

日燒に武動を語り
畑部隊の先陣凱旋
二十四日過奉内地へ

役山部隊凱旋（二十三日奉天驛にて中央役山部隊長）

【奉天廿四日發特電】懷しい凱旋　昭和七年五月以來北滿の野にあつて或は馬占山の討伐に、或時は蘇炳文を討ち時には熱河聖戰に勇名をはせた畑〇團は二年振りに故國へと、喜びを乘せた第一次歸還役山支隊は二十四日午後九時二十五分奉天驛頭萬歳の聲に迎へられて着奉したが役山大佐は

私は昨年の十二月に畑〇團に來たのでたゞ兵を迎へて歸るにすぎない、功は兵にあるから兵に聞いてくれ

と多くを語らず部下を見やれば德永少尉は

役山〇隊長は非常に情深い方です、御家族は高崎にゐられますが今年三月お子樣がなくなられました、その時お家へうたれた電報は

「あすからは、たれにおやつをねだるやら——」

と云ふ上の句で下の句は何でも良いものをやつてくれと云ふ意味の情愛のこもつた電文でした、この將の下に働く兵、皆強

兵です

と語れば某將校は

一番困つたのは馬占山討伐だつた、雨ばかり降つて道が惡くとう〳〵糧食まで儉約した樣な事もあつた、蘇炳文の興安作戰にも一苦勞だつた、けれども皆勇敢な兵ばかりだ、窪龍口の戰ひも時泉鎭の激戰にも氣持ちのよい戰ひをやつたよ——故鄕へ歸る、それはうれしいが亡くなつた戰友が呼び返すのか何んだか一寸寂しさを感ずる

と日燒した顔に一抹の寂しさを見せた、かくて役山部隊は午後十一時三十分雨あがり冷たい奉天をあとに安東經由一路故國へ向つて出發した、又十時五分には平田支隊が着奉、熱烈な歡送裡に十一時三十分安東へ向け出發した

滿洲各地の本年度徴兵檢査
日割その他決定す

【新京】昭和九年度在留地徴兵身體檢査月日は左の如く決定した

▲大連日本橋小學校にて（大連民政署管内）五月十日、十一日、十二日、十三日、十四日、十五日、十六日、十七日、十九日、二十日、二十一日、二十二日、二十三日

▲同（大連民政署、瓦房店警察署、金州民政署、貔子窩民政署、普蘭店民政署、旅順民政署管内）二十四日、二十五日

▲安東大和小學校（安東警察署、安東領事館、鳳凰城警察署管内）二十八日

▲奉天春日小學校（奉天警察署、新民府領事館、掏鹿領事館、通化領事館、奉天領事館管内）三十一日、六月一日、二日、三日、四日、五日、六日

▲同（大石橋警察署、營口警察署、營口領事館、海龍領事館管内）八日（撫順警察署管内）九日（撫順警察署、錦州領事館管内）十日（鞍山警察署、開原警察署管内）十一日（蘇家屯警察署、本溪湖警察署、遼陽警察署管内）十二日（鐵嶺警察署、赤峰領事館管内）十三日

▲新京商業學校（新京警察署管内）十六日、十七日、十八日、十九日（新京領事館管内）二十日（新京領事館、范家屯警察署、敦化領事館、鄭家屯領事館管内）二十一日（公主嶺警察署、四平街警察署、吉林領事館管内）二十二日

▲ハルビン日本居留民會公會堂（ハルピン領事館管内）二十五日（ハルピン領事館、滿洲里領事館、海拉爾領事館管内）二十六日（チチハル領事館管内）二十七日

なほ受驗人員總數は四千九百四名であるが多少の増減はあるものと見られてゐる、因に受驗者は當日遲延のないやう毎日の檢査開始は午前八時で出來得る限り三十分前までには檢査場に出頭することになつてゐる

圖們電報局
廿三日より取扱開始

【圖們】既報の如く圖們電報局は三月下旬大塚局長着任以來晝夜兼行で諸設備に忙殺されてゐたが愈々萬端の準備も完成したので四月二十三日より一般電報の取扱ひを開始することになつたが開局に先ち大塚局長は語る

局員は毎日不眠不休で諸準備を急ぎました、開局が大變遲れて御迷惑を懸けました、當初の事故種々不備の點が多いことと思ひますが之等に就ては漸次改善を圖りたいと存じますから御心附の點はドシ〳〵御注意下さい料金は滿洲國幣でも日本貨幣でも同價として御取扱ひ致します尚ほ今迄「南陽氣付圖們誰某」として電報を御受取りになつてゐた方は此の際御取引先へ圖們電報局の開局を御通知になつて圖們宛となさると當局で配達致しますが「南陽氣付」とあれば南陽局に到着致しますから此の點御注意迄に申上げます（寫眞は圖們電報局）

滿洲航空會社出張所新設

【奉天特電二十三日發】滿洲航空會社旅客課では旅客航空郵便物に對するサーヴィスのために五月一日から滿蒙毛織デパートに出張所を設けて一般乘客の便宜を圖ると共に航空に關する一切の說明に應ずることになつた

邦人の購入禁止で彩票賣行不良
發行の前途全く暗澹

【新京】滿洲國財政部發行の福民彩票は第一回の開票を終り既に第二回の發賣を開始してゐるが元來財政部の彩票發行は滿洲國民衆を相手としての計畫であつて在滿邦人がこれを代賣或は購入することは嚴として犯すべからざる國法を以て禁止されてゐることは周知の事實で、關東廳がおそまきながらも管下各警察を通じて彩票代賣購入の國法違反を在滿邦人に對し警告を發したことは餘りにも當然のことで各警察では積極的にこれが發賣及購入を禁止しその取締を勵行した、勿論領事館警察も同一方針を以て進みつゝあるがため第二回發賣彩票は極度に成績不良のやうである、然し財政部の彩票發行主旨が日本人の購入を度外視しての計畫であつたから何等問題視してないが事實は之に反し彩票購入者の九割迄位が日本人であつた關係上彩票發行の前途は暗澹として樂觀を許さぬ狀態となつた

一方取締り官廳たる關東廳では某方面からの注意によつて大連に於ける彩票同樣の富籤的賭博類似の娯樂場を斷乎として禁止しまた彩票發行の出願を嚴として許さなかつた事實に對して理由の如何を問はず財政部發行に限り日本人の代賣店または購入を特例によつて許可することは絶對に不可であることは事明である、新京に於ける今日迄の彩票代賣店は金泰洋行及び松尾商店であつたが金泰洋行の如きは第一回彩票發賣當時新京署の警告あつたにも拘らず第二回發行に際してもこれを代賣せんとしたゝめ著に招致され嚴重なる戒告と共に店頭に於けるその代賣は勿論店員をして戸別に訪問發賣せしむることも絶對にまかりならぬ旨を言渡された、從つて賣る人も買ふ人も違反なき樣特に注意すべきである

滿洲國警察隊匪賊と交戰
警官二名重傷を負ふ

【安東】鴨綠江支流渾江の沙尖子附近に數日前匪賊團出現し戎克百餘艘を抑留した事件は既報したがこれが救援のため安東から警備船で現地に向つた鴨、渾兩江水上警察局の坂本警務股長以下〇〇名が二十三日午前十一時半頃輯安、桓仁縣境の古馬嶺附近に差掛かつた際優勢な匪賊を發見、機關銃三挺を以て猛射を浴せ掛け匪團に多大の損害を與へたが、水警隊の小野寺巡官は左大腿部に邢警士は右肩に各盲貫銃創を受け重傷なので一應朝鮮岸楚山に引返し同夜同地の道立病院に收容した

この報告に接した山崎水上警察局指導官は二十五日朝新義州より自動車で楚山に急行、關係方面と今後の討伐方針を協議することになつた、なほ負傷した小野寺氏は事變初頭の北大營の戰鬪で殊勳を樹てた勇士である

大孤山西方でも交戰

【安東】滿洲側警察隊は二十三日早朝大孤山西方三十五支里の鷄窪堡において匪賊と遭遇交戰したが敵匪が意外に優勢なりとの報に接した安東署大孤山分署は北見巡査部長の一隊及び莊河分署より松林巡査部長以下が應援に急行して猛撃し匪賊八名を斃し四名を捕虜として同日夕刻大孤山に引上げた

六名組匪賊

【鞍山】當地東方奥地には昨今屢々匪賊の出沒を見警戒中であるが二十二日午後十二時頃大孤山東南方約三邦里遼陽縣第六區十間房村の豪農張監山方へ長銃拳銃所持の七名組匪賊來襲家人を脅迫の上大洋六十元及衣類貴重品を強奪東方に逃走したと

愛國精神を高揚し第一線の婦人起つ
新京に國防婦人會分會

【新京】非常時日本の第一線に起つ在滿各地邦人間には最近頓に國防熱高潮し世を擧げて國防充實の最大任務遂行に努力して居るが今回全滿のトップを切り日本に本部を置く大日本國防婦人會新京寬城子分會を設立する計畫を樹て、豫て在京識者間で種々準備中の處最近急激に具體化し二十三日贊同者集合協議の結果

發起人大西常代、北鄕シゲ子、朝日山房子、熊谷千代乃、池田素子、中村孝子、林田千枝、藤田ツル子、永野シヅ、河内スイ、今村梅子、井上セツ、常務委員大西常代、連絡員永田美ね子、顧問に朝日山萬次郎氏外十一名を推し愈々支部創立に決定、左の如き決議文を作成して愛國精神發揚の彼方に向つて邁進する事となつた

此度新京寬城子の有志諸姉間に於いて左の如き決議をいたしました、私達が斯うして寬城子の一角から將た臺所から展望致しますに世は擧げて非常時の叫びに充滿されてゐます、此の過渡期に當り何よりも國防の充實が最大急務である事は改めて申し上げるまでもありませんが祖國日本に於ては既に全國到る處に國防婦人會が生れまして盛んに銃後の務めに活躍せられて居ります、御承知の如く滿洲國は既に名譽ある獨立帝國となりました、隨つて滿洲の國防は日本の國防、日本の國防は滿洲の國防であります、故に祖國の前衞に生活して居る私達が家庭に於ても充分認識し訓練と修養をつみ皇國の皆樣方と相呼應して及ばず乍ら銃後の務めを果したいと思ひます、そこで滿洲にはまだ國防婦人會の本部も支部も設置されて居りません、何れ各都市御在住の御婦人方蹶起を俟たればなりませんが今日滿洲帝國が生れんとして生みの第一聲を揚げた寬城子から康德元年の御大典觀兵式を機として國防婦人會新京寬城子分會を設立し、今後本部支部創立致されました曉には其の儘入會する決議を致しました、玆に顧問及び贊助員同道お願ひに參上致します筈ですが冗費と空時間を節約し常務委員並に聯絡員を以て實行進捗に當らせます

新京寬城子發起人一同

家政女學生朝鮮を見物

【奉天】奉天家政女學校二年生四十名は笠原、佐々木兩教師に引率され二十四日午後二時四十分發列車にて朝鮮見物に赴くが日程は次の通り

二十五日京城見物、二十六日仁川見物、二十七日平壤、二十八日安東

にて二十九日朝歸奉の豫定である

建設中の大煙突が倒壞、死傷者を出す
鞍山煉瓦工場の椿事

【鞍山】市内北一條町武次重太郎氏は目下南九番町敷克明に請負はせ郊外八卦溝に煉瓦工場を建設中であるが、二十三日午後五時頃約百尺の高さまで積み上げられた同工場の煙突が突如地上約六十尺附近より折崩れ足場の櫓もろとも倒壞するに至り煉瓦積作業及び下方にて作業中の苦力遼陽縣劉二堡屯れ翟鳳岐（二七）高德芳（二五）の兩名はその下敷となつて即死、その他劉二堡原德財（三〇）同陸賓鎭（二四）同趙玉山（三九）李華五（二七）の四名はそれ〴〵重傷を負うて滿鐵病院に收容されたが何れも重態であると

軍用犬協會支部遼陽に設置
會則、役員等を決定

【遼陽】關東軍々犬育成所の所在地であり滿洲軍用犬協會本部の所在地である遼陽は會員八十三名の多きに達し大連、新京の兩地は既に支部の設立あり近く奉天にも亦支部設立の運びあり遼陽は本部所在地といふ密接な關係から獨立區として支部設立の計畫成り二十三日午後三時半から警察署樓上において會員總會開催の上支部會則の逐條審議があり役員（支部長、副長、常任幹事、幹事、監事）の詮衡は沖地方事務所長の指名で左記に依囑、五月下旬ドイツで購入せる種犬牛數が到着の豫定につきその時季において支部發會式を擧行することを申合せ散會した

役員詮衡委員渡邊地方委員議長、中村實業會長、牧田署長、高田鮮銀支店長、沖所長、林民會長、區長四名の内二名、王縣長、濱田參事官、農、商務會長以上十二名

結核豫防デーに各地の催し計畫
鞍山では一大宣傳

【鞍山】二十七日は恒例の全國結核豫防デーにつき當地において滿洲結核豫防協會鞍山支部が中心となり警察地方事務所病院消防隊等協力して大々的豫防宣傳を實施し恐るべき結核の豫防、討滅運動を行ふこととなつたが、當日は

一、小中學校では豫防講演二、製鋼所各工場で宣傳ビラ配布三、各交通機關には標語小旗四、豫防宣傳ビラ及び注意書を各戸に配布し又自動車にて撒布五、唾壺の一齊臨檢と日光消毒獎勵七、滿鐵病院では無料診斷等其他標語も懸賞募集してゐる等

盛澤山に當日こそ全市を擧げて結核豫防の大宣傳が行るゝことになつてゐる

大石橋の計畫

【大石橋】本月二十七日は全國一齊に亘り結核豫防宣傳を行ひ結核に對する豫防思想の普及徹底を期する事となつて居るが當日大石橋支部においては左記により目的貫徹に邁進する筈

一、標語募集　曩に大石橋海城小學校生徒に對し結核豫防思想普及に對し標語を募集し各校別に教師の詮衡を經て優秀標語を決定したる上印刷當日宣傳物として配布豫防觀念の喚起に努む

二、講演會　當日專門家に依賴し結核豫防に關する講演會を公會堂に開催し接客業者其他一般居住者に對し豫防思想を普及す

三、街頭宣傳ポスター掲示　當日市内通行の客馬車人力車自動車に豫防宣傳文を記したる小旗を樹てしむ、なほ宣傳ビラ・ポスター（結核豫防漫畫讀本）を市内要所に掲示し各戸にも配布す

四、痰壺の檢査施行　警察署員に於て各接客業者は勿論公衆の出入又は集合する家屋に於ける痰壺の設備の有無其の清潔狀態を檢査し其の設備利用を督勵す

五、衣類寢具類の日光消毒獎勵　警察署員に於て各接客業者及一般居住者に對し衣類寢具類の日光消毒勵行を勸誘す

六、喀痰檢査施行　當日當地滿鐵病院に於て一般希望者の喀痰檢査を施行す各警察官吏派出所に於ては一般希望者より喀痰を取り纏め病院に送附檢査を受け一般衛生思想の徹底を圖る

秘境三千里を行く（5）
漢人の搾取から起上る蒙古民族
……（西藤特派員發）……

阿爾科爾沁地方の產業は牧畜のみで、住民は多く高原に家畜を追つて游牧生活をしてゐる。砂糖や粟、酒類、綿布等の生活物資は、毛皮類を開魯、林東等に持つて出て交換してゐるのであるが游牧民の大多數は、家畜の肉と粟や包米の粥を食し、毛皮の衣服を着、甚だしいのは穴居生活をしてゐると言ふ有樣である。

それでも彼等には、毎年六月の吉日を卜して催されるハノールテヘナと稱する狩祭りの行事があつて、この祭りには、全旗の蒙古人約一萬人が王府の北方五十滿里にある國境の皇山に殘るヂンギスカンの古城趾に集り、數日間に亘つて競馬や角力の技を競ひ、大巻狩りを催して遊び暮す。巻狩りに出る男に向つて女や子供は「黄金の盃の酒をお父さんに差上げませう」と出陣の唄を浴びせるのださうであるが、この唄は日本の追分けに似て頗る餘韻があり、馬上で口ずさむのを聽いて居ると、恍惚とする。祭はおそらく彼等の英雄ヂンギスカンの偉業を偲んで始められたものであらうか、斯うした行事の起源については土地の蒙古人も知つてゐないらしい

◇　◇

又この地方の結婚は蒙古人としては頗る晩婚で、男が二十四歳、女が十九歳に達した時、始めて氷人と呼ぶ仲人によつて縁が結ばれる。先づ男の方から氷人を通じて結婚の申込みをすると、相手方の親が承諾しさへすれば、直に結納として牛馬ならば一頭、羊ならば二頭を女に贈り、吉日を選んで式を擧げるのであるが、この場合に女が相手を選擇することは絶對に許されないが、離婚は全くないといふことである。未婚男女の戀愛も強い御法度ださうである。

一行の宿舍は、喜積寺の住職たる熱河の活佛の居室で、家具調度は頗る美麗であつたけれ共、炕が焚いてないので寒くて眠付かれない。翌朝、さて便所と思ふと、これだけ美麗な家屋でも矢張り便所の設備はない。王樣も王妃もお揃ひで、庭の隅に垂れ流すのだから仕方もないが、蒙古嵐に吹き曝されて用を足すのは馴れぬ者には相當に辛い。

◇　◇

阿魯科爾沁王府の日本人在住者は警察官と江川氏夫人の四氏である、此處では野菜等は全然ないので、今年から試作するとのことであつた。寒い奥蒙古の第一夜を明かした一行は、王府から道を西南にとつて出發したが、道とは名のみの山峽の原始地帶を、唯無茶苦茶に突つ走るのである。

そゝり立つ大興安主脈の連峰から吹きおろす嵐は、石英の粉末の樣に凍てた、粉雪を遠慮もなく自動車の中に叩き込み、エンヂンは猛獸の如く唸り續ける。海拔凡そ四、〇〇〇呎。車内の溫度は零下一六度を示してゐた、この地帶は虎狼の如き猛獸類が棲息してゐるのであるが、此處から林東、大板上への一帶には杏、甘草等が多く、六月の候になると、杏の花が美しく原始の曠野を點綴するのださうである

路傍に、稀れに在る包から、自動車の轟音に驚ろいて飛び出す子供達は、一枚の毛皮を着て跣足のまゝで立ちつくしてゐる。寒さに馴れて、嚴寒中に屋外にても寢るのださうであるから、人間も鍛へれば獸類のやうになれるものであらう。

◇　◇

林東に近付くと、漸く耕地が見え、部落の數も多くなる。やがて遙かの前方の沙丘上に有名な高麗文化の跡を語る牢切塔が現れる。林東の市街は、その牢切塔のある沙丘の傾斜面に灰色の土屋根を並べてゐる。林東の戸數は約八百戸居住者の大部分は飼育に最も適した牧草がありながら、冬季になると牧草迄漢人農民から買はればならぬ狀態である。

ところで、奸智に長けた漢人は蒙古人の無智に乘じて、蒙古人の生產物は價値以下に引取り、蒙古人の求むる物資は價値以上に押付けて、結局、取つてもうけ、やつてもうけると云ふ苛酷な二重搾取を恣にしてゐる。一合の高粱酒と羊皮十枚、十匁の砂糖と馬を一頭、一貫匁の牧草で山羊十頭、一本の木綿針で狐の毛皮一枚等と云ふ無謀な取引が平氣で行はれて來たのである

◇　◇

故に興安總署では、漢人商人の斯る無謀な搾取を抑制するために蒙古人に一種の購買販賣組合を組織せしめて生產品と生活必需物資の需給を圓滑公正にすべく講究中であるとのことである。斯くして當面、蒙古人を漢人の搾取から解放すると共に、蒙古人指導の根本策として西分省の王爺廟と大板上又は經棚に蒙古人の徒弟學校を設け、畜產品の加工、簡單に織布等の技術を教へ、大工、鍛冶工等を養成し、蒙古の家庭に手工業を起して彼等の生活物資を豐富にすると共に、游牧民を定住せしめて有畜農業に導き、もつて蒙古產業の根本的缺陷を一擧に除去すべく各般の計畫を進めてゐる。

蒙古人の教育は、蒙古人の現狀から觀て、たゞ〳〵しい長年月の普通教育から始めたのでは迂遠に過ぎる、寧ろ、義務教育年限を短くして、早くから職業教育を施して產業戰線に立たせることが最も適切である、とするのが興安總署の教育方針であると見られる。

◇　◇

經濟的には右の如く、搾取に對する防壓と產業指導が計畫せられて居るが、政治的には既に優越した特權が蒙古人に與へられて居る。即ち、軍隊も、官吏も、警察官も苟くも名譽と權力を伴ふ公職の多くは、興安省においては總て蒙古人によつて占められて居る。

却說、林東は前記の如く興安西分省中央部の物資集產地であるが、交通、通信は至つて不便でいまだ電信局の開設を見ず、土地の有志はしきりに之れが開設方を要望してゐた。街に、日本人の古衣を積み上げて賣つてゐる商店があつた。大柄な女物ばかりであつたが、恐らく地方民の肌着にでもなるものであらう雜貨屋に並べてある綿布や日用品は、殆んど日本製品ばかりで天津方面の華商の手を通じて輸入された模樣である。

沿線往來

▲堀田海軍政務次官　二十四日午後飛行機にて着奉、ヤマトホテルへ

▲川島海軍參與官　同上

▲荒木主計少將　同上

▲山本海軍大臣秘書官　同上

▲岡島貞氏（熊岳城地方委員）歸省中のところ二十三日歸熊

▲杉本大連新聞熊岳城支局長　歸省中のところ二十三日歸熊

▲前田公主嶺地方事務所長　廿四日午前十時一分發列車で東京へ

▲緒方彌三郎氏（新任上三峰驛長）二十三日南陽發赴任

▲西村榮一氏（新任南陽驛長）二十一日家族同伴着任

▲龍波見造氏（新任旅順驛助役）二十四日三十里堡より着任

◇營口の懸賞公募　營口の總商會、商業銀行三者主催で營口繁榮策の懸賞論文を公募してゐる、應募は滿文でも日本文でも御隨意、一等は二百圓、二等は百圓、三等は五十圓、締切は六月三十日まで

◇旅順の朱某の妻閻氏（三〇）といふ三十の長男を頭に八人の子まである婆さんが家出して中古の燕范吉升と其名もあまき甘井子で愛の巣をつくつてゐるのを探知され亭主の朱某が迎へに行つたが何うしても離れるのがいやといふので小崗子署に說諭を願ひ出た、枯樹に花の春の世相。

◇明治文壇に於ける小說の走りといはれてゐる東海散士こと故柴四朗氏作の「佳人の奇遇」が劉孔璋氏に依つて漢譯され滿洲報社から出版された、これも奇遇。

◇海城の永興長といふ仕立屋へ是非にと懇願して弟子に入れて貰つた青年がある、色白のふくやかな肉づきがどうも變だとあつて注意してゐると果して女であることが判つた、將來裁縫で職業婦人として世に立ちたい志願だつた

◇齊克線の克山に初めてキネマ館が出來た、何がさて珍しいので連日連夜押すな〳〵の大繁昌、町全體がまたたいへんな意氣込みで後援をしてゐる（黄子明）

會と催し

◇神戸市主催第二回滿洲見本市在奉關係者招待會　二十三日奉天ヤマトホテルで

◇營口定期種痘　二十六日午後一時より四時迄、五月四日午後一時より四時迄、營口滿鐵社員倶樂部で

◇營口朝鮮人金融總會　二十七日營口座で

◇公主嶺警察署員家族會　二十八九兩日公會堂で

◇公主嶺本社支局主催讀者慰安映畫の夕　廿七日午後六時より公會堂で、映畫は長田幹彦作「島の娘」菊池寛作「仇討兄弟鑑」及び怪盜X團

◇鞍山製鐵所火入式記念日　從來二十九日のところ本年より昭和製鋼所創立記念日たる六月一日に變更

◇鞍山守備隊歡迎會　二十四日昭和製鋼所食堂で

◇靖國神社臨時大祭鞍山遙拜式　廿七日午前十時より鞍山神社で

◇鞍山招魂祭　三十日忠靈碑前で

◇撫順春季招魂祭　二十七日午前十時より攀ケ丘表碑前で

◇圖們鐵路辦事處披露會　十八日料亭米八樓で

◇靖國神社臨時大祭金州遙拜式　二十七日午前八時三十分南山上忠魂碑前で

◇金州青年團勞力奉仕　二十六日乃木中尉の碑境内掃除

◇岩澤文教部事務官送別會　二十六日午後六時より營口新市街瀬海樓で

◇旅順千歳倶樂部野球部對抗春季軟式野球大會　二十五日から旅順グラウンドで

◇遼陽春季招魂祭打合せ會　二十三日警察署樓上で

◇靖國神社臨時大祭遙拜式　二十七日遼陽神社で

◇遼陽時局委員會總會　二十三日午後一時警察署樓上で

南蠻彩船（113）
鈴木氏亨作
布施長春畫

赤目の壺、青目の壺（三）

「うむ、拙者も眠くなつた」

湯之川も、同じやうなことを云ひにした。

「こりや、變だ。拙者も眠くなつた」

五郎三郎も、同じことを云ひだした。

氣のせゐか、燭臺の灯が、段々

「あゝ、なんとかならないものか……」

五郎三郎が、絶望的な歎聲を揚げた。

書院の部屋の、唐紙や、壁を、暗が蝙蝠が羽根を擴げたやうに、漆黒に染め出して、陰慘な氣が、室内を恐ろしく冷やかにした。

いつの間にか、二人は、こくり〳〵居眠りをはじめた。

本社特選　新棋戰

【圖は八二飛迄の局面】

日本棋院春季大手合戰譜

ラヂオ

文藝春秋

警察論……早坂二郎

華族論……岩倉政治

颶風襲來の兆（政界夜話）……城南隱士

向島にゐた人々……伊藤櫟堂

畫壇人月旦……津田青楓

体協の弱腰……岡部平太

新刊診斷　演劇　映畫　レコード

その他六號記事滿載

函館大火見聞記……深田久彌

特輯名劍怪劍物語

奇劍傳説譜……清水孝教

名刀を碎く……本山荻舟

小龍景光……室津鯨太郎

和泉守兼定　吸血……鈴木氏亨

虎徹の辨天橋　擬寶珠切……福島靖堂

ハイキング

六大學リーグ戰陣容解剖

薫風五月のハイキング……小池利兵衛

中央線一帶……菅波達太郎

五月のハイキング適地……町田立穗

社會時評……戸坂潤

財界時評……N・R・A

ラヂオ時評……A・K・A

新聞時評……S・Y・C

經濟時評……正木千冬

埼玉青年挺身隊事件……北條清一

妻は告白すべからず……大山茂樹

創作

仙人掌のやうに……藤澤桓夫

親心……那須辰造

をどり……立野信之

Y君と僕と……瀧井孝作

話の屑籠……菊池寛

佐藤次郎の死因に迫る!!……安部民雄

昭和花見風俗……中村正常

資本主義修正論……林要

池田成彬に與ふる公開状……鈴木茂三郎

眼前の危機を如何にするか!!

日貨排斥打開座談會

五月號・四〇セン

東京市麴町區内幸町大阪ビル　振替東京一七六〇三　文藝春秋社

無形の文藝大學　新文藝思想講座（全十卷）

締切四月卅日　第二回會員大募集

申込次第内容見本呈　文藝春秋社

全アメリカを風靡した問題の讀物

夫婦の幸福

チヤーフスルー・ノリス原作　松本恭抄譯

なにが夫婦の幸福か、その解答はこの特別讀物がする

家庭と仕事と、それから愛兒の問題。惱みゆく人達よ、家庭の合理化を實現して、能率を增進して下さい。家庭的な惱みが多くては仕事は出來ませんよ

死の許婚者佐藤次郎におくる……岡田早苗

岡田早苗さん

日活の銀幕から舞臺へ……夏川靜江

假面の下の福田蘭童さん……川崎弘子

あれから……山岸嘉多子

わが生涯……皇太后マリー陛下御執筆

哀れな變質者の妻に與ふ……大石辰五郎

姉妹は焦土に立つ……菅本ヒロ子

青春のかげの人生は？

武藤山治と四十年……千世子未亡人

和らかな五月の太陽。新鮮な青い空氣。あゝ、氣も心も晴々する。あなたの幸福を守る「婦人公論」は素晴らしい實行だよ。特別附錄共で特價五十錢だよ。即刻書店へ

婦人公論五月『完全なる夫婦』號

發行　中央公論社

極東大會出場是か非か

拓大は學生大會で單獨參加反對を決議

聲明書を配布氣勢を揚ぐ

【東京廿五日發國通】日本代表選手の極東大會單獨參加反對の傾向は漸次擴大しつゝあるが拓殖大學では二十五日正午から學生大會を開いて日本單獨參加反對を強調する聲明書を作り代表者數十名はトラックに乘込んで、日本體協、陸上聯盟、各新聞社等に右聲明書を配布して反對氣勢を揚げた

〝自由意志を尊重し明朗な判斷に俟つ〟

慶大競走部先輩から選手へ

【東京二十五日發國通】極東選手權大會問題に關し慶應競走部先輩有志は二十五日協議の結果「慶應競走部先輩論旨」として左の如く決議をなし甲子園スポーツマンホテルに滯在中の同競走部選手竹中、菅沼、鈴木、大江の四君に直に之を打電した

決議

事態を靜に觀察するに一歩退いて參加をなすも亦良し、又不參加を決意するも自ら一つの確固たる信念なりと信ず、今日先輩相寄り論議し不參加をなすを是なりとしたるも、併しながら余等は諸君の意思を強ひて枉げんとするものならず、一に諸君の熱慮深謀、明朗なる判斷に俟つ慎重なる心境に立つて善處せられんことを

競走部からも辭退を勸告

【東京二十五日發國通】慶應競走部ＯＢは別項の如く極東大會不參加の決議を爲したがこれに次いで慶應競走部も二十五日午後派遣選手一同に對し辭退を勸告する決議を爲し成行注目されるに至つた

明大選手は出場

體育會の決議に從はず

【大阪二十五日發國通】明大の極東大會不參加決議を携行した秋山中島兩氏は二十五日午前八時甲子園スポーツマン・ホテルに合宿者を訪問、沖田ヘッド・コーチを始め吉任、朝隈、陸口、瀧津、石原田等明大關係選手と會見し右決議書を手交し約二時間に亙り意見の交換を行つたが明大選手一同の意向としては母校體育會の決議如何に拘らず一旦全日本の要望を擔つて代表選手として東京を出發した以上、體協の方針に從ふを安當とし二十九日神戸出帆の日迄正規の練習を繼續する旨を表明した

既定方針で邁進

日本體協委員會で決定

【東京二十五日發國通】日本體協では本日正午から丸の內中央亭で極東大會準備委員會開催、昨日の聲明通り既定方針に邁進することゝなつた、なほ文理大では野口教授が此の際大會に參加して滿洲國のため努力するが正しいと述べて不參加說を否定した

滿鮮オリムピック見合せ

滿洲國側の通告

【新京二十五日發國通】朝鮮體協では滿鮮オリムピック大會開催に關し去る十八、二十三の兩日滿洲國體協宛「滿鮮オリムピック大會開催したし」と打電し來たが滿洲國體協では四圍の情勢を考慮し政治的にも面白からざる結果を招く虞ありとなし二十四日「滿鮮オリムピックは當協會にその豫算なく且つ慶祝大典運動會を控へ貴意に副ひ難し」と打電したが二十五日更に左の如く打電し招請に應じ難き事情を明かにした

貴協會が弊協會の極東大會參加に終始同情を賜はりたるに對し滿腔の謝意を表す、今回貴協會よりの鮮滿、滿鐵オリムピック大會開催の計畫もその發展を確信するも極東大會參加問題が日滿間に未だ解決せざるため世上動もすれば誤解される傾きあり之が解決後改めて御好意に對し何分の打合せしたし

比島體協へ

滿洲國體協通告

【新京二十五日發國通】滿洲國體育協會は上海會議が決裂に終りたるを遺憾とし昨二十四日午後三時比島體育協會聯盟宛左の如き電報を發した

第十回極東選手權大會參加に對する弊協會の正式主張が貴協會の熱誠なる支援にも拘はず上海會議に於けるが如き結果をみたるは明朗なるべきスポーツ精神に反するものとして深く遺憾の意を表すると共に今後共當國參加の爲め貴協會の熱誠なる御努力を切望す

安東署警官の收賄

對岸に負けず 返還し

【安東特電二十五日發】安東署西內警務、米本高等兩主任は去る十四日未明私服警官二十餘名を指揮して市內の綿布密輸嫌疑者を檢擧し取調べを進めてゐたところ端なくもその口より元安東署勤務警部補某及び現在同署勤務鮮人巡捕二名の三現職警官が密輸犯より收賄せる事實が明らかとなり安東署は右三名を拘引して極秘裡に取調べ中であるが事件の內容は昨年七、八、九三ケ月に亙り密輸犯より收賄の上押收した綿布その他を返還し更に押收品を轉賣して一千餘圓を着服した嫌疑によるものでりつて三瀆職警官は二十五日依願免官となり、他の民間側四名(いづれも鮮人)と共に嚴重取調べ中であるが、さきの新義州の現職警官の密輸事件の直後のことゝて安義國境に異常な衝動を起してゐる

パッと開いた滿洲の春

關東長官主催の日滿交驩觀櫻會

五月三、四兩日と決定

旅順に於ける關東長官主催の日滿交驩大觀櫻會は五月三日、四日の兩日旅順長官々邸庭園に於て盛大に擧行されることに決定し二十四日關東廳では各課長その他が會合準備會を開き詳細の打合せを行つたが既報の如く今年は特に在新京の滿洲國大官その他大使館陸海軍高等官も招待に決定、兩日の招待者合計三千餘名により左の如く盛況を豫想されてゐる

・・・五月三日 午後二時から旅大官衙陸海軍高等官、民間側から滿鐵始め各會社及び一般市民夫妻一千二百餘名、在新京滿洲國各部大臣始め簡任官以上の高官夫妻約二百三十名、在新京陸海軍及日本大使館高等官七十餘名計千五百餘名を招待、庭園內に模擬店その他を設け種々なる餘興を行ふ

・・・五月四日 午後三時から在旅大關東廳所管官衙判任官以下を招待前日同樣の接待を行ふ

なほ長官は國家の第一線の守りとして心身を賭する一般下級兵士の勞を犒ふため五日頃旅大の陸海軍下士官以下の兵士を招き同樣觀櫻會を催すはず

第十九回關東州野球大會(第四日)

8—7 消費組合辛勝

滿鐵々道部惜敗す

本社主催關東州野球大會第四日、滿鐵々道部對滿鐵消費組合戰は二十五日午後三時三十五分から滿倶球場に於いて野原(球審)武井、安藤兄(壘審)三氏審判消費先攻で開始したが最初より接戰を續け形勢逆轉すること四回遂に好調の消費堂々強敵鐵道を押へ八對七の接戰で快勝した

消費	105	000	200	8
鐵道	112	012	000	7

經過

◇一回 消費綠川投手宗正右飛後野田左中間を拔く三壘打を左翼よりの仲繼せる遊擊の三壘に高投に本壘打となり先づ還り山下四球大橋捕前ゴロ▼鐵道柴原四球に出で濱崎捕前バントに柴原二進高須投手足下を拔く單打に濱崎弟二壘より一擧還る中澤遊匍に高須と併殺

◇二回 消費中島一匍南城三振青山一匍▼鐵道濱崎兄遊擊右を拔く三壘打に出で宇佐美の右前單打に濱崎兄還る荒木左飛山口一匍し宇佐美二壘に併殺

◇三回 消費時任右飛後綠川二壘寄單打に出で投手暴投に二進宗正四球野田三遊間單打に綠川還り宗正三進(野田の代走青山)青山二盜山下中前單打に宗正青山續いて還り大橋遊前內野單打に山下二進中島四球で一死滿壘となり續く南城又四球で山下押出され青山二飛テキサスに大橋還り續いて中島もまた一擧本壘を衝いて刺され時任打者の時南城投手牽制球に二三間に挾殺さる▼鐵道市川二直飛柴原四球濱崎弟二前不規則バンドは三壘打となつて柴原還り高須一線寄り

◇四回 消費(鐵道濱崎兄投手中澤左翼となる)時任二匍綠川遊匍後宗正二越單打に出たが野田左飛▼鐵道濱崎兄投手足下を拔く單打に出たが宇佐美の遊匍に併殺荒木遊匍

◇五回 消費山下三振大橋投匍中島遊匍▼鐵道山口二匍市川中前單打續く柴原右線寄り二壘打に市川三進濱崎弟四球で一死滿壘となり高須の遊擊ゴロは野選となつて市川還り中澤三匍して濱崎弟と併殺さる

◇六回 消費南城三匍青山三振時任右前單打に出たが綠川投匍▼鐵道(消費青山退き高橋投手となり大橋右翼野田捕手となる)濱崎兄四球宇佐美右前單打して濱崎兄二進宇佐美二盜荒木四球で無死滿壘となり山口の遊匍に荒木二壘手封殺二壘手併殺せんとして一壘に低投しこの間濱崎兄宇佐美ともに還り山口二進市川三進柴原左飛

◇七回 消費宗正四球野田三遊間單打して宗正二進直ちに三盜(野田の代走高橋)山下四球で高橋二進し無死滿壘の絶好機となる大橋三匍で宗正本壘に封殺中島の右飛に野田還り南城の一匍に山下還り大橋も續いて本壘を衝いたが刺さる▼鐵道濱崎弟左飛失に生き高須の遊匍に濱崎弟二壘に封殺中澤二越單打に高須二進したが濱崎兄左邪飛宇佐美中飛

◇八回 消費高橋四球時任投匍に高橋二壘封殺、併殺せんとして遊擊一壘に低投し時任二進せんとしたが捕手の二壘送球に刺さる綠川三振▼鐵道荒木四球に出で山口の三匍に荒木封殺され山口また投手牽制球に刺さる市川三振

◇九回 消費宗正右飛野田三振山下右飛▼鐵道柴原三越單打に出で濱崎弟の投前バントに柴原二進高須左飛中澤投匍に空し閉戰五時四十五分

(消費)		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	綠川	5	1	1	0	0	1	0	2	0	0
7	宗正	3	1	1	0	1	0	2	3	0	1
2.1	野田	5	3	3	0	1	1	0	2	3	0
3	山下	3	2	1	0	0	1	2	9	1	0
1.9	大橋	4	1	1	0	0	0	0	0	1	0
4	中島	2	0	0	1	0	0	1	7	2	1
5	南城	3	0	0	0	0	1	1	1	2	0
9	青山	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0
2	(高橋)	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0
6	時任	4	0	1	0	0	0	0	1	5	0
	計	32	8	9	1	2	5	7	27	14	2

(鐵道)		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
6	柴原	3	2	2	0	0	0	2	2	4	1
5	濱崎弟	2	1	1	2	0	0	1	0	2	0
8	高須	4	0	1	1	0	0	0	0	0	0
1.7	中澤	4	0	1	0	0	1	0	3	1	0
7.1	濱崎兄	3	2	2	0	0	0	1	0	4	0
2	宇佐美	4	1	2	0	1	0	0	8	1	0
3	荒木	2	0	0	0	0	0	2	10	2	0
4	山口	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0
9	市川	4	1	1	0	0	2	0	4	1	0
	計	30	7	10	3	1	3	6	27	16	1

▲三壘打—野田、濱崎兄、濱崎弟▲二壘打—柴原▲暴投—中澤1▲併殺—消費4(時任—中島—山下2・山下—時任1南城—山下1)▲試合時間—二時間十分

昇段試驗合格者

滿鐵運動會劍道部では過般大連、奉天兩道場に於て本年度春季昇段試驗を施行の結果左の諸氏が合格二十四日同部より發表された

福吉達夫、齋藤俊、宇野竹一、仙波順一、金納隆康、原田晴、北川亮輔、荒川龍、緒方一美、小畑哲夫、城政則、內藤高明、問山勝巳、長瀬彌太郎、遠藤恒雄、長島寛二、前田重德(以上大連)滿尾秀次、島時盛、宮川虎雄(以上瓦房店)松田翠(安東)財部重彦(奉天)安留巽、宇佐美日本、北村八作、片山重雄(以上四平街)泉章(新京)福田義明、猪俣利夫、金子馥太郎(以上蘇家屯)吉田粂助、和田等、木村末雄、松本舍、中島留藏、若松宗利、向井勲、龜井哲男、野見山勳、古莊克巳、宮ノ原正明、中坂信行、成富清浩、門田一男(以上撫順)

・・・右初段に進む

前田忠道(四平街)小島兼成、稻森山之丞、松元正巳、江下完(以上大連)河野進(瓦房店)

・・・右二段に進む

堀田重春、加納英好(以上大連)佐藤稔(撫順)坂本五郎、宮崎宗一(以上奉天)佐々木清永(蘇家屯)宮田良雄(新京)松原寛人(遼陽)阿部辰平(本溪湖)

・・・右三段に進む

高山富士雄、稻葉幸太郎(以上撫順)

・・・右四段に進む

由良龜太郎(鞍山)

・・・右五段に進む

若人自殺未遂

市內若狹町二九九番地谷川輿一方同居人山田稔(二七)=假名=は二十四日午後十一時ごろカルモチン多量を服んで自殺を圖つたが家人に發見され生命を取止めた

同人は郷里熊本中學を出て某官廳に勤めてゐたが滿洲國へ就職のため來る三月下旬來連、谷川方に寄食中、就職の方が進捗せぬのと、某ホールのダンサーに思ひを寄せたが叶へられず「春だく、私はこの春の喜びをそのまゝ握んで旅立つのだ」といふセンチな遺書らしいものが枕元に殘してあつた

櫻滿開の旅順大正公園で

滿喫せよ！春の悅び

二萬の櫻樹妍を競ふ壯觀

來る五月六日本社主催の大觀櫻會擧行

春の

春酣の花季は漸く訪れ長い冬籠りから放たれた人々に陽炎ゆらぐ外氣と共に絢爛の姿を滿喫させようとしてゐる、全市數萬本の櫻の眺めを恣にする旅順の姿が全滿一の稱あることは贅言を要さぬが、就中新市街大正公園の二萬に餘る[illegible]櫻樹の

人士

花の壯觀は何人も櫻花の名所と推すところである、既報の如く本年は所管關東廳土木課肝煎りの園內施設改善、芝生樹木の手入によつて旅順は勿論大連始め州內各地の人士の唯一の好散策地であり殊に家族連れの行樂に快適明朗な公園と[illegible]期待されてゐる、

當日

こゝに我社では名花名勝の旅順大正公園の櫻が滿開を豫想される五月六日の日曜日を期して旅順市役所並に大連鐵道事務所の後援を得て會員を募り大正公園觀櫻會を催すこととなつた當日特別仕立ての列車を以つて午前[illegible]時大連驛發同十時半大正公園に到り一日の歡を盡して夕刻歸連する豫定で公園內には旅順市役所特設の休憩所餘興場その他の設備を整へ、午後は新趣向を凝らした餘興數番と福引に興を添へ歸途參加者には洩れなく美麗な土產を贈る計畫で目下種々準備中で近く詳細を發表のはずである【寫眞は咲き初めた大連關東館の櫻】

◇…本社主催のフル・マラソンに入賞した杉山祐安君は滿鐵經濟調査會に入社

◇…滿鐵運動會短艇部所有のボート使用希望者は電話二〇二三三七番金子氏まで申込まれたしと

水雷艇友鶴弔慰金寄附者芳名

(四月二十四日迄現金着の分)

- 金五十圓 磐城町區森繁八外七十五名
- 金五十圓 三井物產株式會社大連支店有志
- 金二十圓 西公園區
- 金十圓 營口煉瓦製造所員一同
- 金十圓 岩男其二郎
- 金五圓 吉富直賢
- 金三圓 山崎久次郎
- 金五十圓 大連三業組合
- 金二十七圓 滿洲銀行有志

計金二百二十五圓也

累計金五百八十九圓四十五錢也

・・・伏見臺校保護者會 伏見臺小學校保護者會では來る二十七日午後六時より連鎖街扶桑仙館にて新舊校長の歡送迎會を開催の筈にて多數保護者各位の御出席を乞ふと、因に會費は金二圓なりと

本紙昨報「死出の日記」を殘して失踪した厭世青年上山隆は宿屋と警察が大騷ぎしてゐる最中にぶらりと歸舘し十五號室になさまつて何喰はぬ顏。

◇…往訪の記者が「失踪してから歸るまで何をしてゐたのか」と問へば「船に乘れなかつたので老虎灘に行き岩の上から飛び込まうとした所を支那漁夫に抱きとめられたため果さなかつた」とケロリ。

◇…本人の言分によると彼は拓大時代ダイビングの選手で全日本選手權大會に出場し第九位を占めたといふ話で「一體飛込みの選手が飛び込み自殺とはをかしいではないか」と突つ込むと。

◇…彼は西アヽとして「いや、實は練習中に一度頭をぶつけて氣絶したことがある、その時の天國に昇る樣な何んともいへぬ快感が忘られぬのでれ……」此の男何處までも人を喰つて居る【寫眞は上山】

滿日案内
人事
雇人
不用品賣買
家政婦
性病
坂本醫院
犬
大連家畜醫院
石井家畜醫院
大阪商船出帆
大連汽船出帆
阿波共同汽船
松浦汽船大連出帆
近海郵船出帆
日本郵船出帆
朝鮮郵船出帆
川崎汽船出帆
整骨專門
前田整骨院
繪葉書、寫眞帖、
オフセット・コロタイプ・石版
美術印刷
設備完全
迅速廉價
招待状
葉書
名刺
小林又七支店印刷部
日清サラダ油
新時代御家庭の必需品！
フライ・天ぷら・サラダ等に用ひて
滿洲日報（廣告部）電話二六九五番
永原小兒科醫院
鋼鐵製　全部廻轉防水式
山口の自轉車
防水式は本車のみが有する特長です
カタログ進呈
マルワイ號
プレス號
マルワイ自轉車工場販賣部
カルピス
CALPIS
カルピスを飲みましょよ
テキステキ
僕等朗らかだよ
チク小鳥も鳴くよ
り色の空の下で
販賣所　各百貨店・食料品店・酒店・藥店
製造元　カルピス製造株式會社
體力を養へ！
大事業を完成するのも…體力
運動競技に長ずるのも…體力
結核を豫防するのも…體力
胃腸の强化…健康增進の第一歩
ごんな榮養物、滋養劑を與へても胃腸に半分しか消化、吸收の能力がなければ、半分しか喰べないと同じで、無氣力の胃腸の改善を圖らない健康增進策は成り立ちません。醫學の統計も虛弱者、病弱者の殆ごが胃腸の薄弱者であることを示してゐます。かゝる人にエビオス錠をおすゝめします。
胃腸機能を活潑に、消化液の分泌を昂め、食慾を增進せしめる活性酵素、ヴィタミン、グリニキン等を綜合して多量に供給しますから、胃腸は追々强健となり、健康は次第に增進します。
榮養の充實…肺結核治療の鐵則
結核は消耗性疾患と云つて榮養の消費が異常に甚だしい上に、頑固な食慾不振を伴ひます。從つて結核療養に當つては大いに食慾を進めると同時に日常食品中に缺乏し易い各種榮養素を補給しなければなりません。エビオス錠は
結核患者が甚だしく消費するヴィタミンBを始め、ヴィタミン各種、消化吸收に必要な活性酵素、ホルモン並に造血作用に必要な鐵、銅、カルシウム等の無機類までも含有して理想的です。
榮養の缺陷…脚氣、發育不全を起す
含水炭素（白米の主成分）に比してヴィタミンBが不足すれば脚氣は起り、鐵分と共にヴィタミンE及銅分を同時に攝らねば貧血は治りませんし、ヴィタミンA、Dをいくら多量に攝つてもカルシウム等の無機類が伴はなければ造骨作用は起りません。各種榮養素の綜合補給こそ健康增進、治病の最大要件で酵母劑エビオス錠は
ヴィタミンA、B、C、D、E及び蛋白質、脂肪、グリコーゲンその他燐、鐵、銅、カルシウム、ホルモン等の各種榮養素を綜合して多量に供給します。
完全酵母劑を誇る
ヘーフェ劑の効力は各種榮養素並に酵素を綜合して多量に供給するのにあるので、すが、その材料と製劑法が異かつたり、ヘーフェ劑と稱しながら他藥を配合したりするとヘーフェの効力が減じます。エビオス錠は完全ヘーフェ劑であることを誇ると共に皆樣におすゝめする次第であります。
說明書進呈
適應症
食慾不振・胃加答兒・胃酸過多症・胃弱・消化不良・常習性便秘・腸内異常醱酵・綠便・腺病質・發育不全・病後衰弱・榮養不良・產前產後・脚氣・乳汁分泌不足・虛弱等
藥價低廉
約三十日量
三五〇錠　二圓五十錢
一〇〇〇錠　五圓四十五錢
大瓶（〇・五瓦）
五〇錠　七十錢
一〇〇錠　一圓四十三錢
五〇〇錠　五圓四十五錢
EBIOS
胃腸と榮養にエビオス錠
製造元　大日本麥酒株式會社
販賣元　大阪　田邊商店　東京

四月二十五日發行

有吉公使强硬態度で日支關係調整を强調
今後の活動活潑を期待

【上海特電二十五日發】有吉公使は二十五日出帆上海丸で約二週間の豫定で歸朝することゝなつた、公使今回の歸朝は本省の訓令にもとづくもので、廣田外相の對支政策樹立に資すべく現地の報告をなすためで、これがため有吉公使は過般南昌會議後の政府首腦部の對日方策を打診し、或る日上海において孔財政部長黄郛氏等要人と會見し意見の交換をなし、積極的活動を試みた結果、或る種の見透しをつけたものゝ如くわが對支政策は同公使歸朝を期にその活潑味を機待される、然るに本月十七日の外務當局の聲明はいたく支那側を刺戟し、歐米派の排日は日支關係整調論者を窮地に陥れる懸念起り一般情勢に著るしい變化が豫想され、有吉公使の抱懷する對支意見と、本省側の見解に開きがありはせぬかともいはれる、萬一右樣の場合は有吉公使は强硬態度を以て日支關係整調を主張すると見られ、同公使の東京における行動は支那側において非常な關心を持たれてゐる

米國は一切干與せず
日本の對支政策に關し
國務次官フ氏記者團に言明

【華府二十四日發國通】米國務次官フイリップス氏は二十四日記者團の質問に對し米國政府が英國の對日照會に追從し、日本政府をして對支政策その他の政策を明確に表明せしめんとする行動に出る可能性に就ては一切意思表示をなさず、米國政府は少くとも現在のところ過日の外務當局談による日本の對支政策の闡明により起る一切の國際的紛糾については干與せざる方針である事を明確に示し各方面の注意を惹いてゐる

米國の誤解を解く
齋藤大使、國務次官會見

【ワシントン二十四日發國通】齋藤駐米大使は廿四日國務次官フイリップス氏と會見、去る十七日わが外務當局が非公式に發表した當局談につき事情の説明をなし米國側の誤解を解くことに努めた、右會談は短時間で終つたが、會見後齋藤大使は左の如く語つた

今日の會見は別に公式通牒を渡すためではなく例の當局談の全文を載せた日本の新聞の記事並びにこれに關する社説を置いて來た、同氏には當局談なるものが東京で發表された經緯につき説明して置いた、自分がフイリップス次官を訪問したのは全く自發的で本國政府の訓令によるものではない、今回の當局談は單に過般の帝國議會で廣田外相が演説した世間周知の對支方針を繰返し闡明したものに過ぎず、從つて斯く世界的影響を呼んだのは聊か意外とするところだ、日本は決して支那の門戸開放を閉す考へは毛頭なく、たゞ外國が支那との間に、日本の利益を害する惧れある抗争を持つ場合豫かじめ日本に協議する必要あることを主張するものである

英政府の質疑

【東京二十五日發國通】英國政府は所謂當局談に關聯し二十四日駐日大使リンドレー氏に對し口頭を以て日本政府に照會する訓令を發した、右訓令は質問書の如き格式張つたものでなく、極めて友好的な辭令を以て日本政府の眞意を確めたものに他ならず、英國政府の極東政策闡明を主眼としたもので必ずしも日本政府の正式回答を必要としないものと解される訓令の要旨は左の通り

一、支那並に極東問題一般に對する英國政府の立場を明確に表示する
一、當局談は支那に對する或る種の財政的援助に關し反對を表示してゐるが、この點につき英國政府の態度を闡明する、但し英國政府としては當局談に表明された日本政府の政策が何等支那に關する九ケ國條約違反の意圖に出たものとは考へず、現在のところ、他の九ケ國條約締約國と協議を遂げる意思は全然持つてゐない

滿洲鐵道早廻競走 紅白兩班走行圖
(走破總距離五、二一〇粁四)

廿五日午前五時現在	所要時間	走破粁數	實走粁數
紅班	十四日一四時	四二五八・一	五五二四・〇
白班	十四日六時五分	四四三九・六	五六五四・三

通俗學術講演會

【新京特電二十五日發】第三回通俗學術講演會は滿洲技術協會、同建築協會その他各會の共同主催本社後援の下に二十六日午後七時より新京高女講堂で開催されるが演題及び講演者は左の如くである

一、挨拶　滿洲電氣協會名譽會長實業部大臣張燕卿
一、滿洲と漢藥　滿洲藥學會滿洲醫大教授山下泰藏
一、國防と電氣　電氣學會滿洲支部工學博士岩竹松之助
一、滿洲の農業　滿洲農學會實業部農鑛司長松島鑑

帝都に防空司令部
經費二百萬圓を投じて

【東京二十五日發國通】陸軍では帝都の空を防護するため防衛司令部を平時から作り、防空の準備をなす必要を認め考究中であるが、目下の案によれば、司令部建築費百萬圓、内部設備費五十萬圓、敷地買收費五十萬圓と合計二百萬圓を要するのであるが各國首府中、防衛司令部のないのは東京だけ故之が經費を如何に捻出せんとするか注目されてゐる

新疆危機に瀕す
中央に處置を電請

【ハルビン二十四日發國通】南北新疆省は内憂外患、南京政府もその善後處置に頭痛鉢卷の態であるが、新疆省和闐五依米耳經理聯合軍司令區和嘉尼及び馬少武は南京、南昌の中央要人にシベリア邊りで左の如き電報を發し新疆省の危機を報じてゐる

新疆省は内憂外患、殊に南北新疆省は最近異國人の煽動により互に相爭ひ居るも中央において何等統制調停の途を講じないが、この事態をこの儘放置する時は新疆省は遠からず亡びるであらう、曩に派遣された駐京代表定希程は目下北平に隱れ何等新疆省を顧みないが、中央部では速かに定希程を歸新せしめ統制調停に當らしめよ

小學校の滿鐵委託
僅かに半月で解消
邦人教育方針の轉換

附屬地外邦人小學校の滿鐵委託經營はさきに外務省より提議され滿鐵との折衝の結果、四月一日より滿鐵が附屬地外三十一校の小學校を委託經營の形式において經營に當ることに決し、將來滿洲國内の邦人教育

邦人教育 行政の根本原則を決定されたものであるが、然るに最近附屬地内の邦人教育行政の關東廳移管が拓務省の主張により表面化し滿洲教育行政の根本方針の轉換を見んとするに至つて、俄に當該附屬地外小學校の滿鐵委託經營方針も拓務省の異議により變更されるに至つたので、一旦決定を見た滿鐵委託經營も急遽取止められることゝなり、去る十五日滿鐵より外務省に宛てた正式回答によつて委託經營は解消し、元の如く外務省の監督下に民會の經營に變更された、右は關係方面の動搖を恐れ

極秘裡に 行はれたので、現地にてはなほ四月より學校は滿鐵委託經營の下にあるものと信じられてゐるが、目下上京中の滿鐵中西地方部長と拓務省及び外務省との折衝によつて拓務省の主張に從つて完全に滿鐵の委託經營を返還したもので元來駐滿大使館の希望によつて外務省との折衝により附屬地外小學校の滿鐵委任經營を決したに拘らず中央各省の意見不同の結果僅か旬日にして方針の轉換となつたもので、これが今後の附屬地を中心とした滿洲における邦人教育行政根本方針確立に重要な暗示を與へるものとして關係方面に注目されてゐる、これがため學年末に既に學務課において委託三十一校の教員配置經營方針を決定してゐたが、四月上旬に

委託解消 の事實を知り一切取止めた、なほ附屬地外三十一校は次の各校である

新民府、大虎山、錦州、洮南、齊々哈爾、滿洲里、海拉爾、一面坡、敦化、頭道溝、龍井村、局子街、百草溝、圖們、琿春、山城鎮、海倫、寧古塔、北安、通遼、新站、赤峰、承徳、朝陽、北票、平泉、凌源、以上廿七校ほかに滿鐵經營の奉天附屬地外數島、ハルビン、吉林、鄭家屯の四校は委託經營に變更することになつてゐた

防空協會の支部
大連に設置實現せん

滿洲國、關東州及び滿鐵附屬地の防空施設の調査研究を遂げ防空知識の普及を圖り、併せて軍の企圖する防空施設と相俟つて主として重要都市における防空施設を促進する目的を以て新京に設立された社團法人滿洲防空協會は名譽總裁に菱刈長官、鄭總理、同副總裁に林滿鐵總裁、張軍政大臣、會長に臧民政大臣、理事長に遠藤總務廳長を推し、その他顧問、理事に日滿要人を網羅し防空並に非常災害防止に關する調査研究と知識普及に努め來つたが同じく三大事業の一たる防空兵器器材の獻納並びに防空獻金の取扱については未だ見るべきものがなかつた、然るに最近本會の資産は頓に充實せんとしてなりその獻納施設方面における活躍を刮目されてゐるが、同時に大連市民間に澎湃として起りつゝある防空獻金計畫に對しても多大の關心を寄せ擧ろ進んで協力せんとする希望あるもの如く、茲において小川大連市長は滿洲防空協會大連支部を設置して支部長に就任し大連市民防空獻金運動をして有終の美を濟さしめたき内意を軍部當局に洩らしたる事實あり、協會の大連支部創設は恐らく實現さるものと豫想される、但し大連市民獻金は是非とも大連市防空施設に充てられたいとの要望が地元にて熱心に行はれてゐるため右要望の取扱方が關係方面にて決定したるのち獻金計畫は發表されるであらう

經濟參謀本部設置論
資源、法制兩局で愼重審議

【東京二十五日發國通】政府が去る十日の閣議において今後主力を注ぐべき政策として決定した三大政策の具體化に關しては、政府において種々考究中であるが、財政税制の整理刷新に關しては既存の税制改正準備委員會及び農村負擔調査會において成案を得ることに努め、又教育革新及び思想對策の確立については思想調査會において調査研究し、更に農村對策の樹立に關しては目下旅行中の後藤農相の歸京を待つて實現さるべく根本的に米穀對策調査會等において調査研究する方針の如くであるが、最近閣内に全般的な財政問題につき經濟參謀本部設置の議が起り、既に資源局並びに法制局等において之が具體化について愼重審議中であるが右は懸案となれる各種産業の統制を許可し一旦緩急あらば國家總動員の役割を演ずるもので閣内に經濟參謀本部設置の議が擡頭したことは注目されてゐる

兩班順調に走破
白班の走路はあと二線
廿五日迄の早廻り競走成績

【奉天特電二十五日發】二度の危機を見事に征服し豫定のコースに何等の狂ひもなく疾走をつゞけた第一のラッキーボーイ白班相澤選手は二十四日午後七時三十三分朝陽川に到着、ラスト走者の山下登君に引繼ぎ、山下選手は相澤選手と同車二十五日午前一時十分新京行きの五十二列車で出發、拉法、新京間の新區を走破することゝなつた、かくして白班に殘された走路は奉吉、西安の二線のみとなつた、一方二十四日チチハル村田選手から引繼を受けた紅班吉田凱選手は一路南下のコースをとり午後十時チチハル發、大連行きの二十四列車にのりこみ二十五日午前七時洮南着、同驛で下車、同八時二十分洮南發懐遠鎮行きの列車で洮索線に入り同日は洮索線を往復するに止まり洮南に一泊、二十五日から四洮、大鄭、滿鐵本線四平街新京間走破の豫定

紅班選手引繼

【チチハルにて村田紅班選手二十五日發】北滿の渺茫たる黒土地帶と永の別れをなし二十四日西に沈む眞紅の太陽、沈み果たる頃漸くチチハルに着く、何れも新しく比較的危險なる線を事故なく走破し後記者は歡喜と感謝に溢れつゝ最後走者吉田凱君と引繼を終る、大任を果して高原民會長の招宴に列す、美酒殊更うまく思はず陶然たり、夜十時吉田選手をはげまして送る、チチハル驛關係者特に驛長と天川氏に厚く謝す

吉田選手洮南へ

【チチハル特電二十五日發】紅班村田選手は二十四日寧年訥河間を征服して午後七時チチハルに引返し、待機中の吉田凱選手に引繼ぎ吉田選手は同日午後十時發清水驛長、高畑居留民會長その他歡送裡に平齊線で洮南へ向つた

春日選手歸社

白班第三走者として濱北、齊北の兩線及び訥河支線を走破した春日義信選手は任務を終つて二十四日午後七時半着のはとにて歸社した

◇內閣のなかに、經濟參謀本部設置の議が起つた。
◇序に、大藏、農林、商工、拓務各省廢止の議は何うですナ。
◇鄭老宰相、重き任務を終へて、いよいよあす歸滿。
◇双肩は輕く、詩囊は重し、いや御苦勞さま。
◇只走り、只投げ、只泳ぐな、は近頃の名忠告。
◇選手はロボットか、否斷じてロボットにあらず、その證據は。
◇西田君トップを切り、明大選手一同、永総君らこれに續く。

警務指導會議

【奉天特電二十五日發】高粱の播付農繁期に入ると、各地に大小匪團が蜂起するので、奉天警務廳としては治安維持會の構成を各縣において縣長を委員長として各關係機關の代表を委員に治安維持の方策を努めしめると共に、五月中旬頃を期し奉天、錦縣、洮南、山城鎮、安東の五ケ所で縣警務指導員會議を各地とも二日間に亘り開催し治安に關する忌憚なき意見を聽取しそれより平和對策を講ずる方針である

營口驛改築を請願

【營口二十五日發國通】營口驛は建設以來二十ケ年になりプラットホームの屋根もなく狹隘を極め殊に事件以來乘降客は日に月に激増の傾向にあるので營口地方委員、商業會議所は何れもこれが改築を要望してゐたが、近く兩者とも滿鐵に對し改築の請願をなす筈

ばいかる丸船客

【門司特電二十五日發】二十七日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客諸氏

大連豆信專務田村羊三、滿洲國官吏山本茂、醫學博士原正平、會社員黒田我廣、橋津眞一、田中寛一、谷口義、池谷省三、加藤虎藏、中村珍次、廣田歡三、粟屋秀夫、佐藤一夫、曾我順一

うすりい丸 二十六日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲竹中政一氏(滿鐵理事)廿五日午前七時四十分着列車にて歸連
▲河本大作氏(同)同上
▲剛崎虎雄氏(國際運輸常務)同上來連
▲金丸富八郎氏(奉天信託取引所長)同上
▲高山長幸氏(東拓總裁)同日午前九時發列車にて北行
▲袴田可坪氏(前海務協會主幹)二十五日出帆うらる丸にて歸鄉
▲中田駿雄氏(前大連商業配屬將校憲兵少佐)同上上京
▲日笠芳太郎氏(本社囑託)同上
▲菅原惠三郎氏(天覽武道大會劍道滿洲代表)同上
▲高野茂義氏(劍道範士)同上
▲佐藤恕一氏(彌生會理事)同上

生活の虹 (111)
菊池寛作　志村立美畫

虹は崩れる(三)

村山は、萬事を、邦男の計らひにまかせて、綾子にも會ひ度かつたが、典子の視線が恐ろしいので、そのまゝ家に歸つてしまつた。

これが、縁談とすれば、犬の子の遣取りのやうに、突然で簡單であつた。しかし、精神はそんなものでないから、と思つて、安心してゐた。

邦男は、綾子を部屋に呼んだ。

「こんな結果になつてしまつたのを、僕はよろこんでいゝのか惡いのか、解らないけれど、貴女が、村山を信頼し、心から敬愛し得れば、僕にとつて、こんなにうれしいことはないのです」

綾子は、返す言葉が無くて、伏目になつてうつむいてゐた。

「村山は、長い僕の親友として、一本氣な、いゝ男です。貴族趣味でもないし、一しよに居ても、極く氣樂に暮せる男です。御兩親も承知なさつたさうだから、また、典子が、愚圖々々云ひ出さない内に、村山の家の嫁分として、今日から暮して見ませんか。兄として僕は、貴女が此處の家に居辛くて目黒に歸つて又、虐められると云ふことは、見るにしのびないことです。典子さへあんな風で無かつたら、父の喪でも明けたら、思ひ切り華やかな結婚式をしてあげたいのだけれど、……」

綾子は、眼頭に熱く涙がたまつて來た。

此處の家に來る時は、思ひがけない運命の上の變化ではあつたが、兄の家に來るのであつたから、驚きながらも、或る安心があつた。今度は、全然他人の家に、妻となる身の、はなやかな思ひの内には、恐れと、不安とが、わだかまつてゐた。

御兩親は、どんな方達であらうか、厚かましい女だと、心の中に蔑すんでゐらつしやりはしないだらうか、ほんとうは、獨りで暮してゐた、もとの生活に、もどるのが、私として一番適してゐるやうに思はれるのだけれど、……と、綾子は、口にこそ出さぬが、心の中では、絶えず、さう考へてゐるのだつた。

が、兄の親切にも、涙ぐまされ、村山の眞實にも心が動いた。

精一杯に、何でもすれば、出來ないと云ふことはないにちがひない。良人には良き妻として、良人の兩親には良き嫁として、出來る限りのことをしよう。と綾子は、けなげに考へてゐた。

「僕が一緒に行きます。行つてよく村山君の御兩親に貴女のことを、御願ひするつもり、どんなに、辛いことがあつても、僕に無斷で、僕の知らない處へ行つてしまつたりなんかしたらいけませんよ。心にあまることがあつたら、何時でも、僕に相談して下さいよ。いゝですか」

と、邦男に、囁んで含められるやうに、重ねて、親切なことを云はれると、涙がこらへかねて、頰を傳はつた。

「着物や何かは、追々僕が、送つてあげませう。これは、當分のお小遣ひに、……」

と、幾十枚かの十圓札を疊んでふところに押入れるやうにした。

「さあ、仕度をして、いらつしやい」

と、輕く愛撫の籠つた邦男の掌が、綾子の肩にかゝつた。

搖ぐ我が極東大會遠征陣

依然不徹底な體協　益々窮境に陷る

辭退選手續出の傾向

【東京特電二十五日發】各方面を通じて反對論が益々優勢となつたのと代表選手の脱退續出に狼狽しつゝある日本體協は二十四日の最後的理事會に於て尚自己の面目にとらはれて明朗な態度を執り得ず不徹底な聲明書を發したことは却てその窮状を暴露したものとして嘲笑と反感を激成した結果に陷りその立場は益々不利に陷つた、かくて四圍の情勢は選手のマニラ行き斷念者を續出せしめ體協役員の計畫は總て畫餅に歸し彼等は進退兩難に陷り總辭職して自らの不明を天下に謝する外道なきに至るであらう

明大選手不出場で

豫定根底的に崩壞

各種競技の中堅選手

【東京特電二十五日發】明大體育會が遂に極東大會不參加を決議せる結果明大出身の選手はマニラ行中止を豫想されたがその選手は各種競技を通じて中堅をなすものであつてこのため體協役員の豫定は根底的に崩壞する外ない即ち陸上ではコーチの加賀一郎、ハードルの陸口、ジャンプの朝隈　四百と五種の吉任、千五百の富江一萬の名島、水上ではバックの河津、中距離の石原田、拳鬪ではコーチの黄、マネージャーの泉、ライト級の永松、野球は東京クラブの中心をなす中村、林、手塚、鷲尾、角田、楠、松井等であるから絶大の打撃である

永松選手も辭退

他の派遣選手も追隨か

【東京二十五日發國通】西田選手の極東大會不參加聲明は多數選手に多大の衝動を與へたが二十四日續いて拳鬪ライト級選手永松右は大日本學生聯盟森總務委員長に參加辭退の意を表明し他の派遣選手もこれに追隨の模樣で我がオリムピック遠征陣は極度の動搖を來してゐるが永松選手は日本學生聯盟本部で決然と語る

友邦滿洲國選手諸君の立場を考へ撥れて到底參加出來まいと考へてゐた、しかし私一人で決然たる行動を執れなかつたわけさ西田選手の斷乎たる態度に感激して斷然參加辭退を決意したわけです

"滿洲國參加は

愼重に"

門司で嘉納氏談

【門司特電二十四日發】國際オリンピック委員會列席の同委員嘉納治五郎氏はけさ關釜連絡船で出發朝鮮經由渡歐の途についたが語る

極東オリンピック大會は支那の反對で滿洲國の參加不能となつたが日本の云ひ分にも無理があるので

今後の問題

として考慮させるといふのならよいが、今直ぐといふのは無理だ、將來の問題としてならば友邦滿洲國のために或ひはオリンピックの一時的解散を賭してやつてもよいのでだ、唯今日の問題とすべきではない、滿洲國の參加問題は一に極東だけでなく延いては國際オリンピックの問題である、故に先づ極東の參加權を獲させる

必要がある

ことは云ふまでもない、國際オリンピックへの參加は更に困難で恐らく各國が滿洲國を正式に承認した後でなければ實現困難と思はれる印度やカナダはどうだと云はれるかも知れぬが、それと滿洲國とは立場が違ふ、第十二回國際オリンピックを東京に誘致の運動は引續きやつてゐるがイタリーも猛烈に誘致運動をやつてゐるのでどうなるか判らぬが東京の可能性は十分にある

滿鮮オリンピック大會

朝鮮體協から具體案提示

【京城二十四日發國通】滿洲國選手第一回の試練部隊として期待さるゝ滿鮮オリンピック大會開催は朝鮮體協の提案に對し滿洲國體協は依然參加を承諾すると共に具體案の提示を要求し來つたので朝鮮體協では二十四日理事會を開き左の具體案を決定、滿洲國側に提示することゝなつた

一、期日　六月七日より四日間
一、會場　京城
一、競技種目（男子）陸上競技十五種、テニス（軟硬球）排球、野球、蹴球、卓球（女子）陸上競技七種、テニス（軟球）籠排球、卓球

大典記念の

武道大會を開催

五月廿七、八日新京で

【新京特電二十五日發】滿洲國柔劍道會では滿洲國政府、滿鐵、關東軍、關東廳後援のもとに、來る五月二十七、八の兩日に亘つて大典記念第一回全滿武道大會を開催する計畫をたて去る廿一日新京大同自治會館において各關係者多數列席の下にこれが準備打合會を開いた結果大體左の如く決定した

即ち五月二十七日午前八時より大同自治會館前廣場に於て各地選拔團體試合及び個人試合、二十八日は宮內府において天覽試合を擧行、役員として總裁に鄭國務總理、會長に遠藤總務廳長副會長に多田少將、阪谷次長、顧問に菱刈軍司令官、林滿鐵總裁、小林司令官、西尾參謀長、金市長を奏請し當日の實行委員は國務院上野庶務科長、民政部阪田調査科長、吉林警務廳小林督察官以下數氏これに當り盛大に擧行することになつた

吉林に於ても右大會に團體チームを參加せしむべく目下出場選手選拔中である

採金調査團

新京を出發

【新京二十五日發國通】採金調査の第二回調査隊は二十四日午後九時四十分新京發で飯岡、武內、富岡の三班總員百餘名が黑河、依蘭チャムス方面の金層調査に勇躍出發した

託送中の手荷物

中味拔取らる

東京大連間の奇怪事

市內蔦蒲町四五寺田龜之助氏の妻君うめさん（二七）は去る二十日東京を發ち神戶より香港丸に乘船二十四日歸連して、東京出發の際手荷物として送つたトランク二個その他計六個の荷物を受取り自宅に持つて開いて見たところ意外にも衣類十數點（價格約二百五十圓）が紛失してゐるのを發見、驚いて水上署に屆出たので水上署では直に埠頭小手荷物關係を調べてみたが船中で拔きとられたか車中で拔取られたか判明せず、目下各方面に手配取調中であるが手荷物からの拔取は初めての事件で係員一同緊張探索を續けてゐる

露人ギャング

二名逮捕さる

【ハルビン廿四日發國通】當地憲兵分隊では昨年十一月三十日ソ聯國籍人シャラボフを拳銃で射殺、九百金ルーブルを強奪せるロシア人ギャングを搜査中だつたが昨二十三日當地ナハロフカに店て主犯アンドレビラワロナフ（三八）フドコロモフグリコフ（二四）を逮捕した

堪らぬ水上署

苦肉の策

埠頭玄關自轉車對策

埠頭ビル玄關口は連日十數臺の自轉車が勢揃、いかにもビジネスオフイスの玄關口らしい權たゞしさを呈してゐる、從つてこの場所を專門に自轉車ドロを働くものがあり、所轄水上署は自轉車の盜難屆の應接に多忙を極めてゐるが遂に業を煮やした水上署、最後の妙計として二十五日、玄關口乘り捨ての自轉車で施錠のないものはすべて一括して裏庭に一時保護をして引取りのものに一人々々お目玉を食はして引取らしてゐるが、朝から五十八臺に及んでゐる、最近の苦肉の策である、右に關し西辻司法主任は語る

最近埠頭ビル玄關附近で自轉車の竊盜が續出するので水上では專門の泥棒がゐるものと目星をつけ數名の密偵をして警戒する一方自轉車には錠をつける樣いひつけてあるのだがなかく實行しないのでこの苦肉の策に出た、今後も施錠のないものは嚴重に取締るつもりだ

天覽試合に

高野範士出發す

菅原州內代表も同道

昭和天覽武道大會の特定選士として模範試合を行ふの光榮に浴せる滿鐵運動會劍道教師高野茂義範士は府縣代表選士戰に關東州代表として出場する本社々員菅原恵三郎四段を同件の上二十五日出帆のうらる丸で多數の盛んな見送りを受けて上京したが高野範士は語る

昭和四年の天覽試合にも御召しの光榮に浴し、今回また特定選士として模範試合に出場するの光榮を擔ふことは、身に餘る名譽としてたゞ感激の外ありません相手方選士は未だ確定して居りませんが、武道精神を充分に發揮する試合をしたいと祈念致して居ります

又本社々員菅原恵三郎四段は多數社友にかこまれながら元氣で語る

未熟な私が關東州代表として光榮ある天覽武道大會に出場致します責任は重大なものであると存じます、而も昭和四年に御催し遊ばされました天覽武道大會に關東州代表として出場されました先輩の輝やかしい戰績を顧みますときにますますその責任の重大さを感じます、恩師高野先生の御伴が出來ることは何より氣強く思ひますが、試合に臨んでは武道精神を忘却することなく正々堂々戰ひたいと存じます

なほ菅原四段は代表選士決定後直ちに大連神社に詣で祈願しつゝあつたが、二十五日乘船に先だち高橋事業部長以下多數社員に守られ參拜勝利を祈念した（寫眞は船上の兩氏）

家主樣黃金時代で

素晴らしい建築熱

本年の建築願既に百廿三棟

昨年の五倍の豪勢さ

大連市の人口が加速度的に膨脹してゆくにつれ必然的に住宅難が叫ばれるに至り最近家主の暴利物凄いものがある、この矢先滿鐵が新入社員に與へる社宅を借入れつゝある爲め日本一の家賃高を唱へられてゐる大連市內の

家賃

が又ぞろ値上げの情勢を誘致しこゝもと家主黃金時代を築いてゐる

既に三、五の家主が家賃値上げを斷行し社會的非難の矢面に立つてゐるがこの家賃を如何なる手段によつて防止するかは一つに現在の住宅拂底を緩和する外に道はない、この情勢の下にあつて貸家業は採算的に

立派

な企業となり本年に入り住宅建築熱が素晴らしい勢ひで擡頭してゐる

大連、沙河口、小崗子三警察署保安建築係で受理した本月一日から四月二十五日現在の建築願は件數九十八件、棟數百二十三棟坪數五萬二百七十五坪五十四合建築費五十三萬七千五百七十二圓で前年に比し五倍の數字を示して居り結氷期前の九月頃までには建築件數は優に五百件を突破するであらうと見られてゐる、このうち貸住宅は約七割を占めてゐるので

この

建築が完成した曉は家主黃金時代も過ぎて現在の住宅拂底を大いに緩和するであらうと見られてゐる

なほ大連署管內の過去五ケ月間における大建築（建築費一萬圓以上）は八十六戶でこの總坪數十一萬四百八十五坪六十四合、總建築費四百十九萬八千五百圓、總收容人員一萬六千四百五十人といふ莫大な數字を示してゐるこのうち千六百人迄收容出來得る大建築物は幾久屋デパートを

筆頭

に次が遼東ホテルの七百五十人其他七百人、五百人が各一戶宛、四百人三戶、三百人九戶、二百人十七戶、百人二十九戶で人口增加につれて大建築時代が出現し市街は空へ、空へと伸びて行つてゐる

熱河省境討匪軍

前進に前進

各部隊勇躍行動開始

【滿洲特電二十五日發】二十四日夜全部隊を錦西に集結した秋山部隊は息づくひまもなく勇躍して同地を出發したが此處よりは山岳重疊として愈々匪賊橫行の危險區域である、道は羊腸として極めて峻險一歩ふみはづせば千仞の谷底だこの不氣味な間道を折からの月明を利して徹夜前進し拂曉近く五家子に到着、不意打的にこれを急襲し更に三家子に進擊したが初めての戰鬪行爲であり敵を木葉の如くけちらし全軍の士氣大いに振ふ一方八圖營子に宿營中の黑岩部隊並に滿洲國騎兵〇團、六家子に進出した伊藤支隊も二十五日未明同地を出發し某方面に向ひ錦州に待機中であつた桑原、中島兩部隊も午前六時威風堂々と討匪現地に軍を進め小野飛行部隊も命令一下爆音勇ましく行動を開始した

なほ伊田〇團は作戰上司令部を〇〇に移すことになり午前十時伊田〇團長、澤村高級副官以下數臺の自動車で錦州を出發した

大連神社境內

でラヂオ體操

大連市役所社會課では昨年大連神社境內にて試みたラヂオ體操が極めて好成績だつたので本年度は一層力瘤を入れて普及すべく所要經費を豫算に計上したこと既報の通りであるが愈々社會課並に滿鐵社員會修養部主催のもとに五月六日より十月三十一日まで每日午前六時半より約二十分間

▲大連神社境內、沙河口神社境內▲嶺前小學校庭▲大連運動場▲日ノ出俱樂部▲北公園內の六箇所において電氣蓄音機の奏するラヂオ體操レコードを擴聲し、中學校體操先生達の指揮のもとに爽快な體操を實施することに決定した

極度に制限して

景品附き入場券

大連競馬で發賣決定

大連競馬普通景品附の入場券發賣に關し俱樂部役員は二十四日午後三時來旅、關東廳保安當局と折衝の結果左記の如く一般商店の顧客サービスとして行ふ福引同樣あくまで入場者サービスの形式を離れない景品付入場券發賣を二十七日から六日間の春季競馬に限りこれを許可することゝなつた、これに從つて同問題は一まづ落着を見ることゝなつたが當局では大場局長の歸任後更に同問題を研究することになつてゐる、今回發賣される一般景品附入場券左の如し

一、入場券は一枚一圓のもの二百枚を以て一組として發賣する

一、一組につき賣上二百圓の中二割を事務費として控除し殘額百六十圓を一等百圓、二等三十圓三等五圓各一本、四等二圓宛十本の景品を皐する

一、入場券は競馬場入口にてのみ發賣し市內一般に於て發賣を禁止す

一、入場券は馬券購入の際必ずその證印を捺印せしめ馬券購入ない場合は一切の抽籤の資格を失ふ

一、景品は大連市內の全商店共通の商品券を以てし現金の引換をなさぬこと

一、抽籤は競馬最終に一回、競馬に從らぬ普通方法に依つてこれを行ふ

愛の破局

に泣く川崎弘子さん

始め、四人の悲運の女性が涙の實話を『婦人俱樂部』五月號に發表、滿天下の婦人の涙を絞らせてゐる。

逆立ち

旅客機圖們で

但し怪我人なし

【圖們特電二十四日發】滿洲航空會社旅客機二一五號は二十四日午後三時圖們より龍井に向け旅客一名を乘せてまさに離陸せんとする際、突風に煽られて機體逆立ちとなりプロペラ尺餘を地中に突き込んだ、幸ひ操縱士、旅客共に微傷だに負はず飛行機は地上勤務員の應援を得て約一時間の後出發したが一時は大騷ぎであつた

鄭特使歡迎會

修好特使としての大任を果した滿洲國々務總理鄭孝胥氏は二十六日入港のうすりい丸で來連するが氏の來連を機に御影池民政署長、高田商工會議所會頭、林滿鐵總裁、市商工會代表等の諸氏が發起となり二十六日午後六時半よりヤマトホテルにおいて歡迎會を開催する、なほ會費は三圓五十錢有志は二十六日午前中に市役所總務課宛申込むこと

鄭總理海上で

誕生祝ひ

【うすりい丸二十五日發國通】うすりい丸で一夜を過ごした鄭總理は、この日も例の通り四時に起床多島海の朝景色を眺めながら甲板を散歩し非常に元氣である、今日は鄭總理の誕生日で奇しくも大任を終へて滿洲に着く前日七十五回目の誕生日を海上に迎へ隨員其の他船客から「お目出度う」を受け珍しく滿洲服を着けた鄭禹秘書官と食卓につき盃を擧げて新京にある皇帝陛下の御健康を祈り奉つた

中岡良一渡滿

日滿親善に努力

【ハルビン二十四日發國通】當時の宰相原敬氏を殺害し十三年間獄窓生活を送つた中岡良一（三二）はハルビン北鐵護路軍司令部伊藤中佐の斡旋により五月二十日東京發老母妹などを伴ひ渡滿、ハルビンに落着き渡滿後滿洲國籍を獲得して日滿兩國のため活動し延いて日滿提携運動に乘出す決心をもつてゐると

中岡良一を斡旋渡滿させた伊中佐は共產主義運動の鬪將として支那に活躍したものであるが滿洲事件後日本、朝鮮、滿洲、支那、印度を通じて利民的經濟政策に立つべき王道政治を決意し目下滿洲國建設に當つてゐるもので中岡とは一面識もないがいつとはなしに文通を始め今日では兄弟以上に親しい間柄である

中田少佐上京

前大連商業配屬將校陸軍步兵少佐中田鎮雄氏はこの度憲兵に轉科、東京の憲兵練習所にて約一ケ月の教育を受けるため二十五日出帆のうらる丸で上京したが船中語る

今度憲兵に轉科を命ぜられ關東軍に編入されましたので約一ケ月間勉強して來ます、在連中は種々お世話になつて有難うございました、再び來滿の際はどうぞよろしくお願ひします

因に埠頭には大連商業の生徒數百名が見送り別れを惜んだ

袴田氏歸省

前海務協會主事袴田可昇氏は廿五日出帆のうらる丸で故鄉に歸つたが船中語る

海務協會をやめて一先づ故鄉に歸りますが、內地の社會事業方面委員の現狀を視察後再び滿洲に歸り餘命を社會事業に捧げるつもりでゐます

忌明に寄附

大連日之出町一四ノ一高月菊多氏は故夫人アヤ子さんの忌明に際し金百圓を本社事業部を通じ忠靈塔建設基金に寄附した

天氣予報

（二十六日）

南東の風晴後曇

滿潮（午前八時二五分　午後八時四〇分）

千潮（午前一時五五分　午後二時一〇分）

各地溫度

（二十五日午前十一時）

大連	一五	奉天	一四
旅順	一五	新京	一二
營口	一四	新義州	一二

今日の小洋相場

（十時半）

金百圓につき百二十七圓七十錢

滿洲國軍官視察　滿洲國中央軍官學校上校連長以上の學生三百十七名は南滿洲の戰跡、文化施設視察のため水町少將に引率され二十五日午前七時着列車で來連したが二十五日大連、二十六日旅順視察の後二十七日離連の豫定（寫眞は埠頭見學の將校團）

丹下左膳 (86)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

いのち綱（三）

附木屋の花嫁は、たちまち柳眉を逆立て、

「あら、こんなことだらうと思つたよ。年齢は年寄同士、泰軒さんもチラホラ白髪が生えてゐるもんだから、一も二もなくお姑さんの肩をもつて」

「コレ／＼、さういふ心掛けだから、面白くないのだ。老人は先が短いもの、時には無理を言ふのも無理ではないと考へたら、お姑さんの無理が無理ぢやなく聞えるだらう」

「だつて、うちのお姑さんたら、何かと言へば、あたしのことを蹴上すだからさ――」

「さう言はれめえと思つたら、マア、いまわしの言つたことをよく考へて、お姑さんの言ふ無理を無理と聞かないやうな修業をしなさい。そのうちには、お前さんからも無理の一つも言ひたくなる。そのお前さんの無理も無理でなくなる。何を言つても、無理が無理でなくなれば、一家は始めて平穩ぢや、ハ、ハ、ハ、。お解りかな」

「わちきには、お經のやうにしか聞えないよ」

「わちきが出たナ。マア、よい。明日の晩、亭主を寄越しなさい。さア、次ぎッ！」

「先生ッ！」

破れ鐘のやうな聲。グイと握つた二つ折りの手拭で、ヒヨイと鼻の頭を擦りながら、この時膝を進めたのは、長屋の入口に陣取つてゐる左官の傳次だ。

「今夜は一つ、先生に白黑をつけてお貰ひしてえと思ひやしてね。この髭茶瓶が、癪に觸つてたまらねえんだ。ヤイッ！前へ出ろ、前へ！」

「こんな亂暴なやつは、見たことがねえ。泰軒先生、わつしからもお願ひします。裁きをつけて貰ひ度えもんで」

負けずに横合ひから乘り出したのは、その傳次の隣家に住んでゐる獨身者のお爺さんで。

「先生も御承知の通り、わつしは生得、犬猫が大好きで御座えやして……」

むさいこのお爺さん、自分で言ふ通り、犬や猫が氣狂ひみたいに好きで、商賣は附木紙賣りなのだが、稼ぎに出ることなど月に何日といふくらゐ、毎日のやうに、そこらの町ぢうの捨猫やら捨犬を拾つて來て、自分の食ふものも食はずに養つてゐるのだが。

それがこの頃では、猫が十六匹、犬が十二匹といふ盛大振り。犬猫のお爺さんで通つてゐる、さんがり長屋の變り者だ。

「そつちは好きでやつてゐることだらうが、隣に住むあつしどもは災難だ。夜つぴてニヤア／＼、ワン／＼吠えくさつて、餓鬼は蟲をかぶる、産前の嬶は血の道を上げるといふ騷ぎだ。あつしやアこの親爺のところへ、何度となく呶鳴り込んだんだが……」

「わが家の中で、おのれが勝手なことをするに、手前に鬼や角言はれる謂れねえ」

「何をッ！汝が好きなことなら、人の迷惑になつても構はねえと言ふのかッ」

「マア、待て！」

と泰軒先生は、大きな手を擧げて、二人を隔てながら

「これは爺さんに、すこし遠慮して貰はなくッちやアならねえやうだ。人間は近處合壁、一緒に住むなア、如何に好きな道でも、度を外しては……」

「泰軒先生ッ！膺竹の婆あが、お願ひがあつて參じました」

お兼婆さんの大聲が、土間口から――。

ファンの同情に 川崎人氣增加

貞操問題を清算した松竹蒲田の川崎弘子はその純情に一般の同情を集めて居り、ブロマイド人氣に於ても減調なくかへつて增加してゐる情勢なので、蒲田でも彼女の大スターとしての地位をどん／＼押し進める方針で「地上の星座」では主要キャストを當てゝゐる

變つた遣り方の藤原義江獨唱會 來聽者の希望でプロ編成

來る二十八日午後七時半より本社主催の下に協和會館で開催する藤原義江獨唱會は從來とその遣方を全く變へて第一部と第四部とは以前同樣プログラムに從つて唄ひ、第二、第三、第五部は來聽者希望でプログラムに並べた曲目から適宜にピックアップして聽衆の聲の多いものから唄ふといふ遣方をすることゝなつた、これは彼の低音歌手シャリアピンが常に行ふ演奏方法であるが、日本では今回が初めてゞあるから、相當變つた演奏會の味が出ることであらう

うわさ話

大連會館の「さくら音頭」唄合戰はいよ／＼今夜で終るが、この催しはダンス・ホールの催し物として最近の傑作だらう▲午後十時から丸山夢路、藤田エン子兩孃の獨唱とレコードで唄合戰が開かれるが、全日本的になつてゐる「さくら音頭」のことゝて投票も色々なヒイキが現はれてとんだ番狂はせがある▲つまり歌の好し惡を始め映畫「さくら音頭」のヒイキ／＼レコード會社の好ききらひ、それに丸山夢路、藤田エン子兩孃のファンの對立▲ビクター勝つか、コロンビア優勝か、或ひはポリドールか、勝敗は未だ何れとも決しかねる亂戰ぶり、當の大連會館よりレコード會社と、最近映畫「さくら音頭」を上映する中央館と日活館が一生懸命で唄合戰は大當り

∞野狐三次∞

阪妻谷津プロの超特作、原作は沖博文、監督古海卓二、講談でお馴染みの野狐三次に新らしい粉飾をこらした阪妻獨特の大衆映畫、毛利峰子の「戀の繪日傘」鈴木澄子の「競艶錄」と共に映樂館に上映

藤原義江は今尚人を魅す 在東京 野村光一氏批評

また藤原か、もう聞き飽きた！と人は云ふ、然し藤原義江の人氣だけは全く不思議な程である、一月二十九日歐洲より歸朝して、第七回歸朝發表獨唱會を日比谷公會堂で催した時の物凄い聽衆の數然も相變らず絶大なる好評を博してゐる、まことに藤原義江は吾等のテナーとしての名に恥ぢない、次に當時東京日日新聞に發表された野村光一氏の獨唱會の批評を掲げて見よう

……◇……

二月八日夜、日比谷公會堂、昨年の六月藤原義江氏の第六回歸朝獨唱會を聽いてから今日迄に丸七ケ月の月日が流れてゐる、その間に氏の[illegible]となつた、何時迄經つても藤原氏に對する大衆からの人氣が落ちないのには感心される、いろ／＼な流行歌手が現れても藤原氏は矢張り藤原氏である、日比谷公會堂は當夜滿員の盛況だつた、例の「藤原節」を唱ふと益々巧くなつてゐるし又「勝太郎節」が今日盛んに世間に流行してゐるに拘らず藤原節は藤原節で今も人々を魅する

……◇……

然し私は、こゝではその方面のことを問題にしたくない、問題にしなくたつて解つてゐる、問題にしたいのは藤原氏の本格的歌手としての成長である、此前聽いた時から僅かに七ケ月にしかならないから[illegible]大きな變化が見られる筈はないが、ここはいふまでもない、忌憚なくいへば各種のコンデイションは昨年聽いた時と同じである、もう藤原氏には、この頃氏自身の分野が明確過ぎる程出來てゐる、恐らくこれ以上それを擴張することは難しからう、然しそれで良い、歌謠は勿論のこと歌劇歌手としても確固たる希望がある

……◇……

當夜は相當喉の狀態が宜敷かつた爲か氏の此の領域を立派に表示した、昨年よりも拔が進歩してゐる高音域の張りのある聲が見事である、唱ひ廻しも細いところが更に磨きが掛かつてゐる、歌劇では最後のイタリー物二曲が際立つて優れ歌謠曲ではハーティ・カシエパロフ等の甘物が技巧と氣持で充分唱はれてゐた、要するに今回見る藤原氏は昨年と同領域であるがそれが更に練磨され良き歌手として進展振りを示してゐたことであつた

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價　一ヶ月　金一圓二十錢　一部　金五錢　郵税　金十五錢
廣告料　普通　一行金一圓三十錢　特別　一行金二圓六十錢　場所指定　二割以上加算
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　木村武盛

發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社　滿洲日報社　振替口座大連六〇番

嚴罰を以て臨まず 愛國主義の偏向匡正

右翼團體の取締方針

【東京特電二十五日發】右翼團體取締方針に關しては議會に於ける治安維持法改正の審議に際して兩院の要望もあり内務省は愼重研究中でこの程成案を得て近く司法省と正式協議をなすはずであるが、その案によれば左翼運動とは異り峻烈なる取締りを避け右翼團體の有する愛國主義の思想を寧ろ助長する意味も多分に含まれたもので刑法第二百一條中「其豫備をなしたるものは二年以下の懲役に處す」との條項の内二年を五年乃至十年とし相當彈力ある制度とするのである

來議會は解散覺悟

政黨政治復活に必死の努力

政友幹部政局觀

【東京二十四日發國通】政友會では政局變動の機宜の措置を過たぬやう準備してゐるが政局の推移に對する黨首腦部の意向は左の通りで政黨政治の復活に對し最善を盡す事となつた

一、現内閣は居据りを決意し三大政策等と稱して兩黨總裁に支援を求めんとする等更生策に努力してゐるが國民はもはやこれ以上現内閣に期待せず政友會は是々非々を棄て絶縁同樣な嚴正態度に還るべきで支援を求められても拒絶すべきだ、更に最近某重大事件の發展如何では到底晏如たり得ず、命數幾許もないと見る

一、齋藤内閣は不死身だから首相自身が引責辭任するとは思へない、某事件も上奏文に波及せぬやう手段を講じてゐるから今日の程度で喰ひ止めやう、三政策も政民の支援がないと判れば強ひて提示せず、文相問題も同樣と思はれこの儘議會に臨み政黨と一戰するの覺悟かも知れず

と見る觀測は右の二種だが政友としては最後の場合を覺悟して全國を遊説し政黨政治の復活に對し輿論を起し來議會には解散を覺悟し不信任案提出の準備を進めてゐる

政策調整に 陸相愈よ乘出す

先づ拓、外相と會見

【東京二十五日發國通】林陸相は就任以前から我國の意外な危局を考察し、外交、國防、内政問題の調整の必要を痛感し對策を考究中であるが、この際從來の行懸りを棄て具體的方策を實現する事になつた、卽ち閣議決定の三大政策の實施を機會に右政策中に陸軍の意見を充分包含させこれを擴充し陸軍の抱負を實現せんとし目下部内各機關に具體案の作成を命じつゝあるが、これ迄の經過より觀て所謂會議が効果なきを悟り各閣僚と個々に面接せんとしてなり、先づ手始めに永井拓相、廣田外相と會見する筈である

首相の兩總裁 訪問期

【東京二十五日發國通】齋藤首相の政、民兩黨總裁訪問は、その主なる用件が議會中における政民兩黨の好意的支持に對する答禮のためであるから、議會後速かに爲さるべき筋合ひのものであるが、暮々しくなつて今日に及んだものである、然るに文相補充問題に關聯し辭表提出等の問題があつたので文相の補充問題に引續き林陸相の政友會の空氣が極度に惡化し今は緩和されさうもないので齋藤首相としても目下のところでは何の施しやうもなく、今週中の訪問は見合はせることになつたが來月四日から地方長官會議が開かれるのでその準備にかゝらればならぬ關係から訪問は不可能と觀られ、結局地方長官會議終了後になるのではないかと觀られてゐる

鄭總理福岡驛着　寫眞は驛頭にて、下は離日に際して（昨夕刊參照）

兒女傾城爲送迎　老夫感涕欲從橫　達材成德眞吾黨　願汝同揚一世名
九州道中學校諸生歡迎者　索題予人　孝胥

官民合同歡迎會

赴日修聘の大任を果しけふ二十六日歸任着連する鄭滿洲國々務總理に感謝の意を表するため御影池民政署長、小川市長、八田滿鐵副總裁、高田商議會頭、張各商會代表發起人となり今二十六日午後六時半よりヤマトホテルにて官民合同の歡迎會を催すにつき出席希望者は會費金三圓五十錢を添へ會務引替に當日午前中迄に市役所總務課に申込まれたいと

鄭總理次弟

きのふ大連へ

鄭孝胥氏令弟鄭孝檉氏は二十五日天津より入港の長平丸で來連したが船中語る

兄が廿六日訪日の大任を終へ歸滿するのでそれに間に合はせ大連で面會喜びの言葉を述べた上一緒に新京に赴くつもりですなほ孝檉氏は天津に居住し既に三回滿洲北支間を來往してゐるが鄭國務總理の次弟に當る

船中の一行

【うすりい丸無線、二十四日發國通】鄭特使一行を乘せたうすりい丸は平安なる航海を續け午後五時玄海灘を航行中である同船には今回宮廷府入りの入江貫一氏その他田邊參議、古田司法部總務司長等が同船鄭總理の榮ある歸朝を祝し午餐のテーブルは宛ら滿洲國デーの感がある、鄭特使は廿六日大連入港に際し新京及び天津より一家を擧げて出迎へるとの電報を受けて非常に喜び久方振りの一族團欒の集ひを樂しみ一ヶ月振りに見る懷しき故國滿洲の刻々と近づくを心待ちにしてゐる

米艦隊パナマ運河の 廿四時通過に失敗

商船三十隻運河口に繋船

【パナマ二十四日發國通】二十二日午前五時十一分から開始された米國聯合艦隊百十一隻のパナマ運河二十四時間以内通過計畫は艦期的實驗として全世界からその成否を注目されてゐたが二十四時間を經過した二十四日午前五時十一分に至るも遂に全艦隊の通過を完了せず失敗に終つた、但し夕刻迄には全部通過する豫定である、一方現在約三十隻の商船がこれがため全艦隊の通過が完了するまで運河口に釘付けとなつて居る

米艦運河通過

【バルボア（パナマ運河口）二十四日發國通】二十四日聯合艦隊司令長官セラアズ提督が緊急の事態に應ずる試金石として二十四時間以内に全艦隊のパナマ運河通過を命令した事は米國のみならず世界の耳目を聳動した所であるが、同聯合艦隊百十一隻は二十三日愈々米海軍始まつて以來の劃期的大試驗に着手運河通過を開始した、此の日パナマ運河五十哩一帶の地は攻防戰の渦中に投ぜられ乘組員、艦員上下四萬五千の緊張はいふも更なり兩岸一帶の空氣も異常の緊張を示し勿論一般商船の如きは一切の航行停止を命ぜられ宛ら戰時狀態の觀を呈してゐる

黑船祭盛況

日米修交八十年記念

【東京二十五日發國通】曩に日本最初の開港下田町主催で日米修交八十年記念の黑船祭が盛大に催されたが、二十四日は日米協會主催で愈々盛大に修交八十年記念祝賀會が催された、この日出席者は會長德川家達公、副會長樺山愛輔伯米國大使グルー氏、廣田外相、大角海相、鈴木侍從長、出淵前駐米大使、石井菊次郎子、元外相芳澤謙吉氏、實業家堀越善重郎氏等日米關係の朝野の名士二百八十名で別室での嘉永六年ペルリ提督が浦賀來港當時の記念品はひさしぼの興趣を添へた、グルー米大使立つて一場の演說を以つて挨拶にかへれば、德川公立つて日米親善の緊要なる所以を說いてこれに答へ、石井菊次郎子の日米親善强調の演說があり、天皇陛下、ルーズヴェルト米大統領の萬歲を三唱して宴を閉ち、次いで早大教授ベニンホフ氏提供のペルリ提督來朝當時の幻燈上映に當時を追懷し夜會に移り春の宵を踊り拔いて同十一時半盛會裡に散會した

定例閣議

【東京二十四日發國通】定例閣議は二十四日午前十時半總理官邸に後藤農相を除く全閣僚出席開會されたが小山法相より八並次官と小原控訴院長の渡滿は滿洲國の司法制度の視察にあり他意なしと說明正午散會

新京經營に支出 不可避の追加豫算

滿鐵地方部より要求

滿鐵九年度事業豫算は六千九百五十五萬圓といふ未曾有の尨大なもので是が爲め大藏省にては認可に際して本年度は追加豫算を認可せざる原則を條件として附加されたので滿鐵經理部より各部に豫算交涉に當つて夫々追加豫算不認可主義を通告されたることは既報の如くであるが然るに地方部に於いては新京の擴張に反した異常な發展に伴ひ小學校增設新築、水道施設の增設の必要に迫られ尠くとも追加豫算百萬圓の事業費を計上せねばならず地方部では經理部と內交涉を進めてゐるが行政權移管問題以上に地方部では未曾有の非常時として立案に繁忙を極めてゐる卽ち新京では本年目下第三小學校を新築中であるが、人口增加によつて本年夏第三小學校竣工までには更に學童增加率の膨脹によつてなほ一校の小學校を新設せねば收容不可能なることが判明し學務課では急速これが新築事業費三十萬圓を追加豫算として計上本月末經理部に提出重役會議に附議されるとなつたが更に水道施設も昨年末地方課において九年秋までの人口增加を見越して一日五千噸供給の水道計畫を立て井戸を掘鑿したが最近またま激しい人口增加の急激な變化によつて一日一萬噸の需要を生じ天井知らずの新京の人口增加を見越す時は附屬地人口十萬の最大豫想を以て一日一萬噸の供給計畫を必要としこれ亦七十萬圓を必要として地方部としては最低限度百萬圓の追加豫算計上を必要としてゐる

然るに九年度において地方施設豫算は五百九十六萬七千圓といふ未曾有の尨大なものであり經理部との折衝において相當物議を釀した結果なる爲めなほ百萬圓の追加豫算計上には今後の折衝困難なるものを見越されてゐるが、然し義務敎育の學童增加及び生活必需の水道計畫は不可避なものであり

こゝしも地方部では行政移管以上に現實の焦眉の問題に頭痛鉢卷の態である

新京會議の 裁定に異議なし

○○統制に於る評價

○○統制問題に關する評價委員會は二十五日新京において開會するので滿鐵よりは田所、岡村の兩委員が二十四日夜北行した、同委員會は評價問題が紛糾し論議果しないので最も公平妥當な最終的決定をなすものでこの裁定に對しては關係會社は異論なく服從することになつて居る、從つて滿鐵側よりの委員も滿鐵を代表するものでなく專門家としての立場から出席するものであるが、評價々格の提出はなすことになつて居り最終的決定までには尙相當の時日がある

第十二回論功行賞

四百九十六柱に金鵄勳章

【東京二十五日發國通】事變における第十二回論功行賞は二十五日內閣から御裁可を得て公表された、今次分のは主として昭和八年滿洲各地において名譽の戰死を遂げた將兵五百七名に對するもので內四百九十六名は金鵄勳章特に偉功を樹てた山海關事變の際の一番乘り吉田勝次郎大尉外二十八名に對しては偉勳者中の拔群者として特に取扱はれてゐる

軍縮會議延期

五月廿九日迄

【ジュネーヴ二十四日發國通】一般軍縮會議は過般の幹部會において、一、幹部會を四月三十日に開く豫定であつたがフランス政府の十七日の回答によつて幹部會を召集するも所詮無駄なるが的確であるから幹部會と一般委員會を更に五月二十九日迄延期することに略決定した但し一般軍縮會議の前途は依然好轉の見込みなく一般委員會が今後どう出るべき途を出でないものと悲觀されてゐる卽ち

一、國際經濟會議の例に倣ひ加國間に意見の一致を……

韓復榘氏 辭意撤回

……

ソ聯と提携

新疆の新政權

【上海特電二十五日發】新疆省の實權を掌握した盛世才氏は十七日迪化で開いた省政會議においてソ聯との經濟提携を聲明したが、右は蘇聯の新疆省政治に關與する前提と見られ、今後における英蘇の激化を豫想されてゐる

山東における軍政問題に關し中央と意見の相違及び山東省黨部委員間の中央派、山東派の內紛擴大せることの爲めに中央に對し快からず辭意を表明に及んだもので、林蔣、汪等の中央首腦部は直に慰留電報を發すると共に、蔣伯誠氏を派遣して軍政問題及び省黨部內紛問題の解決に當らしめることになり韓氏は辭意を撤回した

天津新聞社

爆彈さわぎ

【天津二十五日發國通】二十四日午後十時日本租界漢字紙三階より轟然たる一大音響と共に爆彈炸裂し四階の屋根を滅茶々々に破壞した、幸ひ社員歸宅後で負傷者はなかつたが同社は曾て蔣介石と共に革命運動に從ひ其後、猛烈な反中央派となつた白愉桓の經營するところとなり連日痛烈な中央攻擊記事を連載してゐたことゝて藍衣社一味が社員の留守中爆彈を仕掛けたものと觀られてゐる

出國禁止の 苦力團暴動化

天津の珍風景

【新京特電二十五日發】支那中央政府に於ける渡滿苦力の出國禁止は一時放任の狀態であつたが解氷期に入ると共に山東苦力の渡滿シーズンに中央政府では再びこれが取締り嚴重となり遂に各關係機關に對して出國禁止を電命せる爲最近天津方面に於ける官憲の取締りは頗る嚴重をきはめてゐるが被禁の極に達してゐる北支方面の苦力は一日の食を得るに困難なるため日本租界內外に二十萬餘も蝟集し居りこれを監視中の苦力頭七名は支那官憲のために逮捕され公安局に拘引されたが蝟集してゐる苦力は公安局に押寄せ職を與へよと示威運動をなし暴動化せんとしてゐる

支那財政會議

來月南京に開く

【南京二十三日發國通】極度の財政難に惱む國民政府財政部は財源捻出のため全國財政會議の開催を企圖してゐたが、いよいよ五月二十日南京において開催する事に決定、この程孔祥熙氏の名を以て全國各省財政局長に對し召集狀を發した

北鐵交涉

廿六日再開

【東京二十四日發國通】駐日ソウエート大使ユレーニエフ氏は二十四日午後三時半外務省に廣田外相を訪問

本國政府の訓令に接したので來る二十六日交涉を開始したい、斯くて北鐵交涉は同日大橋滿洲國外交部次長とソ國側カズロフスキー代表に依り再開後の第一次中間會商を行ふ事となつた

英議會と滿洲問題

サイモン外相答辯

【ロンドン二十三日發國通】本日の英國下院においてて保守黨議員ヨールトン氏はフランスの滿洲國における投資問題に關し政府の注意を喚起し最近フランスは滿洲國内において二千五百萬ポンドの注文をなしたとの噂があるが如何と質問したるに對しサイモン外相は左の如く答辯をなした

日本新聞紙の報道によるとフランスの投資團と滿洲國との間に鐵道材料供給に關する假契約が締結された事實があるが然し右契約には御說の如き巨額のものは含んでゐないと考へる

次いで保守黨議員ウインタートン氏が

滿洲國不承認の事實があるため英國諸會社が入札をなす場合同國駐劄英國領事が之れ等諸會社に適當の便宜を圖る上に何等か支障なきや如何

との質問に對しサイモン外相は何等遺憾の點はないと答辯した

デーリーテレ グラフ論評

【ロンドン二十四日發國通】二十三日英國下院でサイモン外相は日本の對支政策聲明に關し駐日大使を通じて日本政府に照會を發した旨を言明したが右に關し二十四日のデーリー・テレグラフ紙は左の如く報じてゐる

サイモン外相は今回日本政府が非公式に發表した對支政策に關しリンドレー駐日大使に對し回旨訓令した、故に之に對する回答が到着し今回の聲明が果して最初報道された如き極端なものなりや否やが明確にされる迄は英國政府は當分靜觀的態度を執るであらう、支那に於て英國が有する主要關心事は門戶開放問題である、英國は此點を明確にし之に對する日本よりの保證を得る事を求めんとする者であるが英國は此點に關し滿足すべき結果を得られる事を希望してやまぬ者である

官有地拂下

四ヶ町の官有土地百十筆の拂下競爭入札は二十五日午後大連民政署官有土地係室にて行はれ八十一筆約四百口の入札があつた

大阪爲替情報

二十五日入電、米ドル五〇セントで保合たが米英クロスは四分の一セント方續落を報じたので二十五日の大阪市場に於ける對米は氣配稍軟化を呈し一弗に付三〇ドル八分の三仕物で一部に六分の七を賣り唱へて居た、對英は一シル二ペンス八分の二乃至三分の五で相變らず閑散、乃商談は小口輸入の取決め等々の程度で午後は午後半休勞々不振である

社説

對支聲明を更に徹底せよ

我外務省の對支列國援助に關する聲明は爾來各方面に反響あり、政府間の交渉にもならんとしてゐる。我國民は此の情勢の下に更に改めて此の聲明並にその反響に就いて考察を加へる所なくてはならぬ。我聲明は非公式談話の形式であつたが、我對支國策の要旨を明言したもので勿論頗る重要なものである。

◇

その大要は（一）日本は東亞に於ける使命を果し責任を遂行する爲に全力を盡す（二）その爲に支那の保全乃至秩序の恢復を切望す（三）それには支那自身の自覺と努力とを要す（四）支那が自力更生を謀らず、外國に依存し、しかも日本を排斥せんとするならば、是れ支那の自覺といふべからず、日本は反對す（五）列國が純經濟的の意味にて又は普通外交的の意味にて支那を援助するは、もとより日本の介意する所にあらず（六）併しながら共同動作といふことになると必然的に政治的干渉となり、その結果は列國の勢力範圍建設とか、國際管理とか、甚しきは分割にもなりかねぬ（七）かくては、支那の自由を束縛しその主權にも影響する（八）しかも、列國が共同援助、經濟援助の名に於て支那に軍用飛行機を賣り込み、飛行場を設置し、軍事教官を派遣し、政治借款を行ふなどは日支を離間することになり、東洋の平和を害する虞れがある（九）右によりて日本は斯る行動には反對するといふのである。

◇

右は日本の從來執り來れる對支政策を言明せるものであつて殊に新方針と稱すべきものではない。從來は時に應じ事に從ひて此の方針を執り來つたが、今之れを明白に言明したのであつて、今日の狀勢から見て適宜の處置である。此の聲明の主旨は日本の立場を明白にするにある。日本は自國存立の爲に東亞の平和を絶對必要と爲す。故に東亞の平和に害あることは國命を賭して之れを爭はねばならぬ。過去に於て然りし如く、將來に於ても然らざるを得ない。東洋和平の確保は日本獨力の能く爲すべきにあらず、支那と責任を分ちて協力して之れを爲さねばならぬ。その前提として支那自身の獨立確持、領土保全、秩序恢復、國内の統一を必要と爲す。日本が支那を援けんとするも此の目的に副はんが爲めである。若し支那と爭はんとするならば、支那の行動が此の目的に合致せざるが故である。蓋し此の目的に背反する行動あらばそれが支那自身の行動たると英米其他の行動たるとを問はず、均しく日本の排撃せんと欲する所である。

◇

日本は既に九國條約にも參加してゐる。其の大意は支那の獨立保全にある。機會均等、門戸開放を約するも、支那の獨立を害せず、統一を妨げず、秩序維持に反せざる範圍にあることはいふまでもない。又之れを助成する爲めの行爲に關する機會均等、門戸開放である。萬一にも支那の獨立を害し、統一を妨げ若しくは秩序攪亂に導く如き行爲の爲めに、機會均等、門戸開放を主張せんとするものあらば日本は反對である。況んや若しも支那政府當局の無自覺政策と結びて列國が日本を排斥して共同動作を執る如きあらば、それは明白に九國條約の違反である。日本はその責を問はざるべからざるのみならず、東亞の和平を破る行爲として、國家存立の必要上、斷乎としてこれを排撃せねばならぬ。

◇

支那及び列國の我聲明に對して疑問を懐き、或は非難を加へんとするが如き傾向あるは、叙上日本の意思を明白にせざるが故であらうか。隨つて滿洲國の獨立にも正確な認識を缺いてゐる。我外務省は更に進んで此の意思を徹底的に説明して列國の誤解を解く必要がある。若しもそれが誤解でなく日本の此意思を解しながら、尚且此の聲明を承服しないならば、それは明に日本を敵視して、日本の存立を危くせんとする底心あるものと認めねばならぬ。若し夫れ支那及び列國朝野の言動に關しては更に詳細考察の必要あるも、吾人は此處に先づ、我國民がその要點に就きて覺悟する所あるを必要と爲すことを、力説せんと欲する。

農民の懷中ねらひ 大小匪賊の蠢動

新編の反滿抗日僞軍 警備手薄に乘じて蔓る醜草

【奉天特電二十五日發】耕作期を控へた滿洲の各地には金融を受けた農民を目がけて大小匪賊が蠢動しつゝあるが興京、桓仁、柳河一帶の鮮人共産黨軍は最近鮮農の懷中具合が日滿兩國の努力により良くなつたのに附け込み約百數十名の

一隊が 興京方面に移動し近く鮮農部落を襲撃せんとする計畫ありとの確報あり、又領瑞鳳朴の一派は反滿抗日軍の殘黨鄧鐵梅、唐聚五部下と合流するために兩者の軍師が桓仁附近で會見し農繁期には積極的に行動を開始すべく鮮人共産黨と領の一派は部隊を七個團に分け各鮮農の村落を目がけて中央財政部から

指令を 出して人頭税を徴收しその分擔部落民を共産黨員として共産思想の宣傳と教育を施し日滿兩國の非常時危機と見られる一九三五、六の兩年には積極的行動を開始する準備を進めてゐる

が全滿各地に發生する鮮滿兩國人の土地紛爭に乘じて反帝國主義を鼓吹し全滿の農民の獲得に奔走し洮南、通遼の内蒙古地帶から東邊道三角地帶の日滿官憲の手の及ばない地方の

鮮農に 對しては財政的の搾取對象物として租税の命令をなし共産化に努め今や反滿抗日の殘餘部隊とは幾分連絡を執つた模樣である、尚各地鮮農は彼等共産黨の脅威を受け人頭税を徴收された村も多數あり鮮人共産黨の撲滅と大小馬匪賊の殲滅は共に滿洲建國の完成には重要性を有してゐる

すれ違ひ　紅（村田右）白（相澤）兩選手、拉濱線周家驛にて

奉天都市計畫 いよいよ實行に入る

【奉天特電二十五日發】大奉天建設の都市建設案はこれまでの準備計畫から實行機關に移すために計畫委員會を組織し二十四、五の兩日に亘り事務の引繼を行ひつゝある實行委員會では荒木技師、鈴木事務主任の外四名の專任技師が參畫し五月上旬から計畫案により測量を開始することになつたが上水道の敷設については本年度内に給水塔を建設し配水出來るやう工事を急いでゐるが新都市計畫は百萬を擁擁するもので工業區商業地帶一般居住地を始め市内に七ケ所の大小公園を設け近代都市美に滿洲獨得の色彩を盛つたもので都市計畫委員會最高會議では既にその大綱のスケヂユールを決定してゐる

ニューヨーク 銀塊奔落

大統領銀立法に反對

【ニューヨーク二十四日發國通】銀立法に對する銀論者の猛運動にも不拘政府筋の反對態度強硬なる爲め近來の銀市場は市況頗る冴えなかつたが本日の定期市場に於ても多額の手仕舞ひ物に見舞はれ相場は更に急激に奔落した、之はルーズヴェルト大統領の議會に對する勢力が矢張り非常に大きいと云ふ事が各方面から喧傳されて居る事及び大統領の銀立法に對する反對態度等に影響されたものである、而して更に損見切りの賣り及び場外の軟調等に押されて下げ足に拍車をかけ相場は昨日大引に比し一七五乃至二〇五安を示し本日の安値で大引けた、五月限大引四十三セント丁度は昨年十一月三日以來の新安値である

△備考　最近數日間の定期銀塊足取り左の通り（單位仙）

	五月限	七月限	九月限
十九日	四五・六〇	四六・〇〇	四六・三六
二十日	四五・七三	四六・〇五	四六・四〇
廿一日	四五・一〇	四五・五五	四五・九〇
廿三日	四四・八〇	四五・一五	四五・五五
廿四日	四三・〇〇	四三・四〇	四三・七〇

滿洲鐵道早廻り競走

濱北線の重大使命

政治的、經濟的重要な交通路

濱江にて白班選手　春日義信

二十日朝九時少し前海倫ホテルを立ち、前夜の疑心暗鬼の道をカムバックする、思つた程寂しいものでもない、晝の道だ、こゝから綏化まで約九十粁の地域は非常に風景に惠まれてゐる、なだらかなスロープ、水溜む小川の流れ、枯草の蘇ひ立つ草地、その間に點在する部落や陽光に息づく牛馬の群、家鴨や豚さへ崩え出んとする春草や新芽を心待ちさうなアットホームな情景の中を汽車は行く、午後零時卅九分沿線の都邑綏化に着く

××

この綏化から濱江までは又廣々とした曠原だ、依然として特産集散地としての小邑が續き黒土地帶が大海の樣に限りなく廣がつてゐる北滿開發に更に重大な意義を持つ呼蘭には午後四時近く着いた、それからは呼蘭河を渡り松花江の作る土砂地帶を過ぎ漸々松花江にさしかゝる、新松浦を發すれば松花江の大鐵橋、鐵道橋の全長一千三十九米八、公道橋が一千百四十七米六それに輕油機關車道と三つの道が出來、自動車、汽車、ガソリンカーと三種の乘物が一時に同方向に走り得る大鐵橋、幅六米、高さ橋臺より一番上の公道まで十二米二十四、工費概算四百萬圓、この大きな工事を一年たらずで仕上げたのだから大したものだ、北鐵の鐵橋等は五年もかゝつたのだから、但し公道橋の竣工は今年六月の見込みだ

この人類文化、北滿建設の一偉業たる橋梁を渡つて記者は三棵樹から濱江へ、濱江驛頭驛長廣谷宗一氏、哈爾濱鐵路局總務處長濱出有一氏、其他建設局、鐵路局關係の方々、本社神藏支局長、吉田凱紅班選手、相澤、吉田要白班選手等多數の出迎へにて驛構内廣場にて乾杯し第三走者としての重任を果す

××

前日及び今日通つて來た濱北線は北滿穀倉を走る線として齊北線とは姉妹線、その收穫においては昭和八年度は呼海線として見るとも豆類に雜穀を合すれば百十萬三千餘瓲、齊克線地方の百一萬九千八百餘瓲に比し幾分多い狀態で、經濟的に重要缺くべからざる線であると同時に、北滿の治安維持のための政治的軍事的有力線であり、又大黒河方面への交通線であり、それと同時に風光明媚なる北滿の花園と呼びたい樣な鐵路である

この沿線特に滿洲の鐵道には珍らしく橋梁が多い、松花江、呼蘭河等の大橋梁を入れて四十八の橋梁があるがそれ等の殆ど全部は日本の兵士が銃劍も勇ましく橋梁の袂の守備處の前に立つて徹宵鐵橋警戒に餘念がない

沿線には海北、海倫、綏化、呼蘭と特産生産地を背後地に持つ小邑があるので、鐵道收入も相當に上り、最近一日の旅客收入は三千圓から四千圓見當で二千五百人程の乘降客があるさうだ

馬賊の搖籃地"蛟河"

鹽野大尉の説く日滿親善論

濱江にて紅班選手　村田福太郎

京圖線の一驛、拉濱線開通してその關門に當るや俄然市勢膨脹を來し吉林、敦化間の最重要都市となつた、額穆縣公署の所在地で吉林軍閥の發祥の地、換言すれば滿洲馬賊搖籃の地なりといふ、同時に鮮人共産黨もこの附近において呱々の聲をあげた由緒深き土地である、そのため住民の顏は凡そ馬賊の後裔を偲ばす慓悍さを湛へ、それでゐてどこか愛すべき一脈の飄逸さを帶びてゐる、京圖線を走破して記者に引繼いだ今村選手とゝもに驛長のつけてくれたボーイを案内として驛附近の守備隊に鹽野大尉を訪ひ日夜の勞苦に敬意を表し警備の苦心談を聞く

大尉は日滿親善のいふに易く行ふに難きを沁々と語り、まづ兵に滿人との接觸方法を教へ、列車警乘の際滿人の婦女子に席なき時は席を讓りボーイが茶を持ち來れば、たとひ五錢でも與へてやる、さすれば日本軍隊が乘込めば必ず茶を持つて來てくれる、京圖、拉濱の兩線は水が惡く且つ不便で、お茶を持つて來るのも並大抵な苦勞ではないのだ、内地から來たばかりの兵は一般日本人も同樣だが、日本人の優越感は恰も自分達が偉いかの如くに考へて威張り散す、彼等果して日滿親善が如何に重要にして困難なるかを自覺してゐるのだらうか、第一兵は日本の利權擁護、在滿同胞並に善良なる滿人の生活權擁護に來てゐるのだ、彼等の使命は實に日滿親善の大義にあるのだ、それを知らず不心得を行ふ者が時々あるといふ事は悲しむべき事だといふのである、その言や切々、記者をして流石は一隊を指揮する人物なるを思はしめた

××

更に大尉は治安維持が漸く成功しつゝあるを語り我々は自衞團の組織擴大に盡力し、滿洲國警備兵との親密を増し、一度他地方へ出動となれば當地方の治安を完全に委託しなければならない、ソ滿國境地方に驅逐された共匪軍は糧食を追うて漸く南下しつゝあり、京圖拉濱兩線もこれから高粱繁茂期に至るまで次第に多事ならんとする現在、治安維持の平常工作は一層必要の度を増しつゝあり幸ひ額穆縣は有名な貧乏世帶にも拘はらず、治安工作には積極的手段をとり、たとへば山間の小屋などは悉く破壞し、住民は別の小屋へ移轉せしめ、もつて匪賊をして據るところなからしめつゝある、これ等の小部落は匪賊と共存共榮をなすもの多く、物資を供給し匪賊の守備を受け阿片等を栽培密賣して巨利を博しつゝあり、これ等を制禦するために立退きを命じそのために十萬圓の豫算をとつてある

鹽野大尉の談はつきない、記者は大尉初め全隊の武運長久を祈つて別れを告げた、黄昏の間近く迫る頃少し離れた蛟河の街を見て廻る

××

午後五時半といふのに公學堂の女生徒たちが先生から何か訓諭をうけてゐる、聞くと遲刻が多いといつて叱られてゐるのだ、後の方にゐる女生徒は脇見をなして聞かうともしない、見物人が好奇の瞳を輝かしてこの光景を見守つてゐる

市街は狹いが活況を呈してゐる、支那家屋の入口に軒燈がかゝつてゐる、よく見ると〇〇亭と麗々しくペンキで書かれてゐる、突然異樣な面立ちの女性が飛出して來て記者のスプリングコートを引張つた「寄つてゆかない」記者は帽子を取つてうやうやしく敬意を表し多忙の旨を告げて別れた、心に彼女等の健闘を祈りながら

蛟河、拉法、小姑家、老爺嶺、六道河等の各驛には木材が山積してゐる、匪賊防衛に沿路の樹木を伐採したものだと某氏が教へてくれた、ところが後で訊くとトンデモない大與太、實は世にいふ吉林材、凍結した地上を山奥から馬橇にて運び出したもの、前記各驛に合計二千車はあるとの事、木挽きの苦力が五十人から多きは百人を越す、營々として六、七尺、七、八寸角の木材を拵らへてゐる、殆ど全部が鐵道の枕木に使ふため滿鐵へ納めるとの事、スッカリ解氷した拉法河の水量が増すと同時に山地からの木材の洪水が殺到するといふ、關係者は今から商談りに頭を惱ましてゐる（廿一日）

八相

投書歡迎　五十行以内　中傷はさらず

不正米商退治

荒谷理治

◇米穀商のインチキに就ては既に實紙に指摘されたところであるが、最近又復不正商人が蠢動し始めた、例目のカスリ位は朝飯前のこと、江蘇米を滿洲米として賣りつけたり、上等米、すし米などいろいろな名稱で無檢査米をお客に押しつけるなどその不正インチキ手段は枚擧に遑ない、これらは詐欺とは謂へないだらうか、不正な輩に對しては石炭の場合の如く警察で徹底的に取締つてもらへないだらうか

◇勿論一般消費者が一味いくら入つてゐるのやら知らない——こんな消費者にも責任はある、もつと消費者が自覺すればこんな不正商人は撲滅し得る筈である

◇更に望みたいことは米穀同業組合あたりで、組合員の不正行爲を徹底的に取締ること、また米穀商においてもインチキが決して商店繁榮の所以でないことを自覺して互に相戒めることこそ——かくてこそ米穀組合の存在の意義もあり、米穀商の生きる道でもある。

◇自尺竿頭一歩を進めて組合が强制的に米の品格調査を行ひ包裝にその斤量と米格を明記するなど不正手段を弄するの餘地なきやう手段を盡す——正當な商人にとつては何等痛痒を感じない筈で、困るものこそ不正商人なのである、各關係者並に消費者の自覺を求むるや切。

滿洲社會事業協會役員會

滿洲社會事業協會役員會は二十五日午後大連民政署にて御影池副會長、安永關東廳地方課長、井口同囑託、多田滿鐵地方課長、中根同社會施設係主任、長濱市社會課長、松澤協會主事、坂本治一郎氏、木下聖愛病院事務長、永井軍治氏等の役員出席して開催

一、昭和八年度決算並に事業報告の件

一、昭和八年度追加豫算の件

一、昭和九年度豫算の件（歳入歳出とも九千九百十圓、特別會計歳入歳出とも六千四百九十圓）

一、會則變更の件

以上原案通り承認し、次に新京及び奉天に本會の支部を設置する件を可決したが第四回總會は卅日午後四時社員會倶樂部にて開催の筈

大連の天長節

二十九日天長節當日大連市では左の如く市民祝賀式及び市廳内の祝賀會を行ふ筈

▲午前十一時半　大連神社境内において、開式、國旗掲揚（喇叭）君ケ代吹奏、一同注目敬禮）君ケ代合唱（樂隊伴奏）遙拜、市長奉祝の辭、天長節の歌合唱、天皇陛下萬歳（民政署長發聲）國旗降下、閉式

▲廳内祝賀會　市會議場にて十時半開催

函館市大火災 義捐金

（四月二十四日分）

▲百圓　東亞土木企業株式會社▲七十二圓五十七錢　大連商業學校職員並生徒一同▲六十八圓九十二錢　大連第二中學校生徒一同▲二十圓　大塚宇平外十一名▲一圓　[illegible]川りう

小計　二百六十二圓四十九錢也

累計　二萬八千八百三十三圓廿一錢也

人事

▲ビー・サイケス氏（天津駐在カナダ商務官）二十五日入港長平丸にて來連

▲鄭孝欅氏（鄭孝胥氏令弟）同上

大觀小觀

滿洲の經濟參謀本部設置説日本に飛火して燃え上らんとしてゐる▲生産分配消費の各經濟作用が複雜になつて來ては企畫も必要、統制も必要と考へられるに至る▲それといふも、自由主義的資本主義の弊に對する反動である▲反動はやり過ぎると又極端になるのだが、それを云つてゐられない場合もある▲首相の兩黨總裁訪問を地方官會議の後に延ばす、何でも延ばすことは此内閣の特徴である▲我外務省の對支政策聲明に關して、前には米國が何かやかましいやうで、英國は冷靜を傳へられた▲其後、英國政府が議會の質問を受けて、日本政府に何か照會せんとしてゐるが却て米國政府は當分靜觀と出てゐる▲特産問題は如何にも大問題、滿洲死活の問題である▲日滿共通の大問題で、我邦朝野の對策を怠るべからざるは勿論だ▲滿鐵でも頗る大規模の對策委員會が設置された、各方面から十分研究を要する▲新鐵省內憂外患で危機迫る、南京政府如何に頭痛鉢卷しても、長鞭馬腹に及ばぬ悲しさ。

市況（廿五日）

株式

内地變らず 保合閑散

内地主力株氣配變らず地場株も閑散保合であつた

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
五品	寄	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
東新	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	—	[illegible]	[illegible]	—
滿鐵二新	—	[illegible]	[illegible]	—

◇糶取引

在木企業　一一三

特産

銀安と買氣に 大豆反撥

後場の定期は大豆は小口買と銀安を移して強調を辿り豆粕も相伴つて強含を示し豆油はマバラ筋の賣に軟調を呈し高粱は閑散保合を辿つた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百二十六車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（強保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二萬一千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一千百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　五車

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	三二七〇	三二八〇
出來高	五十車	
普通大豆（袋込）	三一八〇	三一九〇
出來高	五車	
豆粕	一一六〇	一一六〇
出來高	二萬一千枚	
豆油	七六五	七六五
出來高	二千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

投物熄まず 鈔票續落

後場材料薄なるも寄具投げ物熄まず七八十錢安と續落し二圓臺に辷つたが引際四五十錢高に引締つた

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（期近百五十五萬五千圓　遠期百七十一萬五千圓）

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金　四十八萬三千圓　銀對洋　一萬圓）

商品

綿糸軟り 麻袋見送り

綿糸　大阪三品後場小軟りを入れたが當市は氣乘薄閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	五月限	二〇七四	三〇
同	七月限	二〇二八	二〇

出來高　五十梱

麻袋（出來不申）

奧地市況

▲奉天奉票對金票　現物　五、七〇〇

▲奉天國幣對金票

現物	一〇四、五〇	一〇四、七〇
先限	九五、八〇	九五、七〇

▲奉天國幣對金票　現物　一〇七、八〇　一〇八、〇〇

▲新京國幣對金票　現物　一〇四、七〇　一〇四、七〇

▲哈爾濱國幣對金票　現物　一〇四、七五　一〇四、七五

▲哈爾濱大豆

限月		
五月	五四五〇	五四〇〇
六月	五四二五	五四〇〇
七月	五六〇〇	五五五〇
八月	五六七五	五六五〇

▲哈爾濱小麥

限月		
五月	一、一七五	一、一二五
六月	一、〇七五	一、〇七五
八月	一、〇六五〇	一、〇六七五

市場電報

大阪株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大株	一一二四〇	一一二六〇
大新	一一四八〇	一一五四〇
鐘紡	二四〇三〇	二四〇六〇
鐘新	一三〇九〇	一三〇九〇
日糖	七九六〇	不申
滿鐵	六六九〇	六六九〇
東新	一七二九〇	一七三三〇

大阪株式（短期）

	寄値	引値	高値	安値
大新	一二四〇〇	一二三九〇	一二四五〇	一二三九〇
東新	一七二三〇	一七二二〇	一七二五〇	一七二一〇
鐘新	一二九一〇	一二九二〇	一二九四〇	一二九〇〇
日產	一二六三〇	一二六三〇	一二六四〇	一二六一〇
帝人	七三三〇	七三七〇	七四〇〇	七三二〇
滿鐵	六八〇〇	不申	六八二〇	六八一〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一五七八〇	一五七五〇
東新	一七二四〇	一七二一〇
五品	二六二〇	二六一〇
中	不申	不申
先	二六六〇	二六七〇
豆新	二四一〇	二四〇〇
中	二四四〇	不申
先	二四四〇	二四三〇

東京株式（短期）

	寄値	引値	高値	安値
東新	一七二三〇	一七〇九〇	一七二五〇	一七〇九〇
鐘新	一二九三〇	不申	一二九四〇	一二八九〇
日產	一二六三〇	一二五一〇	一二六四〇	一二五一〇
滿鐵新	不申	不申	六七七〇	六七七〇

大阪期米

銘柄	後場寄	後場引
當限	二四八〇	二四八四
中限	二五三一	二五三〇
先限	二五七六	二五六六

神戸期米

銘柄	後場寄	後場引
當限	二三五四	二三六八
中限	二三九三	二三九九
先限	二四四九	二四四二

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	二〇九九〇	二一一一〇
五月	二〇八四〇	二〇九九〇
六月	二〇六一〇	二〇七四〇
七月	二〇三八〇	二〇四四〇
八月	二〇一〇〇	二〇二〇〇
九月	一九九〇〇	二〇〇〇〇
十月	一九八七〇	一九八四〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
四月	五二五〇〇	五二四〇〇
五月	五三三〇〇	五三三〇〇
六月	五三四〇〇	五三六〇〇
七月	五四〇〇〇	五四三〇〇
八月	五三九〇〇	五三九〇〇
九月	五四〇〇〇	五三八〇〇

神戸特産

大豆現物	五二〇
先物	四二〇
豆粕現物	一四四
先物	三一〇
滿洲小麥	四一五

鎭平銀の廢止布告で 安東財界不安に怯ゆ
安取に善後委員會を設立し 具體的對策を立案

【安東】鎭平銀廢止布告の影響で二十三日國幣慘落し安東取引所では同日前場の立會を中止し混亂を極め二十四日は山成中央銀行副總裁の聲明が効いて平靜に復したが安東財界は依然陰慘な空氣が漲つてゐる、安取では二十二日臨時大株主會を開催對策を

講究 し二十三日も引續いて善後策を練つてゐたが、結局安取に善後委員會を設置し高橋理事長を始め在安重役、取引人組合代表、商工會議所代表及び市中側から大津地委議長等が委員となつて二十四日初會合を爲したが、この委員會において財政部に對する損害賠償若くは低資融通を要求することなり又安取の甦生策を具體的に立案しその成行如何に依つては安東商議と總商會が積極的運動を起すものと觀られてゐる、これについて瀨之口商議會頭は次の如く語つた

今度の鎭平銀廢止聲明の當日私は新京にゐたが特務部や關東廳なども相談に與つてゐなかつた模樣で財政部の獨斷專行でやつたことだと思はれる節がある、我々が要請した最少限二年の猶豫が置かるれば財界に混亂を來さず圓滿に整理出來たらうし千何百人の仲買人關係者の生活問題も起らなかつたであらう

如何 に考へても安東の經濟界の前途は暗澹たるものである、これから日滿全市民にヂリ〳〵面白くない影響が來るものと覺悟しなければならぬ、鎭平銀問題に對しては安東の日滿商議が共同戰線を張つて來たのだが只今のところ安取自身で善後策を研究することになつて居り善後委員會も二十四日成立したのでその決定事項の推移を觀た上で商議と總商會の態度を決定し度いと考へてゐる

日燒に武勳を語り 畑部隊の先陣凱旋
二十四日過奉內地へ

【奉天廿四日發特電】懷しい凱旋昭和七年五月以來北滿の野にあつて或は馬占山の討伐に、或時は蘇炳文を討ち時には熱河聖戰に勇名をはせた畑〇團は二年振りに故國へと、喜びを乘せた第一次歸還役山支隊は二十四日午後九時二十五分奉天驛頭萬歲の聲に迎へられて着奉したが役山大佐は

私は昨年の十二月に畑〇團に來たのでたゞ兵を迎へて歸るにすぎない、功は兵にあるから兵に聞いてくれ

と多くを語らず部下を見やれば德永少尉は

役山〇隊長は非常に情深い方です、御家族は高崎にゐられますが今年三月お子樣がなくなられました、その時お家へうたれた電報は

「あすからは、たれにおやつをれだろやら――」

と云ふ上の句で下の句は何でも良いものをやつてくれと云ふ意味の情愛のこもつた電文でした、この將の下に働く兵、皆強兵です

と語れば某將校は

一番困つたのは馬占山討伐だつた、雨ばかり降つて道が惡くさう〳〵糧食まで儉約した樣な事もあつた、蘇炳文の興安作戰にも一苦勞だつた、けれども皆勇敢な兵ばかりだ、窪龍口の戰ひも時泉鎭の激戰にも氣持ちのよい戰ひをやつたよ――故鄕へ歸ろ、それはうれしいが亡くなつた戰友が呼び返すのか何んだか一寸寂しさを感ずる

と日燒した顏に一抹の寂しさを見せた、かくて役山部隊は午後十一時三十分雨あがり冷たい奉天をあとに安東經由一路故國へ向つて出發した、又十時五分には平田支隊が着奉、熱烈な歡送裡に十一時三十分安東へ向け出發した

役山部隊凱旋

滿洲各地の 本年度徵兵檢査
日割その他決定す

【新京】昭和九年度在留地徵兵身體檢査月日は左の如く決定した

▲大連日本橋小學校にて（大連民政署管內）五月十日、十一日、十二日、十三日、十四日、十五日、十六日、十七日、十九日、二十日、二十一日、二十二日、二十三日

▲同（大連民政署、瓦房店警察署、金州民政署、貔子窩民政署、普蘭店民政署、旅順民政署管內）二十四日、二十五日

▲安東大和小學校（安東警察署、安東領事館、鳳凰城警察署管內）二十八日

▲奉天春日小學校（奉天警察署、新民府領事館、掏鹿領事館、通化領事館、奉天領事館管內）三十一日、六月一日、二日、三日、四日、五日、六日

▲同（大石橋警察署、營口警察署、營口領事館、海龍領事館管內）八日（撫順警察署管內）九日（撫順警察署、錦州領事館管內）十日（鞍山警察署、開原警察署管內）十一日（蘇家屯警察署、本溪湖警察署、遼陽警察署管內）十二日（鐵嶺警察署、赤峰領事館管內）十三日

▲新京商業學校（新京警察署管內）十六日、十七日、十八日、十九日（新京領事館管內）二十日（新京領事館、范家屯警察署、敦化領事館、鄭家屯領事館管內）二十一日（公主嶺警察署、四平街警察署、吉林領事館管內）二十二日

▲ハルビン日本居留民會公會堂（ハルビン領事館管內）二十五日（ハルビン領事館、滿洲里領事館、海拉爾領事館管內）二十六日（チチハル領事館管內）二十七日

なほ受驗人員總數は四千九百四名であるが多少の增減はあるものと見られてゐる、因に受驗者は當日遲刻のないやう毎日の檢査開始は午前八時で出來得る限り三十分前までには檢査場に出頭することになつてゐる

圖們電報局
廿三日より取扱開始

【圖們】既報の如く圖們電報局は三月下旬大塚局長着任以來晝夜兼行で諸設備に忙殺されてゐたが愈々萬端の準備も完成したので四月二十三日より一般電報の取扱ひを開始することになつたが開局に先ち大塚局長は語る

局員は毎日不眠不休で諸準備を急ぎました、開局が大變遲れて御迷惑を懸けました、當初の事故種々不備の點が多いことと思ひますが之等に就ては漸次改善を圖りたいと存じますから御心附の點はドシ〳〵御注意下さい料金は滿洲國幣でも日本貨幣でも同價として御取扱ひ致します尚ほ今迄「南陽氣付圖們誰某」として電報を御受取りになつてゐた方は此の際御取引先へ圖們電報局の開局を御通知になつて圖們宛となさると當局で配達致しますが「南陽氣付」とあれば南陽局に到着致しますから此の點御注意迄に申上げます（寫眞は圖們電報局）

滿洲航空會社 出張所新設

【奉天特電二十三日發】滿洲航空會社旅客課では旅客航空郵便物に對するサーヴィスのために五月一日から滿蒙毛織デパートに出張所を設けて一般乘客の便宜を圖ると共に航空に關する一切の說明に應ずることになつた

邦人の購入禁止で 彩票賣行不良
發行の前途全く暗澹

【新京】滿洲國財政部發行の福民彩票は第一回の開票を終り既に第二回の發賣を開始してゐるが元來財政部の彩票發行は滿洲國民衆を相手としての計畫であつて在滿邦人がこれを代賣或は購入することは儼として犯すべからざる國法を以て禁止されてゐることは周知の事實で、關東廳がおそまきながらも管下各警察を通じて彩票代賣購入の國法違反を在滿邦人に對し警告を發したことは餘りにも當然のことで各警察では積極的にこれが發賣及購入を禁止しその取締を勵行した、勿論領事館警察も同一方針を以て進みつゝあるがため第二回發賣彩票は極度に成績不良のやうである、然し財政部の彩票發行主旨が日本人の購入を度外視しての計畫であつたから何等問題視してないが事實は之に反し彩票購入者の九割迄位が日本人であつた關係上彩票發行の前途は暗澹として樂觀を許さぬ狀態となつた

一方取締り官廳たる關東廳では某方面からの注意によつて大連に於ける彩票同樣の富籤的賭博類似の娛樂場を斷乎として禁止しまた彩票發行の出願を嚴として許さなかつた事實に對して理由の如何を問はず財政部發行に限り日本人の代賣店または購入を特例によつて許可することこそ絕對に不可であることは事明である、新京に於ける今日迄の彩票代賣店は金泰洋行及び松尾商店であつたが金泰洋行の如きは第一回彩票發賣當時新京署の警告あつたにも拘らず第二回發行に際しても之れを代賣せんとしたゝめ署に招致され嚴重なる戒告と共に店頭に於けるその代賣は勿論店員をして戶別に訪問發賣せしむることも絕對にまかりならぬ旨を言渡された、從つて賣る人も買ふ人も違反なき樣特に注意すべきである

大孤山西方で も交戰

【安東】滿洲側警察隊は二十三日早朝大孤山西方三十五支里の鷄窪堡において匪賊と遭遇交戰したが敵匪が意外に優勢なりとの報に接した安東署大孤山分署は北見巡査部長の一隊及び莊河分署より松林巡査部長以下が應援に急行して猛擊し匪賊八名を斃し四名を捕虜して同日夕刻大孤山に引上げた

六名組匪賊

【鞍山】當地東方奧地には昨今屢々匪賊の出沒を見警戒中であるが二十二日午後十二時頃大孤山東南方約三邦里遼陽縣第六區十間房村の豪農張監山方へ長銃拳銃所持の七名組匪賊來襲家人を脅迫の上大洋六十元及衣類貴重品を強奪東方に逃走したと

家政女學生 朝鮮を見物

【奉天】奉天家政女學校二年生四十名は笠原、佐々木兩教師に引率され二十四日午後二時四十分發列車にて朝鮮見物に赴くが日程は次の通り

二十五日京城見物、二十六日仁川見物、二十七日平壤、二十八日安東

にて二十九日朝歸奉の豫定である

建設中の大煙突が 倒壞、死傷者を出す
鞍山煉瓦工場の椿事

【鞍山】市內北一條町武次重太郎氏は目下南九番町敏克明に請負はせ郊外八卦溝に煉瓦工場を建設中であるが、二十三日午後五時頃約百尺の高さまで積み上げられた同工場の煙突が突如地上約六十尺附近より折崩れ足場の檣もろとも倒壞するに至り煉瓦積作業及び下方にて作業中の苦力遼陽縣劉二堡生れ翟鳳岐（二七）高德芳（二五）の兩名はその下敷となつて卽死、その他劉二堡原德財（三〇）同陸貴鎭（三四）同趙玉山（三九）李華五（二六）の四名はそれ〴〵重傷を負うて滿鐵病院に收容されたが何れも重態であると

滿洲國警察隊 匪賊と交戰
警官一名重傷を負ふ

【安東】鴨綠江支流渾江の沙尖子附近に數日前匪賊團出現し戎克百餘艘を押留した事件は既報したがこれが救援のため安東から警備船で現地に向つた鴨、渾兩江水上警察局の坂本警務股長以下〇〇名が二十三日午前十一時半頃輯安、桓仁縣境の古馬嶺附近に差掛かつた際優勢な匪賊を發見、機關銃三挺を以て猛射を浴せ掛け匪團に多大の損害を與へたが、水警隊の小野寺巡官は左大腿部に那警士は右肩に各盲貫銃創を受け重傷なので一應朝鮮岸楚山に引返し同夜同地の道立病院に收容した

この報告に接した山崎水上警察局指導官は二十五日朝新義州より

軍用犬協會支部 遼陽に設置
會則、役員等を決定

【遼陽】關東軍々犬育成所の所在地であり滿洲軍用犬協會本部の所在地である遼陽は會員八十三名の多きに達し大連、新京の兩地は既に支部の設立あり近く奉天にも亦支部設立の運びあり遼陽は本部所在地といふ密接な關係から獨立區として支部設立の計畫成り二十三日午後三時半から警察署樓上において會員總會開催の上支部會則の逐條審議があり役員（支部長、副長、常任幹事、幹事、監事）の詮衡は沖地方事務所長の指名で左記に依囑、五月下旬ドイツで購入せる種犬牛數が到着の豫定につきその時季において支部發會式を擧行することを申合せ散會した

役員詮衡委員渡邊地方委員議長、中村實業會長、牧田署長、高田鮮銀支店長、沖所長、林民會長、區長四名の內二名、王縣長、濱田參事官、農、商務會長以上十二名

愛國精神を高揚し 第一線の婦人起つ
新京に國防婦人會分會

【新京】非常時日本の第一線に起つ在滿各地邦人間には最近頓に國防熱高潮し世を擧げて國防充實の最大任務遂行に努力して居るが今回全滿のトップを切り日本に本部を置く大日本國防婦人會新京寬城子分會を設立する計畫を樹て、豫て在京識者間で種々準備中の處最近急激に具體化し二十三日贊同者集合協議の結果

發起人大西常代、北鄕シゲ子、朝日山房子、熊谷千代乃、池田素子、中村孝子、林田千枝、藤田ツル子、永野シヅ、河內スイ、今村梅子、井上セツ、常務委員大西常代、連絡員永田美れ子、顧問に朝日山萬次郎氏外十一名を推し愈々支部創立に決定、左の如き決議文を作成して愛國精神發揚の彼方に向つて邁進する事となつた

此度新京寬城子の有志諸姉間に於いて左の如き決議をいたしました、私達が斯うして寬城子の一角から將た臺所から展望致しますに世は擧げて非常時の叫びに充滿されてゐます、此の過渡期に當り何よりも國防の充實が最大急務である事は改めて申し上げるまでもありませんが祖國日本に於ては既に全國到る處に國防婦人會が生れまして盛んに銃後の務めに活躍せられて居ります、御承知の如く滿洲國は既に名譽ある獨立帝國となりました、隨つて滿洲の國防は日本の國防、日本の國防は滿洲の國防であります、故に祖國の前衞に生活して居る私達が家庭に於ても充分認識と訓練と修養をつみ皇國の皆樣方と相呼應して及ばず乍ら銃後の務めを果したいと思ひます、そこで滿洲にはまだ國防婦人會の本部も支部も設置されて居りません、何れ各都市御在住の御婦人方擧起を俟たればなりませんが今日滿洲帝國が生れんとして生みの第一聲を揚げた寬城子から康德元年の御大典觀兵式を機として國防婦人會新京寬城子分會を設立し、今後本部支部創立致されました曉には其の傘入會する決議を致しました、茲に顧問及び贊助員同道お願ひに參上致します筈ですが冗費と空時間を節約し常務委員並に聯絡員を以て實行進捗に當らせます

新京寬城子發起人一同

結核豫防デーに 各地の催し計畫
鞍山では一大宣傳

【鞍山】二十七日は恒例の全國結核豫防デーにつき當地において滿洲結核豫防協會鞍山支部が中心となり警察地方事務所病院消防隊等協力して大々的豫防宣傳を實施し恐るべき結核の豫防、討滅運動を行ふこととなつたが、當日は

一、小中學校では豫防講演
二、製鋼所各工場で宣傳ビラ配布
三、各交通機關には標語小旗
四、豫防宣傳ビラ及び注意書を各戶に配布し又自動車にて撒布
五、唾壺の一齊臨檢と日光消毒獎勵
七、滿鐵病院では無料診斷等其他標語も懸賞募集してゐる等

盛澤山に當日こそ全市を擧げて結核豫防の大宣傳が行ゐることになつてゐる

大石橋の計畫

【大石橋】本月二十七日は全國一齊に亘り結核豫防宣傳を行ひ結核に對する豫防思想の普及徹底を期する事となつて居るが當日大石橋支部においては左記により目的貫徹に邁進する筈

一、標語募集　曩に大石橋海城小學校生徒に對し結核豫防思想普及に對し標語を募集し各校別に教師の詮衡を經て優秀標語を決定したる上印刷當日宣傳物として配布豫防觀念の喚起に努む

二、講演會　當日專門家に依賴し結核豫防に關する講演會を公會堂に開催し接客業者其他一般居住者に對し豫防思想を普及す

三、街頭宣傳ポスター掲示　當日市內運行の客馬車人力車自動車に豫防宣傳文を記したる小旗を

秘境三千里を行く（5）
漢人の搾取から 起上る蒙古民族
……（西藤特派員發）……

阿魯科爾沁地方の產業は牧畜のみで、住民は多く高原に家畜を追つて遊牧生活をしてゐる。砂糖や粟、酒類、綿布等の生活物資は、毛皮類を開魯、林東等に持つて出て交換してゐるのであるが游牧民の大多數は、家畜の肉と粟や包米の粥を食し、毛皮の衣服を着、甚だしいのは穴居生活をしてゐると言ふ有樣である。

それでも彼等には、毎年六月の吉日をトして催されるハノールテヘチと稱する特祭りの行事が蒙古人約一萬人が王府の北方五十滿里にある國境の皇山に殘るヂンギスカンの古城趾に集り、數日間に亘つて競馬や角力の技を競ひ、大卷狩りを催して遊び暮す。卷狩りに出る男に向つて女や子供は「黄金の盃の酒をお父さんに差上げませう」と出陣の唄を浴びせるのだそうであるが、この唄は日本の追分けに似て頗る餘韻があり、馬上で口ずさむのを聽いて居ると、恍惚とする。祭はおそらく彼等の英雄ヂンギスカンの偉業を偲んで始められたものであらうか、斯うした行事の起源については土地の蒙古人も知つてゐないらしい

◇　◇

又この地方の結婚は蒙古人とし女が十九歳に達した時、始めて氷人と呼ぶ仲人によつて緣が結ばれる。先づ男の方から氷人を通じて結婚の申込みをすると、相手方の親が承諾しさへすれば、直に結納として牛馬ならば一頭、羊ならば二頭を女に贈り、吉日を選んで式を擧げるのであるが、この場合に女が相手を選擇することは絕對に許されないが、離婚は全くないといふことである。未婚男女の戀愛も強い御法度ださうである。

一行の宿舍は、喜積寺の住職たる熱河の活佛の居室で、家具調度は頗る美麗であつたけれ共、煖炕が焚いてないので寒くて寢付かれない。翌朝、さて便所と思へば矢張り便所の設備はない。王樣も王妃もお揃ひで、庭の隅に垂れ流すのだから仕方もないが、蒙古風に吹き曝されて用を足すのは馴れぬ者には相當に辛い。

◇　◇

阿魯科爾沁王府の日本人在住者は警察官と江川氏夫人の四氏である、此處では野菜等は全然ないので、今年から試作するとのことであつた。寒い奧蒙古の第一夜を明かした一行は、王府から道を西南にとつて出發したが、道とは名のみの山峽の原始地帶を、唯無茶苦茶に突つ走るのである。そゝり立つ大興安主脈の連峰から吹きおろす嵐は、石英の粉末の樣に凍てた、粉雪を遠慮もなく自動車の中に叩き込み、エンヂンは猛獸の如く唸り續ける。海拔凡そ四、〇〇〇呎。車內の溫度は零下一六度を示してゐた この地帶は虎狼の如き猛獸類が棲息してゐるのであるが、此處から林東、大板上への一帶には杏、甘草等が多く、六月の候になると、杏の花が美しく原始の

路傍に、稀れに在る包から、自動車の轟音に驚ろいて飛び出す子供達は、一枚の毛皮を着て跣足のまゝで立ちつくしてゐる。寒さに馴れて、嚴寒中に屋外にても寢るのださうであるから、人間も鍛へれば獸類のやうになれるものであらう。

◇　◇

林東に近付くと、漸く耕地が見え、部落の數も多くなる。やがて遙かの前方の沙丘上に有名な高麗文化の跡を語る半切塔が現れる。林東の市街は、その半切塔のある沙丘の傾斜面に灰色の土屋根を並べてゐる。林東の戶數は約八百戶居住者の大部分は飼育に最も適した牧草がありながら、冬季になると牧草迄漢人農民から買はねばならぬ狀態である。

ところで、奸智に長けた漢人は蒙古人の無智に乘じて、蒙古人の生產物は價値以下に引取り、蒙古人の求むる物資は價値以上に押付けて、結局、取つてもうけ、やつてもうけると云ふ苛酷な二重搾取を恣にしてゐる。一

砂糖と馬を一頭、一貫匁の牧草で山羊十頭、一本の木綿針で狐の毛皮一枚等と云ふ無謀な取引が平氣で行はれて來たのである

◇　◇

故に興安總署では、漢人商人の斯る無謀な搾取を抑制するために蒙古人に一種の購買販賣組合を組織せしめて生產品と生活必需物資の需給を圓滑公正にすべく講究中であるとのことである。斯くして當面、蒙古人を漢人の搾取から解放すると共に、蒙古人指導の根本策として西分省の王爺廟と大板上又は經棚に蒙古人の徒弟學校を設け、畜產品の加工、簡單に織布等の技術を教へ、大工、鍛冶工等を養成し、蒙古の家庭に手工業を起して彼等の生活物資を豐富にすると共に、游牧民を定住せしめて有畜農業に導き、もつて蒙古產業の根本的缺陷を一擧に除去すべく各般の計畫を進めてゐる。

蒙古人の教育は、蒙古人の現狀から觀て、たゞくしい長年月遠に過ぎる、寧ろ、義務教育年限を短くして、早くから職業教育を施して產業戰線に立たせることが最も適切である、とするのが興安總署の教育方針であると見られる。

◇　◇

經濟的には右の如く、搾取に對する防壓と產業指導が計畫せられて居るが、政治的には既に優越した特權が蒙古人に與へられて居る。卽ち、軍隊も、官吏も、警察官も苟くも名譽と權力を伴ふ公職の多くは、興安省においては總て蒙古人によつて占められて居る。

却說、林東は前記の如く興安西分省中央部の物資集產地であるが、交通、通信は至つて不便でいまだ電信局の開設を見ず、土地の有志はしきりに之れが開設方を要望してゐた。街に、日本人の古衣を積み上げて賣つてゐる商店があつた。大柄な女物ばかりであつたが、恐らく地方民の肌着にでもなるものであらう雜貨屋に並べてある綿布や日用品は、殆んど日本製品ばかりで天津方面の商人の手を通して輸

仏子児

營口の懸公署、總商會、商業銀行三者主催で營口繁榮策の懸賞論文を公募してゐる、應募は滿文でも日本文でも御隨意、一等は二百圓、二等は百圓、三等は五十圓、締切は六月三十日まで

◇

旅順の朱某の妻閻氏（五〇）といふ三十の長男を頭に八人の子まである婆さんが家出して中古の燕范吉升と其名もあまき甘井子で愛の巢をつくつてゐるのを探知され亭主の朱某が迎へに行つたが何うしても離れるのがいやさいふので小崗子署に說諭を願ひ出た、枯樹に花の春の世相。

◇

明治文壇に……いはれてゐる……朗氏作の「佳……氏に依つて漢……出版された、

◇

海城の永興……非にと懇願し……た靑年がある……肉づきがごう……してゐると果……判つた、將來……て世に立ちた……

◇

齊克線の克……が出來た、何……日連夜押すな……體がまたたい……援をしてゐる

南蠻彩船（113）
鈴木氏亨作　布施長春畫

赤目の壺、青目の壺（三）

「うむ、拙者も眠くなつた」
湯之川も、同じやうなことを云ひ出した。
「こりや、變だ。拙者も眠くなつた」
五郎三郎も、同じことを云ひだした。
氣のせゐか、短檠の灯が、段々暗くなつて來た。
三人は、眠りに反抗しようとして、いろ〳〵な方法を努めた。腰をつねつてみたり、拳骨で頭腦を打つてみたり、頰をやけにひつぱつて見たり、冷たい水で頭腦や顔を洗つてみたりした。
しかし、どうしたものか、睡魔が水のやうに襲うて來て、魔藥にでもかゝつたかのやうに、知らず識らず瞼が重なり合ふのであつた。
「こりや堪らん！」
五郎三郎は、泥濘に兩脚を突込んだ時のやうに、睡魔と鬪ひながら、氣ばかりいら〳〵させてゐた。
だが、彼も、湯之川や、齋善のやうに、いつの間にか眠くなつてくるのであつた。
「この眠りは殺人的だ！」
彼は、眠りどころではないと思つて、飽くまで反抗しようとしたが駄目だつた。來る瞬間も來る瞬間も、睡魔のために、總ての意識が朧夜のやうにぼんやりしてしまつて、遠い夢の國を辿るやうな甘い想ひが、刻一刻迫つてくるのであつた。
この目錄は、明日中に大阪城にゐる豐太閤に差上げることになつてゐたので、遠里小野三郎が、亞禮奈燒打の責任を感じて、助左衛門の館を遁れて以來、一切のことは山村五郎三郎が、身をもつてひきうけてゐた。
だから、今夜中に目錄を作成して、明日五郎三郎が彼自身使すると同時に、一部を助左衛門の手元に、殘して置くことになつてゐたのだが、それが、この始末なのである――
「あゝ、なんとかならないものか……」
五郎三郎が、絶望的な歎聲を揚げた。
書院の部屋の、唐紙や、襖を、暗が蝙蝠が羽根を擴げたやうに、眞黒に染め出して、陰慘な氣が、室内を恐ろしく冷やかにした。
いつの間にか、二人は、こくり〳〵居眠りをはじめた。
それも、最初の中は、判然燒きつけられたやうに、頭腦に印しつけてゐたが、睡眠が襲うてくると同時に、幻のやうに消え去つたのであつた。
そして、そこには、目錄どころか、三人のいぎたなく眠つてゐるだらしない姿が、橫はつてゐるのみで、責任も勤めも、すべてがどつかへ消し飛んで了つてゐるのであつた。
と、そこへ、何處から現れたか、南蠻堂坤齋、覆面姿で、ハツシ〳〵とやつて來た。

本社特選　新棋戰【其二】
平手　先　四段　鈴木禎一　四段　樋口義雄

【圖は八二飛迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香	桂	銀	金	王		銀	桂	香
二		飛					金	角	
三	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
四							歩		
五									
六			歩					飛	
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩		歩
八		角	金						
九	香	桂	銀		玉	金	銀	桂	香

▼樋口氏持駒

△四八銀　▲六二銀
△五六歩　▲五四歩
△五八金　▲五三銀
△五七銀　▲四一玉
△六九玉　▲七四歩
△一六歩　▲一四歩
△三六歩　累計三十一手

△鈴木氏持駒　歩

土居八段講評　鈴木君は二六飛の浮飛車丈けに五八金としてある。めて堅實な方法を取つたのは至當此の時樋口君は、銀を戰線に繰り出し、攻勢を取る性質上の駒組みに對して、若し五二金としめては後に七一角打が殘るので、六一金のまゝで次第に準備を圖つたのは至當、但し一四歩は、銀を繰り出して攻勢に出る心算なれば手遲れとなる惧れがあれば、直ちに六四銀と指す處である。

萩原七段解說　鈴木氏の四八銀より、樋口氏の五四歩は、所謂相懸り戰で對抗する意味で、次に鈴木氏の五八金は二六飛の關係上直ちに五七銀では敵に八八角と交換され、次に三五角と打たれて惡いので五八金と上り、敵の五三銀に對して五七銀と對抗したのである、樋口氏の七四歩は、次に六四銀と出して七五歩突きを含むもので、この七四歩で直ちに六四銀では、敵に六六歩と留められ、その時七四歩では六五歩と突かれて、同銀、六七金と五八金を有効に活用されて銀の進退に窮して惡いのである、鈴木氏の一六歩は、二六飛の橫利きを活用する含みで敵が一四歩で六四銀なら六六歩と留めて▲▲含みであらうが、矢張り三六歩と指して三五歩の攻めと三七桂の活用の準備を圖るのが順である。

日本棋院春季大手合戰譜（第二局）
先　中村勇太郎（四段）　苅部榮三郎（二段）

制限時間各七時間（但し一分以內は切捨）

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

—【2】—

●三一れノ七　○三二るノ十六（4分）
●三五りノ三（14分）　○三六ぬノ四（32分）
●三九りノ七（8分）　○四〇りノ五（23分）
●四三さノ五　○四四ろノ四（3分）
●四七へノ十七（6分）　○四八はノ五（11分）
●五一にノ五　○五二ろノ五
●五五ろノ二（1分）　○五六はノ十（14分）
●五九りノ十七　○六〇をノ十二（2分）
所要時間累計（白二時三十一分、黑二時二十分）
●三三かノ十一（18分）　○三四よノ十一（6分）
●三七りノ四（9分）　○三八ぬノ五
●四一ちノ五（4分）　○四二ちノ六
●四五はノ三（5分）　○四六はノ八（7分）
●四九はノ六（5分）　○五〇ろノ六（4分）
●五三にノ六（25分）　○五四ろノ三
●五七はノ十一　○五八ろノ十

對局者の言葉
（白）三十二は一路廣く（ぬ十六）へ打つ方がよかつたやうです
（黑）三十三と白三十四の交換は今が時機だと思ひました、この交換があると、上邊の黑のウスミをシノいで居る意味があつて、働いて居ると思ひました
（黑）三十五で（る四）ヘツケるやうなきびしい手があるさうですが、白に（ぬ三）と引かれてまづいやうです
（白）三十六はしばらく見合はせて置いて（ほ十四）或は（へ十三）と打つて居る方がよかつた、黑が（と十）へでも圍つた時に、三十六と出て行きます
（黑）四十五はヌルかつた、五十二或は五十四にオサへて戰はねばなりません、白に四十六と打たれては、白にたやすく活形を與へてしまひました
（黑）四十七では四十九に打つて居る方がよかつたでせうか―（り六）のツギがあつては、うまくないと思つたのですが白四十八と打たれて見ると矢張りいゝ處でした
（白）六十はやむを得ないでせう黑に五十九とヒラかれては、どうもウスいですから―

戰の跡　◇黑三十三はうまい手順、三十三と白三十四との交換は、黑の上邊のウスミをシノグ意味に於て効果充分であつた◇白三十六は對局者のことばに同感、三十六以下四十三迄と打つても、黑を堅めるに過ぎず◇黑四十五大いにヌルし、左方に黑四十三迄の厚味がある以上當然五十二の方よりオサへるべきである◇白四十六と打つ事となつては白好形を得た

ラヂオ

大連（JQAK）四月二十六日
午前の部
六・〇〇　ラヂオ體操第二
六・三〇　ラヂオ體操第一
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段
午後の部
一二・〇〇　時報
〇・〇五　經濟市況、ニユース
三・三〇　經濟市況、ニユース
五・三〇　支那語講座、テキスト第六十八課滿鐵學務課秩父固太郎
六・〇〇　ニユース、職業紹介事項
六・三〇（大阪より）講演「經濟上における國民的努力」經濟學博士坂西由藏
七・〇〇（京城より）朝鮮民謠と正樂（一）朝鮮民謠（イ）梧桐樹（ロ）リリリヤ（ハ）二八青春（ニ）密陽アリラン（ホ）サバルカ（ヘ）アリラン、金春永編曲、唄姜弘植、全玉、伴奏DK調和樂團、指揮安一波（二）正樂（靈山會像中より）（イ）細靈山（ロ）下絃（ハ）念佛（ニ）打鈴、出演京城正樂團、玄琴趙寨淳、楊琴金相淳、奚琴閔完植、大笒金永根、咸角嶽林聖哲、長鼓金一宇
七・三〇（名古屋より）尺八俗曲（一）名古屋甚句（二）伊勢音頭（道中節）（三）流行歌十種加藤溪水
七・四五（東京より）講談「忠臣二度目の清書」一龍齋貞山
八・三〇　時報（東京より）
八・三一　ニユース、氣象通報

新京（MTCY）（四月二十六日）
午前の部
一一・四〇　ニユース
一一・五九　時報
午後の部
〇・〇五（奉天より）經濟市況
一・〇〇　演藝（滿洲語）
三・二〇　ニユース
三・三〇　經濟市況
四・三〇　ニユース
四・四〇　ニユース
四・五〇　ニユース
五・〇〇　子供の時間
五・三〇　講演「舊紙幣の回收に關し」滿洲國中央銀行發行部長劉燏棻
五・五五　氣象通報
六・〇〇（東京より）ニユース
六・二〇　語學講座　高宮盛逸
六・四〇　語學講座　植松金枝
七・〇〇　講演の夕　一、挨拶　滿洲國實業部大臣張燕卿　一、電氣と國防　工學博士岩竹松之助　一、滿洲と漢藥　奉天醫大教授山下泰藏　一、滿洲と農業　滿洲國實業部松島鑑
八・三〇　時報　ニユース
八・四五　ニユース　氣象通報
九・〇〇　演藝　東群仙玉香

函館市大火災義捐金寄附者芳名
（四月二十三日分）
▲二百五十圓大連三業組合▲四十八圓二十錢大連第一中學校生徒一同▲三十圓永樂▲二十圓宛大連郊外土地株式會社、營口煉瓦製造所▲十圓宛大連郊外土地株式會社々員一同、朝鮮人修養會▲九圓大連汽船天山丸乘組日本人一同▲五圓四十錢金州小學校本田倫子外四名▲二圓青木正舍
小計　四百四圓六十錢也
累計　二萬八千五百七十圓七十二錢也

明大の選手全部の大會不出場を決議
體育會幹部OB有志の申合せ

【東京二十四日發國通】西田選手の脱退に口火を切られた極東大會派遣選手の動搖は益々擴大する形勢であるが明治大學では二十四日午後三時各體育會幹部並にOB有志聯合協議會を開き二十餘名出席協議の結果六時に至りかゝる狀況の下に選手を派遣するを得ずとの理由で選手全部を出場せしめざる事を決議し此旨各競技團體に通告すると共に各選手に對し東京引揚を打電した、但し野球代表の東京クラブに屬する明大出身のOB選手に對しては此の決議を以て拘束することはしないが各選手が母校體育會の決議に基き自發的に善處せん事を希望してゐる、なほ此の決議に對しては學校當局としても支持の態度を執るべく絶對的のものと觀られる、從つてこれが全影響は深刻なるものあるべく體協の對策は重大視される

選手は出場する
體育會の決議に拘らず

【大阪二十五日發國通】明大の極東大會不參加決議を擁行した秋山、中島兩氏は二十五日午前八時甲子園スポーツマン・ホテルに合宿者を訪問、沖田ヘッド・コーチを始め吉田、朝隈、陸口、河津、石原田等明大關係選手と會見し右決議書を手交し約二時間に亘り意見の交換を行つたが明大選手一同の意向としては母校體育會の決議如何に拘らず一旦全日本の要望を擔つて代表選手として東京を出發した以上、體協の方針に從ふを妥當とし二十九日神戸出帆の日迄正規の練習を繼續する旨を表明した

第十九回 關東州野球大會（第四日）
8—7
消費組合辛勝
滿鐵々道部惜敗す

本社主催關東州野球大會第四日、滿鐵々道部對滿鐵消費組合戰は二十五日午後三時三十五分から滿俱球場に於いて野原（球審）武井、安藤兄（壘審）三氏審判消費先攻で開始したが最初より接戰を續け形勢逆轉すること四回遂に好調の消費堂々強敵鐵道を押え八對七の接戰で快勝した

（鐵道）原弟須澤兄美木口川 崎 崎佐 柴濱高中濱宇荒山市 65817234 9 川正田下橋島城山任

（消費）綠宗野山大中南青時 87231459 6

消費	1	0	5	0	0	0	2	0	0	8
鐵道	1	1	2	0	1	2	0	0	0	7

經過

◇一回 消費綠川投手 宗正右飛後野田左中間を拔く三壘打を左翼よりの仲繼ぜる遊撃の三壘に高投に本壘打となり先づ還り山下四球大橋捕前ゴロ▼鐵道柴原四球に出て濱崎捕前バントに柴原二進高須投手足下を拔く單打に濱崎弟二壘より一擧還る中澤遊ゴロに高須と併殺

◇二回 消費中島一邪南城三振青山一ゴロ▼鐵道濱崎兄遊擊右を拔く三壘打に出て宇佐美の右前單打に濱崎兄還る荒木左飛山口一邪し宇佐美二壘に併殺

◇三回 消費時任右飛後綠川二壘寄單打に出て投手暴投に二進宗正四球野田三遊間單打に綠川還り宗正三進（野田の代走青山）青山二盗山下中前單打に宗正青山續いて還り大橋遊前内野單打に山下二進中島四球で一死滿壘となり續く南城又四球で山下押出され青山二越テキサスに大橋還り續いて中島もまた一擧本壘を衝いて刺され時任打者の時南城投手牽制球に二三間に挾殺さる▼鐵道市川二直飛柴原四球濱崎弟二前不規則バンドは三壘打となって柴原還り高須一線寄り犠バントに濱崎弟還る中澤三振

◇四回 消費（鐵道濱崎兄投手中澤右翼となる）時任二綠川遊匍後宗正二越單打に出たが野田左飛▼鐵道濱崎兄投手足下を拔く單打に出たが宇佐美の遊匍に併殺荒木遊匍

◇五回 消費山下三振大橋投匍中島遊匍▼鐵道山口二匍市川中前單打續く柴原右線寄り二壘打に市川三進濱崎弟四球で一死滿壘となり高須の遊撃ゴロは野選となって市川還り中澤三匍して濱崎弟と併殺さる

◇六回 消費南城三匍青山三振時任右前單打に出たが綠川投匍▼鐵道（消費青山退き高橋投手となる）大橋右翼野田投手となる濱崎兄四球宇佐美右前單打して濱崎兄二進宇佐美二盗荒木四球で無死滿壘となり山口の遊匍に荒木二壘封殺二壘手併殺せんとして一壘に低投しこの間濱崎兄宇佐美ともに還り山口二進市川三進柴原左飛

◇七回 消費宗正四球野田三遊間單打して宗正二進直ちに三盗（野田の代走高橋）山下四球で高橋二進し無死滿壘の絶好機となる大橋三匍で宗正本壘に封殺中島の右飛に野田還り南城の一飛も續いて本壘を衝いたが刺さる▼鐵道濱崎弟左邪飛宇佐美中飛

◇八回 消費高橋四球時任投匍に高橋二壘封殺、併殺せんとして遊撃一壘に低投し時任二進せんとしたが捕手の二壘送球に刺さる綠川三振▼鐵道荒木四球に出で山口の三匍に荒木封殺され山口また投手牽制球に刺さる市川三振

◇九回 消費宗正右飛野田三振山下右飛▼鐵道柴原三越單打に出で濱崎弟の投前バントに柴原二進高須左飛中澤投匍に空し閉戰五時四十五分

第三日經過（續き）

◇四回 工專石見投手頭上を拔く單打に出たが中森二飛和田投飛島田投匍▼取引玉井三振松木遊飛岩瀬二匍

◇五回 工專古田島一壘背後にテキサスし河野の三匍に併殺荻原三振▼取引圓城寺三匍武井遊匍高投に二進木原三匍野選に生き上田捕邪飛清水中飛

◇六回 工專（清水退き大代一壘に岩瀬中堅松木投手となる）湯野三振谷内中前單打石見投匍で谷内二壘封殺中森二匍に石見二壘に封殺▼取引野原左飛玉井遊匍トンネルに出て二盗松木四球岩瀬遊匍失に一死滿壘となり圓城寺左線寄りの三壘打に玉井、松木、岩瀬續いて生還武井の左中間單打に圓城寺還り武井直に二盗せんとして刺さる木原三振

◇七回 工專和田捕邪飛島田一匍古田島投匍▼取引上田中飛大代三振野原捕邪飛

◇八回 工專河野遊飛荻原投匍一壘落球に生き湯野の二匍に荻原二壘封殺（湯野の代走河野）河野二盗谷内一、二間を拔く單打に河野一擧還り球の本投される間に谷内二壘に入り石見二壘に單打し谷内も亦還る中森左飛▼取引玉井遊匍一失に出て二盗松木四球岩瀬の三壘背後テキサスに玉井還り圓城寺死球で無死滿壘となり武井中前單打して松木刺され武井捕逸に三進木原中前單打に武井還る上田捕前ゴロに木原二進したが大代左飛

◇九回 工專和田遊撃左に單打し島田投匍に和田二進ワイルドに三進古田島遊撃左に單打して和田還り河野四球荻原左前單打して一死滿壘となり湯野投匍に古田島本壘封殺（湯野の代走和田）荻原和田還り谷内四球で河野押出され石見の二匍は野手一壘に低投して谷内三進中森四球で二死滿壘となつたが和田左飛に空し閉戰六時三十七分

	（工專）	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
6	島田	5	0	0	0	0	0	0	2	1	5
8	古田島	5	1	3	0	0	1	0	4	0	0
5	河野	4	1	0	0	0	0	1	1	2	0
4	荻原	5	2	2	0	0	2	0	1	1	0
9	湯野	5	2	0	0	2	1	0	0	0	1
3	谷内	4	1	2	0	0	2	1	6	0	3
1	石見	5	0	2	0	0	0	0	0	0	1
7	中森	3	0	0	0	0	0	2	4	2	0
2	和田	5	1	1	0	0	1	0	6	2	0
	計	41	8	10	0	2	7	4	24	8	10

	（取引）	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
6	野原	4	0	0	1	0	0	0	5	1	1
4	玉井	4	3	0	0	3	1	1	2	3	2
81	松木	2	3	1	0	0	0	3	0	4	1
18	岩瀬	4	3	2	0	0	0	1	1	1	0
7	圓城寺	4	2	1	0	0	1	1	3	0	0
2	武井	4	1	2	1	0	0	0	8	1	0
5	木原	5	0	1	0	0	1	0	0	1	1
9	上田	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0
3	清水	3	0	1	0	0	0	0	4	0	0
3	（大代）	2	0	0	0	0	1	0	4	0	1
	計	37	13	9	2	3	4	6	27	11	6

▲三壘打—荻原圓城寺▲與へし死球—石見（圓城寺）▲暴投—石見3松木1▲逸球—和田2▲併殺—取引1（木原—玉井—清水）▲試合時間—二時間三十七分

安東署警官の收賄
新義州署の向ふを張つて？
密輸犯から捲上ぐ

【安東特電二十五日發】安東署西内警務、米本高等兩主任は去る十四日未明私服警官二十餘名を指揮して市内の綿布密輸嫌疑者を檢擧し取調べを進めてゐたところ

端なく もその口より元安東署勤務警部補某及び現在同署勤務鮮人巡捕二名の三現職警官が密輸犯より收賄せる事實が明らかとなり安東署は右三名を拘引して極秘裡に取調べ中であるが事件の内容は昨年七、八、九三ケ月に亘り密輸犯より收賄の上押收した綿布その他を

返還し 更に押收品を轉賣して一千餘圓を着服した嫌疑によるものであつて三瀆職警官は二十五日依願免官となり、他の民間側四名（いづれも鮮人）と共に嚴重取調べ中であるが、さきの新義州の現職警官の密輸事件の直後のこと〻て安義國境に異常な衝動を起してゐる

親子心中の子供死亡す

【新京特電二十五日發】既報新京入舟町居住大倉組屋渡邊喜三郎氏妻キミ（三）が死の道連れとして養子の誠三（二）と親子心中をはかつたことは既報の通りであるが誠三は滿鐵醫院に收容手當中であつたが二十四日夜遂に死亡した新京署ではキミの遺書によつて、長男誠三を死の道連れにしたことが判明したのでキミは殺人被疑者として強制處分に附するに決定した

一方誠三はキミに毒藥を呑まされた事實もあるので廿五日午後一時滿鐵醫院で解剖に附するはずである

救援隊匪賊を追ひ下城子驛を奪還す

【ハルビン特電廿四日發至急報】下城子襲撃の匪賊は梨樹鎭方面から南下した頭目不明の匪賊約四百名であるが穆稜から救援に向つたわが討伐隊は交戰の結果二十四日午前中に下城子驛を奪還し交通及び電信、電話復舊した、尙ほこの戰鬪でわが軍の損害は戰死下士一、重傷二名を出した、又賊の來襲當時下城子驛に於てロシア人女一名重傷、滿洲國軍兵一名戰死、ロシア人二名、滿人三名行方不明となつた

關東長官主催の日滿交驩觀櫻會
五月三、四兩日と決定

【新京特電二十五日發】旅順に於ける關東長官主催の日滿交驩大觀櫻會は五月三日、四日の兩日旅順長官々邸庭園に於て盛大に擧行されることに決定し二十四日關東廳では各課長その他が會合準備會を開き詳細の打合せを行つたが既報の如く今年は特に在新京の滿洲國大官その他大使館陸海軍高等官も招待に決定、兩日の招待者合計三千餘名に上り左の如く盛況を豫想されてゐる

◇五月三日◇ 午後二時から旅大官衙陸海軍高等官、民間側から滿鐵始め各會社及び一般市民夫妻一千二百餘名、在新京滿洲國各部大臣始め簡任官以上の高官夫妻約二百三十名、在新京陸海軍及日本大使館高等官七十餘名計千五百餘名を招待、庭園内に模擬店その他を設け種々なる餘興を行ふ

◇五日四日◇ 午後三時から在旅大關東廳所管官衙判任官以下を招待前日同樣の接待を行ふ

なほ長官は國家の第一線の守りとして心身を賭する一般下級兵士の勞を犒ふため五日頃旅大の陸海軍下士官以下の兵士を招き同樣觀櫻會を催すはず

滿鐵劍道部の昇段試驗合格者

滿鐵運動會劍道部では過般大連奉天兩道場に於て本年度春季昇段試驗を施行の結果左の諸氏が合格二十四日同部より發表された

福吉達夫、齋藤優、宇野竹一、仙波順一、金納隆康、原田晴、北川亮輔、荒川龍、緒方一美、小畑哲夫、城政則、内藤高明、間山勝巳、長瀬彌太郎、遠藤恒雄、長島寛二、前田重德（以上大連）滿尾秀次、島時盛、宮川虎雄（以上瓦房店）松田翠（安東）財部重彦（奉天）安留巽、宇佐美日本、北村八作、片山重雄（以上四平街）泉章（新京）福田義明、豬俣利夫、金子藤太郎（以上蘇家屯）吉田榮助、和田等、木村末雄、松本舍、中島留藏、若松宗利、向井勳、龜井哲男、野見山勗、古莊克巳、宮ノ原正明、中坂信行、成富清浩、門田一男（以上撫順）

◇右初段に進む◇

前田忠通（四平街）小島兼成、稲森山之丞、松元正巳、江下完（以上大連）河野進（瓦房店）

◇右二段に進む◇

堀田重春、加納英好（以上大連）佐藤稔（撫順）坂本五郎、宮崎宗一（以上奉天）佐々木清永（蘇家屯）宮田良雄（新京）松原寛人（遼陽）阿部辰平（本溪湖）

◇右三段に進む◇

高山富士雄、稲葉幸太郎（以上撫順）

◇右四段に進む◇

由良龜太郎（鞍山）

◇右五段に進む◇

足立曹長死去

【新京二十五日發國通】去る十八日練習飛行中墜落重傷を負つた飛行〇〇〇隊曹長足立順市（二七）氏は二十五日午前十時三十分新京衛戍病院にて死去、葬儀は二十八日午後二時新京飛行場第七格納庫にて執行の豫定

◇忌明寄附◇ 奉天鐵路總局平尾康雄氏は家族の忌明けた金一封を大連市社會課に寄附した

安樂椅子

春の夜も更けてヂャズと嬌笑と醉ばらひの怒號とで頽廢的氣分の横溢する或るカフエーに現れた岩井大連署保安主任、ホールの隅ッこに陣取つて、さも不良紳士らしく女給相手にチビリ〳〵。

……◇……

恐いおぢさんの偵察とは知らぬ女給達、忽ち四、五人たかつて大歡待——ねエ、フルーツい〻でせうウヰスキーはどう？と例によつて盛んな押賣り。

……◇……

胸に一物の保安主任、醉ばらつた風を裝うてゐると、知らぬ間に一人減り、二人減り、係りの女給が一人きり、ポツネンと緊張の面持ちで控へてゐる、打つて變つた女給達の態度に面喰つた保安主任——さては俺の素性を知りなつたナ——で早速尻に帆かけて次のカフエーへ……。

……◇……

こゝでは辻占賣や虚無僧の尺八吹きが次から次へと現れる、蹴の上でプウ〳〵やられるので折角のカフエー氣分もブチ壞しになる、すると頭のいゝ女給がゐて名人の吹込んだ尺八レコードを掛けると尺八と虚無僧ではテンで比較にならぬので虚無僧さつさと退却して終ふ。

……◇……

これを見た岩井さん「こいつア成る程新手の撃退法だ、カフエーを廻ると勉強になるよ」とつく〴〵感心。

滿洲鉄道早廻り競走
一日以上の差で白班つひに優勝か
專門家の稱讚する紅班のプラン

【奉天特電二十五日發】かれてそれは豫信の前の豫定變更であつたとはいひながら白班コースは何等の狂ひもなく、紅班は遂に一日以上の

差を 以て勝を白班にゆづるの外ない形勢となつた、紅班が東から西に廻る逆コースの最短時間連絡方法の樹立の理想を目指してとつた大英斷の變更プランに對しては各專門家から非常な同情が集まり、たとひ戰ひに敗るゝとも決して恥づべきプランではないとこの決斷を稱讚してゐる、かくして競走は既に終爆に近く二十五日午後四時新京に着いた白班山下選手は直に同五時發吉林行の列車で

再び 吉林に現れ同地一泊、奉吉線入の準備を整へてゐる（夕刊白班殘りコース跡二線とあるは旗順線を加へて三線の誤り）紅班吉田選手、亦洮索線を往復し二十五日は洮南一泊、四洮南下の徒機の姿勢をとつてゐる、紅班の奉天歸着は目下の所二十八日夜と見られラストコースを奉山線に依るものと觀察されてゐる、尚本日午後五時現在兩班成績左の如し

白班（新京）
實走 六〇三九、三
走破 四六五二、六
所要時間 十五日二時

紅班（洮南）
實走 五七七二、九
走破 四四一二、七
所要時間 十四日十八時五分

白班山下選手朝陽川を出發

【朝陽川特電二十五日發】白班山下選手は奉天鐵路總局相談役園田氏の指令に依り二十三日夜直に奉天發、新京に出で京圖線を東走二十四日午後九時關係者多數の出迎へをうけ朝陽川着、これより先北鮮方面の總線を征破し既に待ちもうけた相澤選手と感激の握手を交し引きつぎをうけ關係者と暫し交驩一旦廣島屋旅館に小憩後深夜再び驛に赴き折から西走し來れる五十二列車に相澤選手と同乘驛長驛員の激勵をうけて一路西行した

重責に眠れぬ一夜
暗黑中に戰跡へ默禱

廿五日洮南にて 紅班吉田選手

盛な 歡送をうけ二十四日午後十時チチハルを出發途々洮昂、四洮、大鄭、滿鐵本線（新京四平街間）二千百三十八キロ走破の途につく、闘志滿々たれどラストコース走破の重責に興奮殆ど一睡も出來ない、知り合ひの洮南鐵路局後藤氏と閑談、眠られぬ一夜を明かす、外は暗黑なれどチチハルより江橋まで皇軍の壯烈な

戰跡 を偲んで心からなる默禱をさゝげた、特産集散地として洮南沿線唯一の稱ある泰來を暗の中にすぎ農産物の集散地として將來を囑望される鎭東附近より夜はホノボノと明け初め、ただ見る一望千里の曠野、この邊り未開墾地多く所謂曹達地帶涯しなく續き人煙稀である、列車は原始的色彩にとむ原野を一路南へ

走り 洮南線を分岐する白城子驛を過ぎ七時豫定通り洮南驛についた

惠まれた春のドライヴ
突如！パンクして立往生

廿四日上三峰にて 白班相澤選手

北鮮の朝は麗かに晴れ渡つた、滿津、雄基間三十里のドライヴにめぐまれた春日和、二十四日午前七時二十分滿津驛に到着した記者はこゝに驛長にサインを求める間もそこそこに驛前に待つタクシーに乘りこむさあ、これからが自分に課せられた

最後 の驛コースなのだ、三十三年型フォード幌型も勇ましい、山の緑は糖の太陽に照り映えて海の背後にゆるく波うつ山から山へのスロープをぬうて進む中、何時か車は周宅峠の頂きを走つてゐた、急峻な山の斜面がそゝり立ち一歩誤てば木葉微塵だ、サッとハンドルを切つた一瞬、前面の路面に雉が三羽バタバタと飛び立つた、未だ人の香に荒されぬ

粗朴 な自然そのまゝである、道の兩側に一丈餘の杉林が續いてゐるのは住友の手に依つて植林されたものであるといふ

もう十年になりますネ、住友の主人公がこの山を見に來られた時やはり私が自動車で御案内したんですがその時分はこんな良い道路はなくホントにあなた往生したですヨ

運轉臺の鮮人は語つた、この邊りは金鑛が多く三井の

投資 になる產金所があつた、坦々たる盆地が盡きた所で再び山に突き當る、かく山と原とが幾變轉して三つ目の峠に立つた時パッと前面に青い地平線が浮んで來た、厚倉灣の海である、自動車は間もなく海岸線にさしかゝつたが突如停車した、タイヤがパンクしたのである、時計は九時半をさしてゐた

手に汗を握る
際どい藝當で汽車へ

廿五日朝陽川にて 白班相澤選手

焦躁の中に修理を待つたが容易に直らない、鮮人の女、子供が寄り集まつて來て自動車にさはつたり車體にうつる自分の姿をめづらしげに何事かさゝやきあつてゐる、待つこと三十分折から淸津を發した乘合自動車が

驀進 して來たのでそれにのり先を急いだ、バスが明湖洞に到着した時修理を終へた車が跡を追つかけて來たので再び元の車にのりかへた、この邊りからコースは次第に滑らかに海岸線に近づき禿山の中腹を滑つてその突端に出るとそこに展開された大滄灣こそ我が羅津灣なのであつた、灣の前方に浮ぶ屈强のすばらしさ自然の巨手に抱かれた雄大な景勝に思はず萬歲を叫んでしまふ、山の麓をぬうて海岸線は樣想ゆたかな水彩畫の樣に次から次へと變幻極まりなく繰り擴げられ羅津につくまでにはかなりの時間を要した羅津町の中央に羅津建設事務所を

發見 したので急停車し中へ飛び込んで見たが桑原所長の顔を見ただけですぐ樣急いで飛び出す、雄基發の列車の時間が切迫してゐるのだ、自動車は二十哩のスピードで猛然疾走したが時間は刻々せまる、間に合ふであらうか、漸く向ふに驛舍が見えたが餘す時間僅かに十分自動車は砂を飛ばしてひた走り、こんな危險の中に自動車は發車直前、辛うじて到着することが出來たが何と危い瞬間であつたらう、私はこうした危險に二度目の遭遇である

實は 出發前こゝの區間の走破には淸津を八時に發する乘合自動車の前にタクシーを飛ばせば萬一それに故障が起きてもあとからくる乘合にのれるとの話であつたのだがその實乘合は雄基發の列車には連絡しないのである今私は雄基十二時十五分發列車にゆられながら若しあゝしたタクシーの故障が直らなかつたらと想像してゾッとしたのであつた

滿日案内
山口の自轉車
防水式は本品のみが有する特色です
日清サラダ油
新時代御家庭の必需品！
永原小兒科醫院
滿洲日報（廣告部）電話二六九五番
繪葉書、寫眞帖、名刺、招待状、薬書
石版　オフセット　コロタイプ
迅速廉價
設備完全
美術印刷
小林又七支店印刷部
滋強飲料
カルピス
カルピスを飲ようよ
り色の空の下で
チクチク小鳥も鳴くよ
テキステキ
僕等朗らかだよ
CALPIS